

平成 29 年度
社会教育要覧 No.6 4
 (平成 29 年度活動計画)・(平成 28 年度活動報告)
 も く じ

計画編 (平成 29 年度活動計画)	頁	報告編 (平成 28 年度活動報告)	頁
I 川崎市の概要	1	I 審議会・協議会等の活動	47
1. 市政概要	1	1. 活動内容	47
2. 教育施設設置状況	1	2. 審議会・協議会等委員名簿	53
3. 人口の推移	1		
II 機構と財政	2	II 平成 28 年度事業の評価と課題	58
川崎市社会教育関係機構図	2	1. 生涯学習推進課	58
平成 29 年度社会教育関係予算 (目別) 比較表	3	2. 文化財課	62
III 平成 29 年度川崎市生涯学習推進活動方針	4	3. 図書館・図書館分館	63
1. 基本方針	4	4. 教育文化会館・市民館・分館	65
2. 施策の方向性	4	5. ふれあい館 (社会教育関連施設)	67
3. 平成 29 年度の主な事業	5	6. 視聴覚センター (総合教育センター内)	68
(1) いきいきと学び、活動するための環境づくり	5	7. 文化施設	70
(2) 家庭・地域の教育力を高める	6	日本民家園	
(3) 文化財の保護活用と魅力ある博物館づくり	6	青少年科学館 (かわさき宙と緑の科学館)	
4. 教育基本方針資料	8	市民ミュージアム	
同和教育に対する基本的な考え方	8	岡本太郎美術館	
川崎市外国人教育基本方針	9	大山街道ふるさと館	
IV 平成 29 年度の重点施策及び事業内容	13	8. 公益財団法人川崎市生涯学習財団	73
1. 生涯学習推進課	13	9. 有馬・野川生涯学習支援施設 (アリーノ)	75
2. 文化財課	17	10. 市民スポーツ室	76
3. 図書館・図書館分館	19	11. スポーツ施設	77
4. 教育文化会館・市民館・分館	20	とどろきアリーナ	
5. ふれあい館 (社会教育関連施設)	24	川崎市スポーツセンター(幸・高津・宮前・多摩・麻生)	
6. 視聴覚センター (総合教育センター内)	25	石川記念武道館	
7. 日本民家園	26	12. 青少年教育施設	80
8. 青少年科学館 (かわさき宙と緑の科学館)	27	青少年の家	
9. 市民ミュージアム	28	八ヶ岳少年自然の家	
10. 岡本太郎美術館	29	黒川青少年野外活動センター	
11. 大山街道ふるさと館	30	子ども夢パーク	
12. 東海道かわさき宿交流館	30	III 社会教育関係団体	82
13. 公益財団法人川崎市生涯学習財団	31	1. PTA (川崎市PTA連絡協議会)	82
14. 有馬・野川生涯学習支援施設 (アリーノ)	33	2. 女性団体 (川崎市地域女性連絡協議会)	83
15. 市民スポーツ室 (市民文化局)	34	3. 青少年団体	84
16. とどろきアリーナ	37	4. 文化団体	85
17. 川崎市スポーツセンター(幸・高津・宮前・多摩・麻生)	38	5. スポーツ団体	86
18. 石川記念武道館	42	IV 社会教育関係資料	87
19. 青少年の家	43	1. 図書館利用状況及び蔵書冊数	87
20. 八ヶ岳少年自然の家	44	2. 社会教育施設利用状況	88
21. 黒川青少年野外活動センター	45	3. 学校施設開放校一覧表	109
22. 子ども夢パーク	46	4. 市内所在指定文化財一覧	112
		5. 施設一覧	117

計 画 編

(平成 29 年度活動計画)

I 川 崎 市 の 概 要

1. 市政概要

政令指定都市川崎は、神奈川県北東部に位置し、市域の大部分が平坦で北は多摩川を境として東京都と接し、南西部はその大半が丘陵をなし横浜市に接している。南東部は東京湾に面し、東西に細長い地形となっており、平成29年4月1日現在では人口は1,496,035人、面積は144.35k㎡となっている。

わが国有数の工業都市として発展してきたが、近年は研究開発の拠点都市として、また音楽のまちとして、「誰もがいきいきと心豊かに暮らせる持続可能な市民都市かわさき」をめざしている。

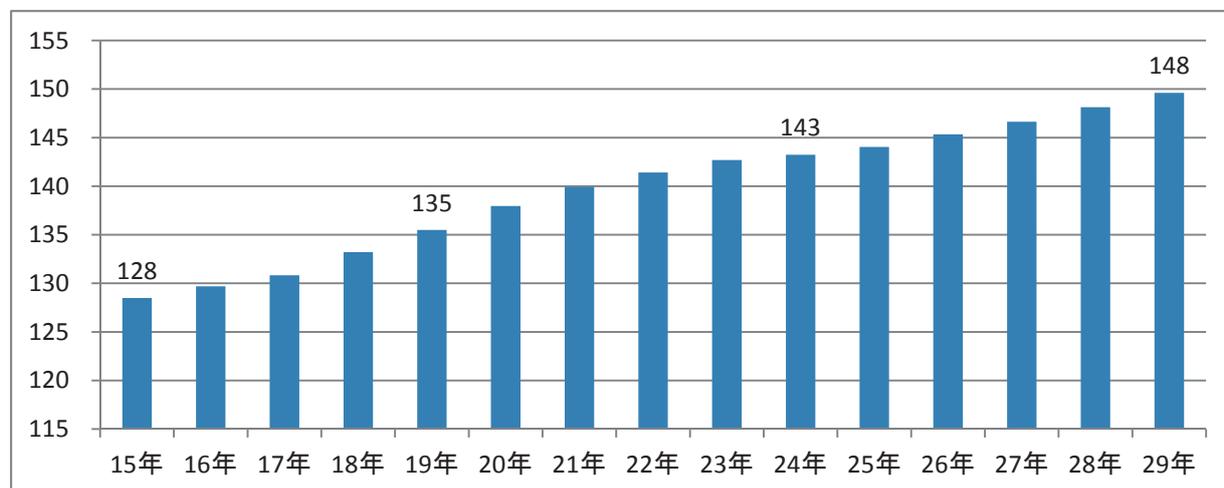
2. 教育施設設置状況

区 分	全 市	川 崎 区	幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区
人 口	1,496,035	228,363	164,502	252,233	229,810	228,553	215,850	176,724
世 帯 数	710,526	114,714	77,764	126,919	109,684	97,127	108,859	75,459
小 学 校	113	20	13	18	15	17	14	16
中 学 校	52	11	5	8	5	8	7	8
高 等 学 校	5	1	2	1	1			
特別支援学校	4	2		1	1			
社会教育 関連施設	48	教育文化 会館 田島分館 大師分館 川崎図書館 田島分館 大師分館 川崎市スポー ツ・文化総合 センター ふれあい館 東海道かわさ き宿交流館	幸市民館 日吉分館 幸図書館 日吉分館 幸スポーツ センター 石川記念 武道館	中原市民館 中原図書館 市民ミュージ アム とどろき アリーナ 生涯学習 プラザ	高津市民館 橘分館 高津図書館 橘分館 大山街道 ふるさと館 高津スポーツ センター 視聴覚 センター (総合教育セ ンター) 地名資料室 子ども夢 パーク	宮前市民館 菅生分館 宮前図書館 宮前スポーツ センター 有馬・野川生涯 学習支援施設 青少年の家	多摩市民館 多摩図書館 菅閲覧所 日本民家園 青少年科学館 岡本太郎 美術館 川崎市多摩 スポーツ センター 藤子・F・ 不二雄 ミュージアム	麻生市民館 岡上分館 麻生図書館 柿生分館 麻生スポー ツセンター 黒川青少年 野外活動 センター 市外： 長野県富士 見町 八ヶ岳少年 自然の家

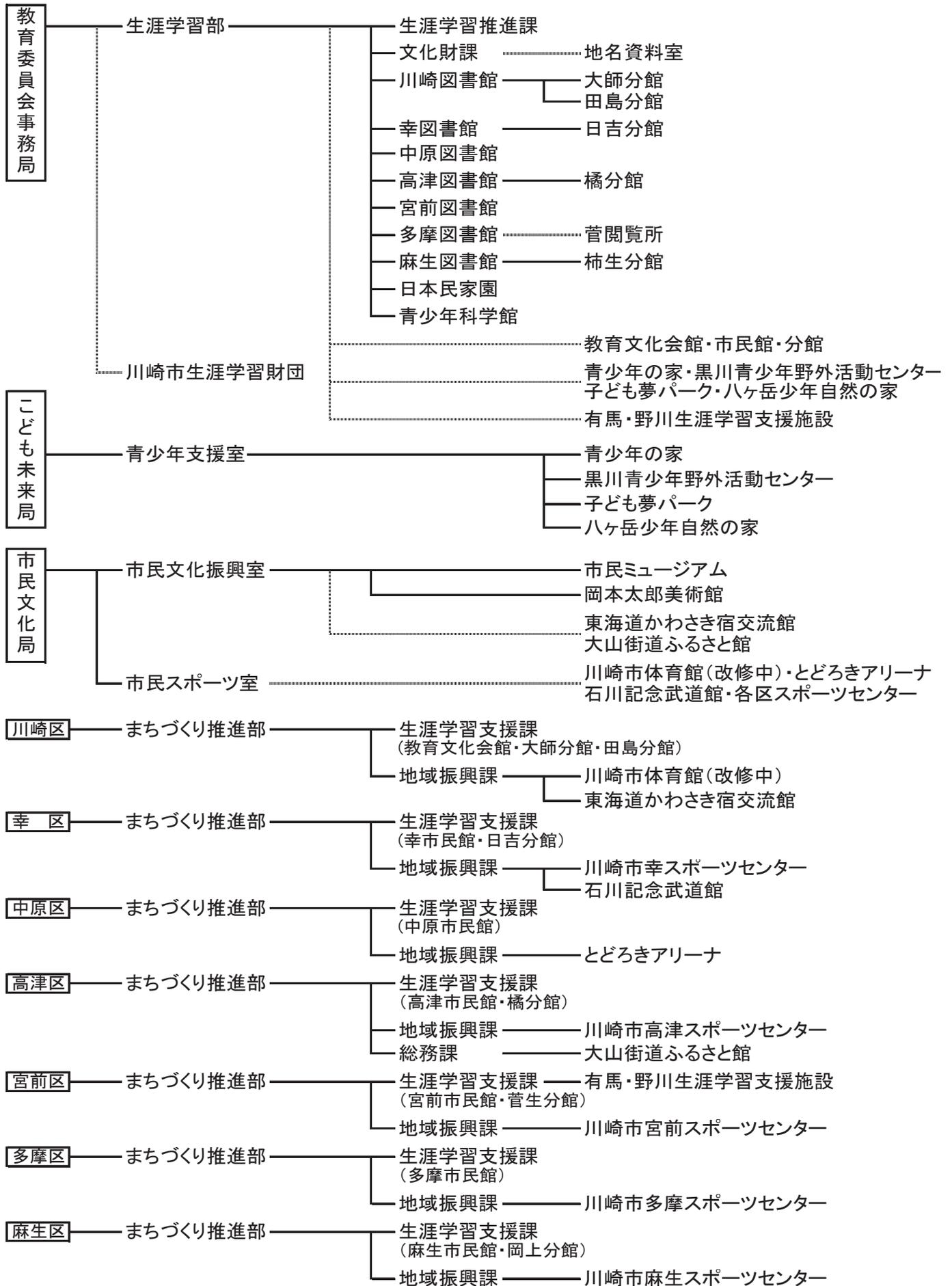
※ 太字が教育委員会所管施設です。

3. 人口の推移

注) 人口統計は各年とも4月1日現在



Ⅱ 機 構 と 財 政



平成29年度 川崎市社会教育関係予算（目別）比較表

単位:千円

科 目	当 初 予 算			
	29年度	28年度	比較増減	増△減率
教 育 費	95,332,390	49,399,485	45,932,905	93.0
社 会 教 育 費	3,307,974	3,022,166	285,808	9.5
社会教育総務費	1,020,178	1,050,906	▲ 30,728	▲ 2.9
社会教育振興費	166,595	146,719	19,876	13.5
文化財保護費	67,585	58,594	8,991	15.3
教育文化会館・市民館費	897,937	646,451	251,486	38.9
図 書 館 費	712,906	702,310	10,596	1.5
博 物 館 費	442,773	417,186	25,587	6.1
市民館・図書館建設事業費	0	0	0	-
博物館施設建設事業費	0	0	0	-
社会教育関係予算合計	3,307,974	3,022,166	285,808	9.5

Ⅲ 平成 29 年度川崎市生涯学習推進活動方針

1 基本方針

「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」と定められた教育プランの基本理念を受け、民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自ら考え学びを創造するとともに、高め合いながらその成果を適切に活かすことのできる、豊かで活力のある社会の実現を目指します。

2 施策の方向性

(1) いきいきと学び、活動するための環境づくり

市民の「学ぶ力」を育み、市民の自治力の基礎を培うため、自ら課題を見つけ、自主的に学び、その成果を活かす学びの機会提供を促進します。

社会教育の展開を通じて、市民の学びを通じた出会い（「知縁」）を促進し、それが新たな「絆」「つながり」を生み出すよう支援するとともに、地域における社会教育の担い手を育成していきます。

社会教育施設の長寿命化の推進など生涯学習環境の充実を図ります。

(2) 家庭・地域の教育力を高める

各家庭における教育や、地域による子どもや若者の育ちを支える取組を支援するとともに、地域の様々な大人が子どもたちの教育や学習をサポートする仕組みづくりを進めることによって、大人も子どもも学び合い、育ち合うための環境づくりや、子どもたちが地域の一員として夢や希望を持って豊かに育つことができる環境づくりに取り組んでいきます。

平成 27 年 2 月に発生した中学生死亡事件など、子どもや各家庭を取り巻く厳しい社会環境を踏まえ、家庭教育の支援や地域全体で子どもの育ちを支える仕組みづくりの重要性が高まっていることから、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が、家庭教育の重要性に気づき、学びを深める機会や場の提供の一つの手段として、企業等との連携による家庭教育の推進に力を入れていきます。

平成 29 年度は、平成 26 年度からスタートした地域の寺子屋事業を拡充するとともに、子ども会議や地域教育会議の活動の充実に取り組み、子ども達の地域での活動や、地域の大人との関係づくりを促進します。

(3) 文化財の保護活用と魅力ある博物館づくり

「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、新たな文化財保護制度の整備に取り組むなど、文化財の保護・活用を推進します。

博物館施設「日本民家園」、「かわさき宙と緑の科学館」の博物館活動の充実により、各施設のさらなる魅力向上を図り、本市の魅力として発信します。

平成 29 年度は、特に、平成 27 年 3 月に市内初の国史跡に指定された橘樹官衙遺跡群^{たちばなかんがいせきぐん}について、保存計画を策定するとともに、史跡整備計画の策定に向けた取組を推進します。博物館施設については、日本民家園が平成 29 年に開園 50 周年を迎えるのを記念して、記念事業や船越の舞台の客席整備を実施し、更なる魅力向上を図ります。

3 平成29年度の主な事業

() 内の額は前年度予算額

(1) いきいきと学び、活動するための環境づくり	1,838,249千円(1,575,459千円)
ア 自ら学び、活動するための支援の充実	759,301千円(749,015千円)
(ア) 社会教育振興事業	46,395千円(46,705千円)
●地域人材の育成や活動支援事業の実施	
市民による主体的かつ持続可能な地域の学びの仕組みを検討	
●寺子屋コーディネーターの養成(再掲:「地域の寺子屋」事業費を含む。)	
●社会参加・共生推進学習事業の実施	
識字学習活動、社会人学級、障がい者社会参加学習活動他	
●市民自治基礎学習事業の実施	
平和・人権学習、男女平等推進学習、家庭・地域教育学級、市民館保育活動他	
●市民学習・市民活動活性化学習事業の実施	
市民自主学級・自主企画事業、市民エンパワーメント研修、学習情報提供・学習相談事業他	
●市民・行政協働・ネットワーク学習事業の実施	
課題別連携事業、各行政区・中学校区地域教育会議推進事業(再掲:地域における教育活動の推進事業費を含む。)	
●社会や地域のニーズに対応した学習事業の実施	
シニアの社会参加支援事業	
●視聴覚教材の活用等学習環境整備事業の実施(2,494千円 ※総合教育センター費)	
●大学等高等教育機関との連携促進	
●学習相談事業の実施	
(イ) 図書館運営事業	712,906千円(702,310千円)
●多様な市民ニーズに応えるための資料の充実・タイトル数の確保	
●課題解決に役立つ地域資料等の広範な資料の収集・提供	
●来館困難者や視覚障害者等への支援サービス実施	
イ 生涯学習環境の整備	1,078,948千円(826,444千円)
(ア) 生涯学習施設の環境整備事業	935,147千円(679,744千円)
社会教育施設の計画的な整備及び長寿命化を図るため、施設劣化状況調査や市民館大ホール設備の更新を計画的に行います。また、市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、学校施設の有効活用を推進します。	
●生涯学習施設設備の長寿命化対策の推進	
麻生市民館大ホール設備改修、生涯学習プラザ空調設備改修、高津図書館屋上防水・外壁改修工事等	
●学校施設の有効活用や学校施設を活用した生涯学習事業の実施	
●市民館や図書館等における民間活力の活用を含めた管理運営体制の検討	
●教育文化会館の今後のあり方の検討	
(イ) 社会教育関係団体等への支援・連携事業	143,801千円(146,700千円)
●関係団体との協働や他都市との交流事業など、各種生涯学習機会の提供の支援	
●シニア活動支援事業への支援	
●市民のニーズに応じた多彩な体験講座等の実施への連携	
●全市的な生涯学習情報の収集と効率的な提供に向けた情報提供システム構築の支援、連携	

(2) 家庭・地域の教育力を高める	78,500 千円 (64,385 千円)
ア 家庭教育支援の充実	2,897 千円 (2,756 千円)
(ア) 家庭教育支援事業	2,897 千円 (2,756 千円)
●市民館等における家庭・地域教育学級等家庭教育に関する学習機会の提供 (家庭・地域教育学級は、社会教育振興事業費)	
●PTAによる家庭教育学級開催の支援	
●企業等との連携による家庭教育事業の検討・実施	
イ 地域における教育活動の推進	75,603 千円 (61,629 千円)
(ア) 「地域の寺子屋」事業	48,815 千円 (34,914 千円)
地域ぐるみで子どもの学習や活動をサポートし、多世代で学ぶ生涯学習の拠点として、「地域の寺子屋」事業を推進します。	
●地域の寺子屋の拡充	
●寺子屋先生、寺子屋コーディネーターの養成	
●地域の寺子屋推進フォーラムの開催	
(イ) 地域における教育活動の推進事業	28,788 千円 (26,715 千円)
学校・家庭・地域の連携を推進し、地域における子どもの育ちや意見表明を促進するとともに、地域の教育力を生かして教育課題の解決を図る取組を推進します。	
●各行政区・中学校区における地域教育会議の推進	
●川崎市地域教育会議推進協議会、川崎市地域教育会議交流会の開催	
●川崎市子ども会議の推進と各行政区・各中学校区子ども会議との連携	
●学校・家庭・地域の連携協力推進会議の開催	
●学校支援センター事業の推進	
●子どもの泳力向上プロジェクト事業の推進	
(3) 文化財の保護活用と魅力ある博物館づくり	510,358 千円 (475,780 千円)
ア 文化財の保護・活用の推進	67,585 千円 (58,594 千円)
(ア) 文化財保護・活用事業	58,284 千円 (46,852 千円)
●川崎市文化財保護活用計画に基づく文化財の調査・保護・活用事業の推進	
●指定文化財の保存修理等の実施	
●新たな文化財保護制度等の検討	
●文化財保護活用拠点の検討	
●文化財ボランティアの育成・確保	
●埋蔵文化財の発掘調査等の実施	
(イ) 橘樹官衙遺跡群保存整備・活用事業	9,301 千円 (11,742 千円)
●国史跡に指定された橘樹官衙遺跡群の保存活用計画策定に向けた検討	
●橘樹官衙遺跡群調査整備委員会の開催	
●橘樹官衙遺跡群とその周辺における史跡めぐり等活用事業の実施	
●市民との協働による史跡等環境整備・維持管理の実施	

イ 博物館の魅力向上	442,773 千円 (417,186 千円)
(ア) 日本民家園管理運営事業	324,966 千円 (300,150 千円)
●文化財建造物・民具などの保存・整理	
調査研究及び補修（屋根補修、耐震補強等）の推進	
●展示及び教育普及事業の充実	
ボランティア支援等	
●開園 50 周年記念事業の実施	
(イ) 青少年科学館管理運営事業	117,807 千円 (117,036 千円)
●自然・天文・科学の 3 分野における資料収集・展示・調査研究・教育普及活動等博物館活動の充実	
●ボランティア、市民活動団体等の育成・支援と体験学習の推進	

4. 教育基本方針資料

同和教育に関する基本的な考え方

川崎市教育委員会
制定 昭和57年3月23日

同和問題は、日本国憲法に保障されている基本的人権の侵害にかかわる重要な問題である。

わが国においては、封建時代の歴史的過程で形成された身分階層構造に基づくいわれなき差別が、今日なお人々の懸念や意識あるいは生活実態の中に多様な形で発現している。

これは、人類普遍の原理である自由と平等に関する深刻にして重大な社会問題である。

この問題の解決のためには、すべての人々が同和問題を自らの課題として正しく認識し、その解消に努力しなければならない。

そのために教育の果たす役割は極めて重要である。

川崎市教育委員会は、以上の認識に立って、部落差別の現実をふまえ、日本国憲法・教育基本法さらに同和对策審議会答申・同和对策事業特別措置法及び本市同和对策事業に対する基本的考え方(方針)に基づき、教育の主体性と責任のもとに人権尊重の理念の実現をめざす同和教育を積極的に推進する。

- 1 同和問題についての正しい認識と理解を深めるために、あらゆる機会をとらえて啓蒙啓発活動を進める。
- 2 学校教育においては、人権尊重の精神に徹し、差別や偏見に対する正しい認識と、これを克服する意欲をもつ人間を育成する。
- 3 社会教育においては、市民一人ひとりの自覚のもとに差別と偏見をなくし人権が真に尊重される明るい社会を築くために、指導者の養成をはじめ同和教育の目的を遂行するに必要な社会教育諸条件の整備に努める。

川崎市外国人教育基本方針

—多文化共生の社会をめざして—

川 崎 市 教 育 委 員 会
制定 1986 年（昭和 61 年）3 月 25 日
改定 1998 年（平成 10 年）4 月 28 日

I. 人権尊重としての教育

差別を排除し、人権尊重の精神を貫くことは、人間が人間として生きるための不可欠な事柄であるとともに、民主主義社会を支える基本原理である。日本国憲法は基本的人権を保障し、教育基本法ではその確立をはかることが根本においては教育の力にまつべきものであるとうたっている。さらに日本は、1979年に内外人の平等と外国人が教育を受ける権利及び市民生活上のすべての実質的差別の排除を明確にうたっている国際人権規約を批准した。

その後、1982年に難民条約、1994年に子どもの権利条約、1995年には人種差別撤廃条約の批准が実現し、民族差別を含むあらゆる差別の禁止のみならず、社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し支援することも、人権保障の一環として位置づけられている。

今や世界は人権と共生の時代であり、平和の実現と人権尊重の取組は、国としてはもとより、地域社会における人権文化の構築とも結びつけて考えていかなければならない時代となっており、そのために果たす教育の役割と責任は極めて大きい。

II. 本市の外国人市民の成り立ちと現状

1 〔歴史的な経緯 …… 在日韓国・朝鮮人〕

川崎市の外国人登録者は、現在2万人を超え、全人口の2%、国籍数では107ヵ国を数えるようになった（1997年末現在）。そのうち、韓国・朝鮮国籍者は、全外国人の45%を占めており、本市は依然として韓国・朝鮮人の多住地域といえる。

このように本市に韓国・朝鮮人が多く住むようになったのは、京浜工業地帯の中核都市である本市に日本の植民地支配によって工場労働者等としてつれてこられた結果である。

これらの人々の多くは、今なお日常生活において深刻な民族差別を受けており、そのため学校や地域社会において日本名を名のるなど、民族としての自らの存在を明らかにできないような場合もある。

韓国・朝鮮人に対する差別や偏見は、本市だけでなく広く日本社会に根強く存在しており、多くの韓国・朝鮮人は教育、就労、福祉等あらゆる生活面で厳しい民族差別を受け深刻な問題となっている。さらに見落としてはならない重要なことは、これらの偏見が歴史的に作られたものであるという点である。

すなわち、1910年「韓国併合」により、日本が朝鮮を植民地として以来、一方では多年にわたり植民地支配の合理化につながるような民族優越意識を教育を通じて国民に浸透させ、他方において朝鮮民族固有の文化や言語を否定されるべきものであるかのごとくとらえ、創氏改名制度などを通じて日本への同化政策を進めた結果生まれたものである。

川崎市教育委員会は、こうした事実の持つ意味を厳しく受けとめ、教育の課題としてとらえ、本市における公教育を推進するにあたっては、市民一人ひとりの差別解消のための不断の努力を促していかなければならない。

2〔国際化の動向 …… 世界各地からの外国人〕

近年、さまざまな分野における国際化の流れは世界各地で著しく進展しており、日本においても、1980年代後半から、国際結婚や就学生・留学生等として新たに来日する外国人が増加している。加えて、1990年の出入国管理法の改正に伴う日系労働者や技能研修生の受入れにより、さまざまな国の外国人が生活するようになっており、本市も例外ではない。また、数の上では少ないが、中国帰国関係者やインドシナ難民として日本に定住するようになった人たちもいる。このことは、さまざまな文化的背景をもつ外国人が同じ地域社会に暮らし、また、日本語の理解が十分でない外国人も多数生活していることを意味している。

これらの外国人は生活上の不自由さをかかえながら、国籍条項や在留資格による制限に加え、人種や民族等の違いにより、さまざまな生活の局面において差別や偏見にさらされている。また、社会参加や政治参加の権利も未だ十分に保障されているとはいえず、母語や母文化等を表現したり学ぶことのできる場も限られたものになっている。

さらに配慮しなければならないことは、国籍上では見えない民族的・文化的な側面として、国際結婚により生まれた子や多文化を受け継いでいる日本国籍者等が直面している問題がある。かれらは多文化を受け継いでいることにより、本来、文化をつなぐ豊かな可能性を有しているにもかかわらず、ともすると日本人と見なされることにより、日本と異なる文化の獲得や表現ができにくく、安定した自己の主体形成にゆがみをもたらされかねない状況に追いやられている。これに似た問題は、海外からの帰国児童・生徒をめぐっても見受けられる。

このような新たな課題解決にむけた取組も、教育の役割として問われている。

Ⅲ. 多文化共生の社会をめざして

川崎市教育委員会は、これらの教育課題の解決に向け、まず、すべての子どもの学習権を保障し、教育の世界における内外人の平等、人間平等の原則の徹底に努め、社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し、あわせて外国人市民の社会参加を積極的に支援していかなければならない。そして、在日外国人が、民族的自覚と誇りを持ち自己を確立し、市民として日本人と連帯し、相互の立場を尊重しつつともに生きる地域社会の創造をめざして活動することを保障しなければならない。このことはまた、日本人の人権意識と国際感覚を高めることにもつながる。そして、このような環境を整えることは人間都市の創造をめざす本市教育行政の責務でもある。

在日外国人教育は、多文化共生の社会をめざす教育の営みでもあり、日本人と外国人の双方の豊かさを育み、違いが豊かさとして響き合う人間関係や社会をつくりだしていくことをめざさなければならぬ。そのためには、日本社会に根強い同化と排除意識からの脱却をはかり、過去の歴史的経緯をしっかりと認識することが、偏見や差別意識を取り除く上で欠かせない視点となる。

さらに多文化共生の社会をめざす教育は、日本人と外国人の間だけにかぎらず、あらゆる人が、相互の違いを認め合い尊重しあい、ともに生きていく地域社会をつくりあげていく力になるように展開していかなければならない。

川崎市教育委員会は、以上のような認識に立脚して、教育の主体性と責任のもとに、次に示す基本事項にのっとり、人権尊重と国際理解そして多文化共生をめざす在日外国人教育を積極的にすすめる。

IV. 教育関係者の役割とめざすべき方向性

1 基本的な考え方

- (1) 国籍・民族等にかかわらず、すべての子どもの学習権を保障し、教育における内外人の平等、人間平等の原則の徹底に努める。
- (2) 社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し、あわせて外国人市民の積極的な社会参加を支援する。
- (3) 日本人と外国人の相互の豊かさにつながる共生の教育をめざし、過去の歴史的な経緯をしっかりとおさえ、同化や排除意識からの脱却をはかる。

2 教育行政および教育関係者の取り組み（注：児童の中には幼児を含む）

- (1) 本市に在住する児童・生徒をはじめとする外国人の実態把握に努める。
- (2) 在日外国人が民族的自覚と誇りを培い、生活文化の向上をはかるための自主的活動に対して支援協力する。
- (3) 研修会や研究会等を通して、多文化共生社会への理解を深め、在日外国人に対する正しい教育観の確立と指導力の向上をはかる。
- (4) 在日外国人教育を充実するために関係機関との連携を深め、施策の拡充や推進体制の整備に努め、各種資料を作成する。
- (5) 児童・生徒をはじめ、外国人保護者等の思いを大切に受けとめ、多文化共生をめざす教育の推進に生かすよう努める。
- (6) 在日外国人が、自由に自ら多様な生き方を選択できるよう、進路保障の取組をすすめる。
- (7) 戦後の困難な時代から民族教育を推進してきた市内の外国人学校との交流を深め促進する。

3 児童・生徒に対して

- (1) すべての児童・生徒に対して、相互の豊かな人間関係を育むように努め、違いを認め合い尊重し合う意識や態度を培う。
- (2) すべての児童・生徒に対して、命を大切にし、自分を信頼し、自分に誇りがもてるような支援と生きる力の基礎となる学力の保障に努める。
- (3) すべての児童・生徒に対して、豊かな人権意識や感性を育み、民族差別や偏見を見抜き、それを批判し、許さない力を養う。
- (4) すべての児童・生徒に対して、日本と外国、特に韓国・朝鮮との歴史的・文化的関係を理解させ、国際理解、国際協調の精神を養うとともに、ともに生きる態度を培う。
- (5) 在日外国人児童・生徒に対して、その民族としての歴史・文化・社会的立場を正しく認識することを励まし助け、自ら本名を名のり、民族差別や偏見に負けない力を身につけることができるよう支援する。
- (6) 在日外国人児童・生徒に対して、自由に自ら多様な生き方を選択し、たくましく生きぬくことができるよう進路指導の充実をはかる。
- (7) 日本人児童・生徒に対して、これまでの歴史的経緯を踏まえ、多様な文化を学び受容する教育活動を通じて、日本人としての豊かな国際感覚を育む。

4 すべての市民に対して

- (1) 在日外国人に対する差別や偏見を取り除くための啓発活動を推進する。
- (2) 広く市民に対して、在日外国人問題についての理解を深める学習活動を推進する。
- (3) 日本人と在日外国人が、ともに手をたずさえて地域社会の創造をめざす活動を推進する。

IV 平成 29 年度の重点施策及び事業内容

1. 生涯学習推進課

市民の学習を推進・支援するために、「かわさき教育プラン」に基づき、学習機会の提供や市民館・図書館等社会教育施設の整備などを図ると共に、市民の学習意識や社会の変化に応じて、社会教育行政・事業への市民参加を促進し、市民の自主的な学習・活動の活性化に向けた支援事業を展開する。また大学等高等教育機関や生涯学習関連諸機関との連携・協力の強化や、市民の学習成果の地域還元に関する事業促進を図っていく。

さらには、安全で安心な、より豊かな地域社会の形成を目指して、子ども達から大人までが元気で伸び伸びと活動するために、家庭・地域社会の教育力を高め、学校や関連行政との連携・協力を図り、「川崎市子どもの権利に関する条例」を基盤として諸事業を展開する。

(1) 生涯学習の基盤整備

- ア 社会教育委員活動の充実
 - ・社会教育研究活動の充実
 - ・各種社会教育関係大会への積極的取り組み
 - ・専門部会の開催
- イ 市・区生涯学習推進会議の充実
 - ・全庁的な取り組みと区単位の活動との連携
 - ・生涯学習推進基本計画の推進
- ウ 生涯学習大学等高等教育機関連携事業の推進
 - ・生涯学習大学等高等教育機関連絡会議の開催
 - ・公開講座の実施

(2) 社会教育・生涯学習施設整備

- ア 社会教育施設の長寿命化対策
- イ 富士見周辺地区再整備
- ウ 市民館と図書館の民間活力の活用を含めた管理運営体制の検討

(3) 「読書のまち・かわさき」の支援

「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」に基づき、「かわさき読書の日のつどい」など家庭、地域、学校等と協力した子どもの読書活動への推進の取り組みを行う。また、図書リユースコーナー等の実施や、大学図書館との連携を継続する。

(4) 人権教育推進事業の充実

- ア 外国人市民とともに生きる地域社会の実現
地域日本語教育振興事業（地域日本語連絡会、地域日本語ネットワークのつどい）の充実
- イ 人権感覚豊かな地域社会づくり
 - ・障がい者ボランティア研修の充実
 - ・ふれあい館社会教育事業（委託事業）の充実

(5) 家庭教育推進事業の充実

文部科学省補助事業「学校・家庭・地域連携協力推進事業」の活用等により、各家庭教育事業を展開していく。

ア P T A家庭教育学級の充実

イ 子育て支援啓発事業の実施

ウ 家庭教育支援講座の実施

(6) 市民学習・市民活動など支援事業の充実

教育文化会館・市民館・分館において様々な社会教育振興事業を実施する。

ア 社会参加・共生推進学習事業

イ 市民自治基礎学習事業

ウ 市民学習・市民活動活性化学習事業

エ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

オ 現代的課題対応学習事業

カ 教育文化会館・市民館学習環境整備事業

(7) 地域教育会議の推進

各中学校区（51区）と各行政区（7区）において地域教育会議を実施する。

ア 中学校区地域教育会議は学校との連携を深め、行政区地域教育会議は中学校区地域教育会議の支援を充実させ活動を活性化させる。

イ 区内の地域教育会議の連携、全市の地域教育会議の交流と連携を促進する。

(8) 子どもの権利を生かす参加システムの拡充

ア 子ども会議の推進

川崎市子ども会議及び中学校区・行政区子ども会議を開催し、子どもの意見を市政に反映させる取り組みを進める。

イ 「川崎市子ども夢パーク」での、子どもの活動、子どもの交流拠点としての活用を支援する。

(9) 学校施設の活用促進

ア 市民の生涯学習の場としての学校施設有効活用の充実を図る。

イ 学校施設有効活用あり方検討委員会の実施

ウ 学校図書館における図書の地域貸出事業の実施

エ 虹ヶ丘小学校コミュニティルーム及びはるひ野黒川地域交流センターの運営

- (10) 学習相談、生涯学習情報の収集・提供
 - ア 生涯学習情報の収集・提供
 - イ 「生涯学習情報」の管理運営
 - ウ 学習相談への対応
- (11) 資料の作成・収集・提供と広報活動
 - ア 社会教育要覧・社会教育事業ガイドの発行
- (12) 社会教育関係団体の活動促進
 - ア 川崎市PTA連絡協議会
 - イ 川崎市地域女性連絡協議会
 - ウ 神奈川県下市立高等学校PTA連絡協議会
- (13) 公益財団法人川崎市生涯学習財団の支援
- (14) 職員の資質の向上及び専門的職員の養成
 - ア 社会教育職員研修
 - 初任者、指導・経営、生涯学習、人権尊重、課題、自主グループ、施設種別研修（市民館職員、図書館職員、博物館職員）
 - イ 資格取得研修への派遣
 - 社会教育主事講習、図書館司書・司書補講習
- ウ 国・県等研修への派遣
 - 文部科学省、県教育委員会、県公民館連合会等主催研修
- エ 市民館事業担当者会議の開催
- オ 図書館担当者委員会の開催
 - 企画委員会、地域資料委員会、児童サービス委員会、資料選定委員会、端末担当者会議、予約担当者会議、雑誌担当者会議
- (15) 地域で学校や子ども達を支える仕組みづくりの推進
 - ア 地域の寺子屋事業の推進
 - イ 学校支援センター事業の推進
 - ウ 学校・家庭・地域の連携協力推進会議の実施
- (16) 子どもの泳力向上プロジェクト事業の推進
 - 地域のスイミングスクール等と連携した水泳教室の推進

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
社会教育委員会議活動	社会教育法第15条に基づき設置し、社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に対する答申のほか、必要に応じて調査・研究を行い教育委員会への助言を行う。	
社会教育委員会議活動（専門部会）	社会教育施設の円滑な運営を図るため、専門部会を設置して事業の企画・運営に関する調査・審議や、施設の管理・運営状況に関する点検・検証を行う。 ○教育文化会館専門部会 ○（幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生）市民館専門部会、 ○有馬・野川生涯学習支援施設専門部会 ○図書館専門部会 ○青少年科学館専門部会 ○日本民家園専門部会 ○青少年教育施設専門部会	6,252
「読書のまち・かわさき」の支援	市立図書館のオンラインシステムを利用した学校図書館の情報化を支援するとともに、「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書活動支援に向けた取り組みを行う。	—
地域日本語教育振興事業	地域における外国人市民の識字・日本語学習の広がりや多文化共生社会の実現をめざして、地域日本語連絡会、地域日本語ネットワークのつどい等を開催する。	143

事業名	事業内容	予算額 (千円)
ふれあい館社会教育委託事業	社会福祉法人青丘社に委託 人権尊重学級、家庭教育学級、多文化交流学級、世代間交流学級、母国語学級、識字学習活動、識字等ボランティア講座 (各1学級)、ハンゲル基礎講座 (3学級)、民族文化講座 (2学級)、社会教育研究集会、啓発活動 (講演会、広報誌発行等)	1,677
家庭教育推進事業	子育てをめぐる幅広い観点から、親等の学びや交流等を支援することにより、家庭・地域の子育て状況の改善を図り、家庭の教育力の向上をめざす。	2,897
学校支援センター事業	地域人材による学校支援を行う体制作りを進め、学校・家庭・地域の連携を促進するため、総務部、学校教育部と連携して各区に学校支援センターを設置する。	7,534
市民学習・市民活動の支援	生涯学習の振興を図るために、教育文化会館・各市民館・生涯学習推進課に社会教育指導員を配置し、地域の市民の学習・活動の支援や社会教育関係団体の育成等に努める。	16,167
地域教育会議	川崎市教育懇談会の提言を受けて、51 中学校区・及び7行政区に設置。学校・家庭・地域社会の連携により、子育て支援や生涯学習のネットワークづくり、教育への市民参加システムづくりを通して、地域の教育力の向上をめざし、活動の展開を図る。	15,457
川崎市子ども会議	川崎市子どもの権利に関する条例に基づき、子どもの意見を市政に反映させる。	822
学校施設有効活用事業	市内の小・中学校の校庭、体育館、特別教室、学校図書館を地域活動やスポーツ、学習の場等として開放する。 校庭開放 140 校 体育館開放 165 校 特別教室開放 135 校 校庭夜間開放 7 校 学校図書館 10 校 ・学校施設有効活用あり方検討委員会 ・市民ニーズに対応したモデル開放の実施 ・はるひ野黒川地域交流センターの運営	57,753

事業名	事業内容	予算額（千円）
コミュニティルームの運営	虹ヶ丘小学校コミュニティルームを地域における生涯学習や地域活動の拠点として活用し、市民主体の生涯学習のまちづくりを展開する。	503
生涯学習大学等高等教育機関連絡会議	市内大学等高等教育機関との連携を進め、連携事業（公開講座）の実施など、市民への生涯学習支援の方策を協議する。	278
生涯学習情報収集・提供	生涯学習情報の収集・提供を行うとともに、市民の学習相談に対応し、市民の自主的な学習活動を支援する。	4,187
社会教育広報資料等作成	社会教育関係事業の資料や報告書を作成し配布する。	250
P T A活動促進	川崎市P T A連絡協議会及び県下市立高等学校P T A連絡協議会の活動活性化に向け、機関紙の発行、研究・研修事業実施、各種大会派遣に対する補助等の支援を行う。	2,228
女性団体活動促進	環境・平和・子育て・高齢者福祉など、様々な地域課題に対し学習・実践を行っている女性団体を支援するとともに、男女共同参画社会をめざして女性リーダーの育成をはかる。	443
生涯学習財団補助	生涯学習に関する講座、講演会の開催、情報の提供、相談、調査研究を行うとともに、指定管理者として施設の効率的な管理運営を行い市民の生涯学習の振興に寄与する生涯学習財団の運営を支援する。	141,190
社会教育職員研修	社会教育職員として、各施設の役割や課題を理解し必要な基本的知識や実践的能力を養うのみならず、様々な課題についての問題意識・専門性を高める。 研修成果の報告については、研修報告会を開催すると共に報告書を作成し関係者・機関等に配布する。	196
社会教育職員の外部研修派遣	職員の資質向上を図るため、業務に関連した資格取得のための研修等様々な外部研修に派遣する。	—
夏休み親子工作教室	木工作、彫金、モザイクタイル画などの工作体験をとおした親子のふれあいの場として、P T Aを主体として各小学校において開設する。	—
地域の寺子屋事業	地域ぐるみで子どもの教育、学習をサポートし、シニア世代の知識と経験を活かして多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりを進める。	48,815
子どもの泳力向上プロジェクト	地域のスイミングスクール等と連携して、小学校入学前までに水に親しんできていない子どもや、入学後も泳ぎが苦手な子どもを対象に、水泳教室を開催する。	12,509

2. 文化財課

生活環境の急速な変化と様々な開発の進行により、祖先の生活文化を物語る文化財が変容し、失われていこうとしている。それに伴い、文化財の調査・保護及び博物館活動を含めた文化財の普及・啓発のための施策が必要となっている。こうした状況を踏まえ、文化財の指定、調査、記録作成、保護管理及び公開等の各種事業を行う。

- (1) 文化財調査活動の推進
- ア 埋蔵文化財緊急調査(個人専用住宅の建設に伴う緊急調査等)
 - イ 専門家による各種文化財の緊急調査及び指導等
 - ウ 川崎市文化財調査員等による調査と研究
 - エ 埋蔵文化財内容確認調査(市内重要遺跡等)
- (2) 文化財の保護・公開及び記録の作成
- ア 文化財の指定等
 - イ 指定文化財の管理奨励(市指定文化財所有者への管理奨励金の交付)
 - ウ 無形民俗文化財保存団体の育成・補助
 - エ 県指定史跡(馬絹古墳等)の保存管理
 - オ 指定文化財等の現地特別公開と関連講座の開催
 - カ 文化財ボランティアの育成・活用
 - キ 指定文化財修理事業の実施
 - ク 文化財調査集録の刊行
 - ケ 埋蔵文化財発掘調査報告書及び年報の刊行
- コ 文化財解説板の製作及び設置
 - サ 発掘調査現地見学会の開催
 - シ 埋蔵文化財収蔵施設の管理及び活用
 - ス 文化財刊行物の製作
- (3) 史跡等の整備と保全
- ア 史跡等の環境整備(橘樹郡衙跡・子母口貝塚・馬絹古墳・五所塚・芭蕉の句碑)
 - イ 史跡「春日神社・薬師堂・常楽寺境内及びその周辺」の管理奨励
 - ウ 橘樹官衙遺跡群保存整備・活用事業
 - エ 橘樹官衙遺跡群確認調査事業
 - オ 橘樹官衙遺跡群保存整備事業
 - カ 史跡保守管理
- (4) 文化財審議会の運営
- (5) 文化施設(モニュメント希望)の維持管理
- (6) 地名資料室の運営

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)	
文化財審議会	文化財の指定、現状変更等に関し、教育委員会の諮問に応じる。(委員10名・3回開催)	288	
文化財調査集録	各種調査成果を刊行する。第52集。	307	
史跡整備管理	史跡天然記念物管理奨励 市史跡指定地の地権者に奨励金を支払う。(春日神社、常楽寺)	119	
	史跡環境整備 橘樹郡衙跡・子母口貝塚・馬絹古墳・五所塚・芭蕉の句碑の環境整備を地域の保存団体に委託する。(40千円×5団体)	200	
	史跡保存管理	馬絹古墳の保存活用のため隣接地の一部を借用するとともに石室の保存管理を委託する。(馬絹神社より借用)	1,494
		史跡における公園施設補修や樹木剪定等の保守管理を行う。	2,456
文化財刊行物製作	文化財刊行物の製作を行う。(関連文化財群マップ等製作)	292	

事業名	事業内容	予算額（千円）
文化財普及・活用事業	指定文化財を現地で公開し、関連講座を実施。また、文化財の普及啓発に係るボランティアの育成・活用を推進する。	154
指定文化財管理奨励	市指定文化財の維持管理及び活用の向上を図るため、所有者に管理奨励金を交付する。（37 団体）	1,400
文化財保護措置経費	指定文化財等の解説板の新規設置や修理等を行う。	1,009
指定文化財保存修理等	長念寺本堂・庫裏保存修理事業及び菅獅子舞伝承事業（子ども教室）に補助金を交付する。	3,789
埋蔵文化財緊急調査	周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内での開発行為に伴う試掘調査や、市内重要遺跡の内容確認調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査を行うとともに、発掘調査報告書及び年報を刊行する。	6,750
公益事業関連埋蔵文化財発掘調査	東海旅客鉄道（株）等が進める中央新幹線予定地内の遺跡に影響を与える箇所についての埋蔵文化財の発掘調査を行う。	22,056
埋蔵文化財収蔵施設管理	出土した埋蔵文化財の収蔵及び管理を行う。	2,907
文化財調査の実施	市域に所在している古文書の所在状況及び指定文化財（彫刻・絵画・民俗等）の保存状況を調査する。また、修理文化財等の調査・指導を専門家に依頼する。	1,050
橘樹官衙遺跡群管理事業	橘樹官衙遺跡群周辺における史跡めぐり等活用事業推進のため、橘樹郡衙跡の「たちばな古代の丘緑地」周辺の剪定・除草を行い、史跡の保存整備を図る。	1,150
橘樹官衙遺跡群確認調査事業	学識者による調査整備委員会調査部会の指導・助言を踏まえ確認調査を行うとともに、調査報告書を作成する。	3,359
橘樹官衙遺跡群保存整備事業	調査整備委員会整備部会の学識者および関係町会等団体の代表などの意見を踏まえ、橘樹官衙遺跡群の保存活用計画の策定を進める。	4,792
無形民俗文化財保存育成補助	県・市指定無形民俗文化財保存団体及び川崎市民俗芸能保存協会への補助を行う。	1,894
地名資料室運営管理	地名関連資料の収集を行い、市民の閲覧や研究への資料提供、講座の開催等を行う。	4,391
地名資料室書庫移転	御幸中学校の地名資料室書庫を田島中学校に移転する。	994
その他経費	文化財嘱託員人件費を含む諸経費。（嘱託3名）	6,734
	合計	67,585

3. 図書館・図書館分館

平成 29 年度の図書館活動目標 「読書のまち・かわさき」の推進

- | | |
|---|--|
| <p>(1) 幅広い利用に応えられる資料の収集
 ア 川崎ゆかりの文化人コレクション収集の継続
 イ インターネットデータベースの利用者への提供
 ウ ビジネス支援コーナーの設置</p> <p>(2) レファレンス機能の充実
 ア 調べ物等の依頼に対する正確かつ迅速な対応
 イ レファレンス記録の蓄積及びホームページの更新</p> <p>(3) 学校との連携、読書推進活動の支援
 ア 学校施設有効活用事業の支援
 イ 図書館総合システムによる連携の推進
 ウ 学校教育との連携拡充の検討</p> | <p>(4) 図書館利用が困難な市民へのサービス
 ア 障害をもつ人々へのサービスの推進
 イ インターネットの活用によるサービスの推進</p> <p>(5) 市民参加・協力の実現
 ア 図書館利用支援、ボランティア活動推進</p> <p>(6) 図書館の発展のために
 ア 図書館総合システムや IC タグを活用した効率的・効果的な資料管理及び図書館運営
 イ 中原図書館を中心とした効率的な図書館運営
 ウ 図書館運営管理の計画的推進
 エ 図書館施設設備の計画的な維持・補修</p> |
|---|--|

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
図書資料整備事業	市民の一般的教養及び調査・研究等の一助として、乳幼児から高齢者までを対象として各種図書館資料を購入する（データベース使用料、図書整理委託費を含む）。	129,507
障害者サービス	視覚障害者を対象に対面朗読を実施する。	680
	身体障害者等に対する図書の郵送貸出サポートサービスを実施する。	211
講演会等	講演会・郷土研究・サークル活動指導者派遣・人形劇上演等	300
閲覧奉仕	地区館・分館等での図書館資料の閲覧、予約、個人貸出、団体貸出による提供を行う。	36,380
自動車文庫	本館・分館等のサービスの及ばない地域に対し、移動図書館車により巡回貸出を行う。	2,668
コンピュータ管理	図書館コンピュータ使用料、システム保守管理（川崎・幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生・田島・大師・日吉・橘・柿生・菅）等	80,348
ICT推進	全蔵書に貼付した IC タグを活用した新機器を導入し、効率的な資料管理・活用を推進する。	41,434
図書館業務委託	貸出・返却カウンター、予約巡回処理、配架、書庫出納業務等の委託	180,640
返却図書回収委託	返却ポスト（市内 4 箇所）に返却された図書の回収、アリーノ（有馬・野川生涯学習支援施設）との図書運搬	3,092
運営管理	館の維持・管理運営	187,780
館内外改修工事	各種補修工事等	15,900
菅閲覧所整備	菅閲覧所運営管理	33,966
社会教育委員会議 図書館専門部会	部会を年 4 回開催し、館の運営及び図書館奉仕について意見を述べる。	(368)

4. 教育文化会館・市民館・分館

基本方針

教育文化会館・市民館・分館は、民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針により社会教育振興事業を実施する。

- (1) 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の主体的な学習活動を振興する。
- (2) 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- (3) 市民の主体的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

平成 29 年度は、学び合いを通じた市民の相互理解を推進し、地域の様々な課題の解決に市民が主体となって取り組んでいくための学びと関係づくりを支援するとともに、そのための職員の力量形成に努める。また、家庭教育の推進や、学習情報提供・相談事業の充実の他、地域における生涯学習をコーディネートし、地域の各関係機関や団体・グループなどとの連携・協働をさらに深め、有機的なつながりの中で地域課題解決をめざす生涯学習を展開していく。

事業の柱

(1) 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、必要な知識の習得や体験等の学習機会の提供を通して、社会参加促進に向けた支援を推進する。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。

事業：識字学習活動・社会人学級・障がい者社会参加学習活動など

(2) 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会のなかで生じる様々な問題を、共通の課題として主体的に学び合うことを通して、市民自治の実現に向けた基盤づくりを推進する。

事業：平和・人権学習、男女平等推進学習、市民館保育活動、家庭・地域教育学級、家庭教育推進事業など

(3) 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が、市民館との協働により自ら学びの場を創出することを通して、市民の主体的な学習活動を振興するとともに市民活動の活性化をめざす。

事業：市民自主学級・市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、PTA 活動研修、学習情報提供・学習相談事業など

(4) 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民の主体的な学習活動や市民活動の活性化に向け、市民と学校、区役所や市民館などが連携・協力して行う学習活動の振興を図るとともに、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを推進する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、学社融合推進事業など

(5) 現代的課題対応学習事業

社会の変化や折々の時代の要請に的確に対応し、喫緊な地域課題の解決に向けた柔軟な学習活動を推進する。

事業：シニアの社会参加支援事業

(6) 教育文化会館・市民館学習環境整備事業

市民館を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、市民等の参画に配慮しながら良好な学習環境を整備する。

事業：各種広報活動、社会教育委員会議専門部会など

事業内容と予算

事業名・実施館		事業内容	予算額（千円）
社会参加・共生推進学習事業	識字学習活動 教文、6 市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が学び合う関係づくりをとおして、多文化共生社会の実現をめざす。	3,364
	識字ボランティア研修 教文、6 市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	651
	社会人学級 教文	様々な事情で十分学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	660
	障がい者社会参加学習活動 教文、6 市民館	地域での体験活動や交流をとおして障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	1,139
市民自治基礎学習事業	平和・人権学習 教文、6 市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざす。	1,019
	男女平等推進学習 教文、6 市民館、菅生分館	男女平等にかかわる人権意識を高め、男女があらゆる場において、個人として自立し、多様な個性を生かして協力し、責任をわかち合える男女共同参画社会の創造をめざした学習を推進する。	1,169
	保育ボランティア研修 幸、中原、高津、宮前、麻生市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	248
	市民館保育活動 全館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	1,154

事業名・実施館		事業内容	予算額（千円）
市民自治基礎学習事業	家庭・地域教育学級 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	1,815
	家庭教育推進事業 教文、6市民館	各区において、PTA 家庭教育学級、子育て支援啓発活動等、家庭教育の推進を目指した事業を実施する。	2,897
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級 全館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働で行う。	2,765
	市民自主企画事業 全館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	2,451
	市民エンパワーメント研修 全館	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民主体の地域づくりを支援する。	1,032
	P T A活動研修 教文、6市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支えるP T A活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	479
	生涯学習交流集会 教文、6市民館、大師、日吉、岡上分館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	296
	表現・舞台活動支援事業 多摩、麻生市民館	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	125
	学習情報提供・ 学習相談事業 全館（田島分館のぞく）	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	333

事業名・実施館		事業内容	予算額（千円）
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	行政区・中学校区 地域教育会議推進事業 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	15,224
	課題別連携事業 幸、宮前市民館、大師、 菅生分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議および必要な事業を実施する。	185
	地域学習・文化団体 連携推進事業 全館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	—
現代的課題対応学習事業	シニアの社会参加支援事業 (入門コース) 全館	シニア世代等の地域参加に向けた入門的な啓発事業として実施し、「地域活動への参加」や「地域との関わり方」等に関する学習機会を提供することにより、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援する。	1,276
	シニアの社会参加支援事業 (活動コース) 教文、6 市民館	地域の課題解決あるいは地域活動に関わる学習機会を提供し、シニア世代が自らの経験・知識・能力を活かして地域社会で活躍できるよう支援する。	462
教育文化会館・市民館学習環境整備事業	社会教育委員会議 教育文化会館専門部会 各市民館専門部会	部会を年4回開催し、館における各種の事業の企画実施について調査審議する。	(2,254)
	刊行・広報活動 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館日より、ホームページなどの作成を行う。	3,730
	情報機器等整備 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育センターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口として、教文・市民館で貸出しを行う。	総合教育センター予算による
	16 ミリ映写機 操作技術講習会	16 ミリ操作技術講習会を実施し、修了者には認定証を発行する。	—

5. ふれあい館（社会教育関連施設）

ふれあい館は、地域に暮らす外国人と日本人が、市民として子どもからお年寄りまで相互にふれあいを進めることを目的としている。

基本的な人権尊重の精神に基づき、差別をなくし、ともに生きる地域社会を創造していくため、こども文化センターとふれあい館を統合施設として川崎市が設置した。この地域で様々な取組を進めてきた社会福祉法人青丘社が、指定管理者として館の運営・管理にあっている。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
人権尊重学級	外国人市民と日本人市民が、川崎市外国人教育基本方針に則り、ともに学び合うことにより、人権尊重の啓発、民族差別の克服、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	96
家庭教育学級	外国人市民と日本人市民が、子どもの成長に係わる課題について、相互理解を深めながらともに学び合い、子どもたちの健全育成と地域教育力の向上をめざす。	120
多文化交流学級	外国人市民と日本人市民が、自分たちが暮らす地域の文化や歴史等とともに学び合うことをとおして、地域への理解を深めるとともに、参加者間の相互理解を深め、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	96
世代間交流学級	在日韓国・朝鮮人を中心とした高齢者を対象に生涯学習の機会を提供することにより、これまで培った豊富な経験や知識、能力を活かした、地域活動参加や地域内でのネットワーク形成の促進をめざす。	30
母国語学級	外国につながる子どもの母国語・母文化の保持や仲間づくりに向けた学習機会を提供することにより、自我の確立へ向けた支援を行い、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	240
ハングル基礎講座 （3講座）	外国人市民と日本人市民が、韓国・朝鮮語とともに学び合うことにより、韓国・朝鮮人のアイデンティティの確立と日本人の国際性を養い、文化の相互交流と国際理解の向上をめざす。	300
民族文化講座 （2講座）	外国人市民と日本人市民が、韓国・朝鮮の歴史や文化について、相互理解を深めながらともに学び合うことにより、国際性豊かな地域文化の創造をめざす。	240
識字学習活動	外国人市民等が、日常生活を円滑に営むために不可欠な日本語の基礎を共同学習者とともに学び合うことにより、学習者の自立とともに生きる地域社会の実現をめざす。	380
識字等ボランティア講座	識字、高齢者等の活動に係わるボランティアに必要な研修を実施し、各活動の充実をめざす。	80
社会教育研究集会	ふれあい館の社会教育事業が、生活課題・地域課題に迫り、あらゆる世代にとって魅力ある内容となるよう、市民と職員が一堂に会し年間の取組の総括と反省を行い、次年度への継承と発展をめざす。	20
啓発活動	「人権尊重」の啓発に向けて、講演会の実施等諸活動を広く行うことにより、外国人市民と日本人市民の学び合いの場、創造の場づくりをめざす。	55
その他経費	各種講座、講演会用消耗品費、印刷費、郵便代等	20

6. 視聴覚センター（総合教育センター内）

総合教育センター情報・視聴覚センターは、市内団体、グループ等による視聴覚教材や機材を活用した学習を支援するため、教育文化会館及び市民館を視聴覚ライブラリーとした視聴覚センター事業を行っている。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
視聴覚教育事業	視聴覚教材・機材の貸出業務。目録のWeb掲載、各種機材の整備等を行う。	1,727
平和教育推進事業	平和・環境・人権教育等に関する映像教材の収集・整備を行う。	767

7. 日本民家園

当園は、わが国の伝統的な木造建造物である古民家を永く将来にわたって残すため、昭和 42 年に開園した野外博物館である。江戸時代の建造物を中心に、25 件を移築・復原しており、国指定重要文化財 7 件、国指定重要有形民俗文化財 1 件、県指定重要文化財 10 件、市重要歴史記念物 7 件から成る。また、本館では民家の基礎知識や昔の暮らしが学べる資料を展示している。平成 25 年度より統括業務・学芸業務は直営、管理運営業務は指定管理者(生田緑地運営共同事業体)が担っている。なお、平成 29 年度は、旧三澤家について耐震補強工事の完了を予定している。

(1) 運営管理・事業

園内の古民家等を活用して各種の博物館事業を実施する。民家園講座、体験講座、民俗芸能公演、各種催し物などの教育普及事業や、企画展示・年中行事展示、床上公開などの展示公開事業。また、調査研究活動、収蔵資料の整理、調査報告などの刊行物発行、広報活動、総合管理、植栽整備、伝統工芸館運営などを行う。

(2) 施設整備

旧三澤家の耐震補強工事・屋根補修工事、旧岩澤家の屋根補修工事を予定。他の文化財建造物の維持保存や園内整備、旧太田家耐震補強工事基本・実施設計を実施する。

(3) 社会教育委員会議日本民家園専門部会

5 月、7 月、11 月、3 月の年 4 回開催。事業運営に対する評価も含め、園の運営について協議する。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
運営管理 (事業含む)	直営業務 ○展示 ・企画展示「日本民家園“今昔”ものがたり」「結び展－むかしのべんな結び30－(仮)」 ・常設展示 ・年中行事展示等 ○教育普及活動 ・民家園講座 ・体験講座(わら細工・竹細工・はた織り・藍染め) ・民家園まつり ・民俗芸能公演(人形浄瑠璃、農村歌舞伎) ・催し物(夜の民家園、お茶会、民家園で福招き！等) ・旧所在地交流事業(甲州市・南砺市・福島市) ・博物館実習生の受入れ ・解説 ・民具製作実演 ・床上公開 ・学校体験学習 ほか ○調査研究・資料整理 ・民家と暮らしの調査・収蔵資料の整理・民家園叢書・企画展示図録の刊行 ○委託(消防設備点検・パネル製作・害虫駆除・体験講座など) 指定管理者業務 ○維持管理業務(建物管理、樹木等管理、清掃・警備) ○運営業務(施設利用、電話受付、入園料徴収、広報・利用促進、伝統工芸館運営、物品販売、自主事業、統計・調査等) ○非常時、災害時対応等業務	直営分 14,998 指定管理料 81,428
50 周年記念事業	○開園 50 周年記念伝統芸能公演 ○記念企画展 ○植樹 ○多言語音声ガイドアプリ運用開始 ○ポスター・街路灯フラッグ等掲出 等	5,746
社会教育委員会議 日本民家園専門部会	○部会を年に 4 回開催し、園の運営に関し意見を述べるとともに、事業評価を行う。	(368)
施設整備 (補修費含む)	○古民家屋根等修理工事(旧三澤家・旧岩澤家) ○古民家補修等軽易工事ほか ○旧太田家耐震補強基本・実施設計(～平成 30 年度) ○耐震補強工事(旧三澤家) ○本館トイレ等改修工事 ○旧船越の舞台客席整備	222,794

8. 青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

川崎市唯一の自然系博物館として昭和 46 年 8 月 15 日に開館し、改築整備工事を経て平成 24 年 4 月 28 日に通称名「かわさき宙と緑の科学館」としてリニューアルオープンした当館は、自然、天文、科学の各分野において、展示事業、教育普及事業、調査研究事業、収集保存事業、ネットワーク事業を実施している。

平成 29 年度においては、展示事業は各種館内展示、プラネタリウム投影の実施、教育普及事業は自然ワークショップ、ワクワドキドキ玉手箱等の各種科学体験学習事業の実施、調査研究事業は市民との協働により行う自然環境調査の実施など、引き続き各事業の充実を図る。併せて、最新鋭のプラネタリウム設備を最大限に活用し、乳幼児の親子を対象とした（ベビー&キッズアワー）や、星空コンサートを始めとする特別投影を積極的に実施する。

管理運営については、引き続き、指定管理者とともに施設管理等の効率化及び館の魅力発信に向けた広報活動の充実を図る。

(1) 展示事業

- ア 自然・天文に関する常設展示
- イ 自然・天文・科学に関する特別展示
- ウ プラネタリウム投影（一般・学習）

(2) 教育普及事業

- ア アストロテラスの公開
- イ 天文知識普及啓発、観望会等の開催
- ウ 科学知識普及啓発、実験教室等の開催
- エ 自然知識普及啓発、観察会等の開催
- オ 学校及び文化施設との協力

(3) 調査研究事業

- ア 自然環境調査・研究（昆虫・植物・その他）
- イ 気象観測、太陽活動・黒点の観測と調査研究

(4) 収集保存事業

自然史資料、天文資料、科学教育に関する資料の収集・保存管理

(5) ネットワーク事業

関連施設・団体・機関と連携し、地域のにぎわいを創出する事業の展開

(6) 管理運営

施設管理・広報・事業評価等

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)
青少年科学館運営管理事業	自然・天文・科学の各分野の教育振興等に向け、学芸業務の円滑な執行を確保する。	12,694
青少年科学館指定管理	館施設の維持管理業務・広報業務を指定管理者に委託する。	74,769
メガスター運営	世界最高水準の投影システムであるメガスターⅢフュージョンの適正管理、プラネタリウム番組制作等を行う。	16,779
21世紀子どもサイエンス事業	科学実験セット（ワクワドキドキ玉手箱）の活用により、子どもの理科離れ防止に向けた体験学習事業を実施する	3,731
社会教育委員会議 青少年科学館専門部会	部会を年に4回開催し、館の運営に関し意見を述べるとともに、事業評価を行う。	(339)
ホトケドジョウ人工飼育事業	絶滅危惧種であるホトケドジョウの人工飼育、増殖研究により種の保存を図る。	186
青少年科学館施設整備事業	事前学習棟、研究管理棟間の通路屋根設置工事	9,648
	合計	117,807

9. 市民ミュージアム

川崎における博物館、美術館の機能をあわせもった複合文化施設として、「都市と人間」を基本テーマに豊かな個性を持った活動を実施していく。

平成 29 年度から指定管理による管理運営を行い、専門の学芸員をキュレーターチーム（展示事業担当）・エデュケーターチーム（教育普及事業担当）・リサーチャーチーム（研究事業担当）・コンサバーター/レジストラチーム（収蔵品保存・管理担当）に分け、収蔵品（考古・歴史・民俗・美術文芸・グラフィック・写真・マンガ・映画・映像）マネージメントから保存・活用を行い、各事業を実施する。

- (1) 展示
- ア 企画展
企画展示室 1 と企画展示室 2 にて展覧会を開催する。
- イ 博物館展示室
古代から現代までの川崎の歴史・考古・民俗の展示を行う。
- ウ アートギャラリー
収蔵品を中心に年数回アートギャラリー 1・2・3 で展覧会を開催する。
- (2) 企画広報
定期刊行物の発行やマスコミへの情報提供、ホームページ・SNS の運用等を通じて、企画展を中心とした市民ミュージアムの情報発信を行う。
また、「音楽のまち・かわさき」や「映像のまち・かわさき」と連携したイベントを実施する。
- (3) 教育普及
収蔵品及び諸施設を活用した講座事業・講演会、出張プログラム、学校連携、ボランティアの育成・運営、ワークショップなどを実施する。
- (4) 映画・ビデオ上映
映像ホールにて毎週土・日・祝日を中心としたフィルム・4K デジタルシネマの特集上映を定期的に行う。また、ミニホールでの収蔵ビデオ・DVD を平日中心に上映する。
- (5) 図書・映像 ミュージアム ライブラリー
他施設の展覧会図録・マンガ、川崎市の歴史に関する図書、写真・グラフィックデザイン・映画・テレビ・美術の研究のための書籍の公開や、ニュース映画・ドキュメンタリー・日本映画傑作選・ビデオアートなどの映像の保存と公開、テレビ脚本の保存と閲覧を行っている。
- (6) 資料調査・研究
各分野及び横断的なテーマの調査研究、デジタルアーカイブなど、収蔵品の整理と研究を行っている。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	○企画展 ・アンデルセン展／みんなのアンデルセン展 ・からくりトリックの世界 （服部正志 トリックアート 3D アート展／高橋みのる 現代からくりアート展） ・山下清とその仲間たちの作品展 ・ハイチアート展 ・大矢 紀 展 ・かわさきマイスター 20 年展 ・川崎フロンターレ展（共催） ・みうらじゅん展 ・かわさき市美術展 ・MOA 美術館 川崎市児童作品展（共催） ○広報 ・メディア等情報発信 ・広報物の作成・発行（ミュージアムカレンダー等） ○教育普及 ・スクールプログラムの実施 ・社会科教育推進事業 ・製作講座の実施 ・鑑賞教育の推進 ・職業体験の受け入れ ・創造する子供展／中学造形展の開催 ・学芸員実習受け入れ ○映画・ビデオ上映 ・土／日／祝日に映画、平日にビデオ上映 ・テーマを絞った特集プログラムを企画、上映 ○資料調査・研究	(指定管理料) 424,779
施設整備事業	○市民ミュージアム施設整備 ・ハロゲン化消火設備部品交換業務委託 他	25,750

10. 岡本太郎美術館

岡本太郎美術館は、平成3年に川崎ゆかりの芸術家岡本太郎氏より、氏の所有する主要作品1,779点が川崎市に寄贈されたことを契機に建設され、平成11年10月に開館した。

岡本太郎氏は、画家、彫刻家であるにとどまらず、文筆家であり、書家であり、民族学者であり、文明評論家であった。その多彩で広汎な活動領域は芸術全般に及んでおり、現代芸術の体現者として、今も日本の現代芸術に強い影響を与えている。

岡本太郎美術館では、その芸術と人間岡本太郎の全貌を余すことなく伝え、また、氏の間像や芸術観の形成に大きな影響を与えた、母岡本かの子、父岡本一平の芸術、並びに岡本太郎と関連のあった近現代芸術に関する事業を展開している。

平成28年度も資料の収集・保存・調査研究等に基づき、魅力ある展覧会の開催等美術館活動の充実に努め、市民文化の振興と個性あふれる魅力あるまちづくりにつなげていく。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)	
運営管理事業	直營業務		
	○展覧会		
	企画展		
	「岡本太郎×建築」展	4月22日～7月2日	
	「岡本太郎と遊ぶ」展	7月15日～10月15日	
	「(仮) 岡本太郎とメディア・アート」展	11月3日～1月28日	
	「第21回岡本太郎現代芸術賞」展	2月16日～4月15日	直営分 62,253
	常設展4回		
	「岡本太郎ー赤の衝動ー」展	4月13日～7月2日	指定管理料 106,760
	「岡本太郎と巴里」展	7月6日～10月22日	
○教育普及活動			
講演会、ワークショップ等			
○寄贈作品整備			
○美術作品・資料の収集			
○情報システム賃貸借 他			
指定管理者業務			
○維持管理業務、運營業務他			
資料デジタル化事業	○収蔵資料のデジタル化保存とその活用	6,090	
施設整備事業	○美術館維持補修工事	12,319	
	○岡本太郎作品等補修工事	5,401	
	○美術館施設整備(長寿命化)工事	34,451	

11. 大山街道ふるさと館

時代とともに変貌を遂げている高津は、市域を横断する脇往還の一つである矢倉沢往還(大山街道)が通り、古い歴史を持つ。大山街道ふるさと館は、こうした地域に関わる歴史・民俗等に関する資料や、地域にゆかりのある美術・文学作品などの展示を行うとともに、市民に学習の場や交流の場を提供する文化施設である。

なお、平成18年度から、指定管理者による管理運営を行っている。

(1) 博物館事業

「大山街道ふるさとの歴史・民俗・自然及び美術・文学」展として、郷土にかかわる資料や郷土にゆかりのある美術・文学作品などの展示を行う。

(2) 歴史文化探究事業

大山街道や高津周辺の歴史的経過や意義を人物や史跡・文化遺産を通して学ぶことのできる講座や講演を実施する。また、「子ども大山街道探検クラブ」をはじめとする小中学生を対象とした体験的な活動を通して、郷土への愛着心や郷土学習理解のための支援を行う。

(3) 地域活性化事業

地域の主要な行事である高津区民祭、大山街道フェスタ、大山街道アクションフォーラムへの協力を行うとともに、地域の活性化、ふるさと館諸事業の地域との連携などをねらいとして大山街道ふるさと館地域コーディネーターと連携し各種のイベント事業を実施する。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (円)
運営管理 (指定管理料)	施設の管理運営及び事業の実施	23,617,866
設備等保守・修繕費	建物の保守・修繕及び施設整備を行う	4,899,000
事業費	事業実施に係る諸謝金・印刷費・消耗品費	1,826,000

12. 東海道かわさき宿交流館

東海道川崎宿に関する歴史・民俗等の資料展示を行うとともに、市民相互の交流を推進し、市民文化の振興を図るために、平成25(2013)年10月に開館。

タッチパネルで操作できる映像や模型などによって、川崎市の歴史・文化を掘り下げて学ぶことができる文化交流拠点。

(1) 通常展示活動

東海道川崎宿に関する歴史、民俗等の資料の展示を行う。

(2) 企画展示活動

リピーター確保の観点から、年4回以上の企画展を行う。

(3) 情報の収集及び提供

東海道川崎宿に関連する施設、機関及び団体等に関する情報の収集に努め、広く市民に対して提供をする。

(4) 活動支援活動

市民等が主体的に行う東海道川崎宿に関する活動に対して支援をする。また、市内小中学校等と連携をし、交流館が児童及び生徒の学習の場や市民等との交流の場となるよう運営をする。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (円)
運営管理	施設の維持・管理及び環境整備	(指定管理料) 38,870,588
展示制作業務委託料	展示制作更新費用	5,800,000
工事請負費	交流館の修繕及び更新費用。(1件あたり50万円以上。)	1,000,000

13. 公益財団法人川崎市生涯学習財団

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図るため、教育、学術及び文化に関する各種の事業を推進するとともに、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、活力に満ちた市民自治社会の構築に寄与することを目的としている。

川崎市民が生涯学習活動に参加する機会を得ることは、市民一人ひとりが幸せな日々と豊かな人生を築き上げ、人生の目的を達成する上で大変大切なことである。また、生涯学習を通じて市民相互のコミュニケーションや連携が図られるよう、地域における様々な活動へとつながる。

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、市民のライフステージに応じた幅広い学習ニーズと公益を根幹におき、公共性と公平性を優先した生涯学習事業を推進することによって、豊かな生涯学習社会の実現と市民の参加と協働による市民主体のまちづくりに貢献する。

(1) 生涯学習に関する学習機会提供事業

「かわさき市民アカデミー」は平成 23 年度から「NPO 法人かわさき市民アカデミー」に運営を移管し、財団は引き続き協働事業として推進する。また、青少年地域間交流事業やキッズセミナー、子ども陶芸教室など青少年事業を実施する。生涯学習プラザ施設を提供する。

(2) 生涯学習に関する活動支援事業

シニア世代がこれまで社会で培ってきた豊富な経験・能力を生かし、主体的に地域社会の多様な課題に向けた様々な活動ができるよう養成講座等を行う。

(3) 生涯学習情報の収集・提供の充実

情報収集・提供体制の充実を図る。

(4) 指定管理施設等の効率的な運営と事業の活性化

指定管理2施設（子ども夢パーク、大山街道ふるさと館）の運営。「生涯学習情報」の管理運営業務

(5) 体験講座・研修事業

生涯学習スポーツ講座、文化・生活関連講座（陶芸・文化教室）、放課後子ども総合プラン関係職員研修

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
学習機会提供事業	1 かわさき市民アカデミー協働事業 2 青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ） 北海道中標津町 岩手県花巻市 長野県富士見町 和歌山県古座川町・太地町 島根県益田市 3 キッズセミナー 4 子ども陶芸教室 5 施設提供事業 生涯学習プラザ施設	38,030
生涯学習活動支援事業	1 シニア活動支援事業 ・シニア活動支援講座（地域協働講座） 2 生涯学習ボランティアの養成・派遣 ・小学校パソコン授業ボランティアの養成・派遣 ・学校支援ボランティアの養成・派遣 ・地域協働講座 3 シニア活動講演会	17,070
生涯学習情報事業	1 生涯学習情報の収集並びに学習相談の実施 2 ホームページ及び生涯学習情報誌による情報発信 「ステージアップ」 年6回 各10,000部	8,443

事業名	事業内容	予算額（千円）
施設運営管理受託事業	1 指定管理施設 子ども夢パーク、大山街道ふるさと館 2 受託事業 ・寺子屋先生養成講座 ・「生涯学習情報」の管理業務	102,787
体験講座・研修事業	1 生涯スポーツ関連講座 エアロビクス、ヨガ、気功太極拳、親子リトミック 他 2 文化・生活関連講座 ア 陶芸教室 ・陶芸教室、陶芸室一般開放 イ 文化教室 ・風景写真教室、アロマセラピー、歌の教室 他 3 パソコン教室(共催事業) 4 放課後子ども総合プラン職員資質向上研修業務（受託事業）	20,217

14. 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）

有馬・野川生涯学習支援施設は、生涯学習拠点施設機能に加え、市民活動支援機能を有し、市民参画による地域主体のまちづくりを目指し、地域の人々の自発的な学習や文化活動の拠点であるとともに、人々の協働による学び合い、まちづくりや市民活動の創造の場、人材や情報等で支援する地域の拠点となることが期待された施設である。平成21年の施設開設以来、市民活動、地域活動の拡充が一層重要になってきている。

なお、施設の開館当初より、指定管理者による管理運営を行っている。

(1) 生涯学習関連事業の実施

市民の社会参加支援、各種事業による学習機会の提供、活動発表の場の提供を行う。

(2) 市民活動支援事業の実施

ボランティア活動や市民活動、地域活動などの団体の活動を支援するため、市民活動支援コーナーの利用促進、団体交流を行い、地域活動に貢献する人材を育成する。

(3) 地域図書室の運営

地域図書室図書の閲覧、貸出、返却に関する業務を行う。

地域図書室を活性化する。(新規利用者の拡大、室内演出の充実、地域の学校との連携等)

利用者サービスを充実する。(タイムリーな新着本の購入、テーマを決めたコーナー紹介等)

市立図書館資料の予約本の取り寄せ、返却業務を行う。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
社会教育委員会 有馬・野川生涯学習支援施設 設専門部会	部会を年4回開催し、施設の運営について調査審議する。	(207)
運営管理	施設の維持・管理及び環境整備、地域図書室の利用提供、有料貸館施設の利用提供、各種イベント・講座・教室の実施等	(指定管理料) 42,494

15. 市民スポーツ室（市民文化局）

川崎市では、平成24年度に策定した川崎市スポーツ推進計画において、「スポーツを身近に楽しむことができるまち」、「生涯にわたってスポーツを元気に楽しめるまち」、「スポーツを通して仲間とふれあい、地域での交流が楽しめるまち」、「スポーツに挑戦する楽しみがあるまち」、「スポーツを通して川崎の魅力・活力を楽しめるまち」という本市が目指す5つの「スポーツのまち」の具体像を示しており、その実現に向けて世代に応じたスポーツ教室の提供や地域の特色となるようなスポーツイベントの開催、スポーツ施設の改修・機能向上、かわさきスポーツパートナーとの連携など、市民一人ひとりがスポーツを楽しむことができるよう多種多様な取組を行っている。

平成29年度においては、次の事業を実施する。

事業内容と予算

	事業名	事業内容	予算額（千円）
市民のスポーツ 推進事業	市民体力テストの 集い	20歳～79歳を対象とした体力テストを開催し、広く市民に体力の向上と健康増進についての認識を高める。	281
	企業内スポーツ施設 一般利用事業	市民のスポーツ施設の利用機会拡充を図るため、市内の企業・学校等と協定を結び、所有するスポーツ施設を一般市民へ開放する。	201
	対外競技派遣	市町村対抗「かながわ駅伝」競争大会へ川崎市代表選手団を派遣するとともに、国民体育大会等への参加を推奨・激励する。	417
	都市間スポーツ交流	川崎市の青少年と友好自治体の青少年がスポーツ等を通して、競技力の向上を図るとともに、身心ともに健全に成長することを目的として開催する。	434
	福島県スポーツ交流	川崎市民がスポーツの魅力・楽しさを多面的に感じ、生涯を通じてスポーツを楽しむ契機とするとともに、被災地の復興支援を図るため、市内スポーツ団体に対し、福島県でのスポーツ交流にかかる費用を助成する。	3,600
	各種スポーツ大会 等	市民がスポーツ活動を通じて、明るく生き生きとした市民生活の充実を図るために、スポーツ活動への参加の機会として、市民スポーツ大会やママさんバレーボール大会等のスポーツ大会を実施する。また、健康増進、スポーツ活動の機会提供の一助とするため、「ハートフルエンジョイ事業」「体育の日記念事業」を実施する。	2,488
	スポーツ指導者派遣	川崎市スポーツ協会の加盟団体が持つ人材を活用し、スポーツ指導者の確保と資質の向上を図る。	428
	競技スポーツ選手・ 指導者育成	本市のジュニアスポーツ普及及びジュニア選手の競技力向上を図ることで、市内競技スポーツの振興を図るとともに、指導者育成を通して生涯スポーツ振興を図る。 また、東京オリンピック・パラリンピックに向けた「次世代地元アスリート」を育成するために、ジュニア選手の強化・育成事業を実施する。	2,873

スポーツ・レクリエーション団体補助事業	川崎市スポーツ協会補助金	スポーツの普及振興、指導者の養成、スポーツ団体の育成・援助、競技力の向上等に資するため、スポーツ協会に対し管理運営費等を補助する。	4,110
	川崎市レクリエーション連盟補助金	明るく健康な市民生活に不可欠なレクリエーション活動の普及・振興に資するため、川崎市レクリエーション連盟に対し補助する。	300
総合型地域スポーツクラブ育成事業		幼児から高齢者までの誰もが参加でき、市民に身近な地域でスポーツを通して交流を広げる「総合型地域スポーツクラブ」の設立・運営に向け、地域の自主的な活動を支援する。	496
多摩川を活用したスポーツ大会の開催事業	2017 川崎国際多摩川マラソン	多摩川の河川敷を活用し、多くの市民が参加できる「多摩川ランフェスタ in 川崎」として、「川崎国際多摩川マラソン」及び「多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎」を全国に向けて発信し、市民の健康増進とスポーツ交流の一助とする。 また市民の多摩川とのふれあいの機会として「多摩川カヌー教室」を開催する。	20,827
	2018 多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎		
	多摩川カヌー教室		
大規模スポーツ大会等事業	セイコーゴールドングランプリ陸上 2017 川崎 (国際陸上競技大会)	国際的・全国的な大規模スポーツ大会を開催し、世界最高レベルの競技に接する機会を市民に提供することで、スポーツ全般に渡る興味・関心を呼び起こすため、オリンピックや世界陸上で活躍したメダリストや国内外のトップアスリートが参加する国際陸上競技大会である「セイコーゴールドングランプリ陸上 2017 川崎」を公益財団法人日本陸上競技連盟と共催で開催する。	43,513
	川崎市長杯争奪 2017 国際トランポリンジャパンオープン	海外の選手も出場する、川崎市長杯争奪国際トランポリンジャパンオープンをとどろきアリーナで開催する。大会の開催だけでなく、プレイイベントとしてトランポリンの体験教室を実施し、トランポリン競技の普及・振興を図る。	2,695
スポーツ推進計画改定事業		平成 24 年 9 月に策定した「川崎市スポーツ推進計画」を、社会情勢の変化への適切な対応や、国や市の関連する計画等との整合性を図り、後期 4 年間に総合的・計画的に取り組むスポーツ施策を体系化した計画に改定する。	3,500
障害者スポーツ推進事業		障害のあるなしに関わらず、誰もが日常的にスポーツに親しめる環境づくりを進めるため、「障害者スポーツ普及促進事業」「障害者スポーツ振興事業」「障害者スポーツ普及促進モデル事業」等を実施する。 また、障害者スポーツ関係団体・事業の実施に対し補助する。	47,056

スポーツの まちづくり事業	ホームタウンスポーツ推進事業	本市を活動の拠点（ホームタウン）としているトップチームを「かわさきスポーツパートナー」等に認定し、広報・PRを行うとともに、パートナー等と連携した事業等を通じ、本市のスポーツの推進とシティセールスを図る。	3,401
	川崎フロンターレ連携事業	スポーツを通して川崎への愛着と誇り、市民の連帯感を育むため、「川崎フロンターレ」と連携した地域の魅力づくり、市のイメージアップにつながる催事等を企画、実施する。	3,982
	川崎フロンターレ後援会支援	川崎フロンターレ後援会の支援を通じて、市民クラブ「川崎フロンターレ」を支援し、市民との連携を深め、サッカーを始めとするスポーツの普及と地域活性化を図る。	20,000
	アメリカンフットボールを活用したまちづくり推進事業	富士通スタジアム川崎の完全竣工を契機として、競技団体、地域、市民と連携して地域活性化や青少年の健全育成を推進するなど、アメリカンフットボールを活用したまちづくりを進める。	9,294
各種委員会活動事業	スポーツ推進審議会	スポーツ基本法第31条に基づき、スポーツの推進に関する重要な事項について調査審議する。	655
	スポーツ推進委員	スポーツ基本法、川崎市スポーツ推進委員規則に基づき、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の推進者として活動する。	10,834
スポーツ施設運営 管理事業	スポーツ施設指定管理事業	区役所と連携し、スポーツセンター等の施設において市民に対し多様なスポーツ活動の場を提供する。	438,334
	多摩スポーツセンター事業	市民のスポーツ活動の拠点として、幼児から高齢者まで誰もがスポーツや健康づくりを楽しみ、またスポーツを通じた人々のふれあいや地域コミュニティの活性化を図る。 施設の管理運営については、指定管理者等の制度により効率的・効果的な運営を行う。	133,079
スポーツ施設整備 事業	スポーツ施設整備	各区のスポーツセンター等の建物や設備の長寿命化に係る部分について、改修工事を行う。	2,387
	スポーツ施設維持補修	各区のスポーツセンター等について、事故などにより突発的に発生する設備等の故障や破損に対応し、維持補修を行う。	46,196
その他事業		消耗品費等の経費	658

16. とどろきアリーナ

「健康・スポーツ都市川崎」のシンボルとして「いつでも、誰でも、身近な生活環境の中で安心して自由に運動できる場」をめざし、平成7年8月にオープンした川崎市最大規模の屋内スポーツ施設である。全国・国際規模のスポーツ競技会から音楽・集会・式典・展示会等多目的ホールとしての機能を持つメインアリーナと市民の日常スポーツ活動振興の場としてのサブアリーナからなり、川崎市の生涯スポーツの拠点としての役割を担っている。平成18年4月から指定管理者による管理運営となり、いつでも誰でも楽しみながらスポーツに親しむことができる「場」と「プログラム」を市民に積極的に提供する施設として、サービス向上と施設の効率的運用を図っている。

事業内容と予算

事業名	期日	対象	内容	指定管理料(円)
スポーツデー	通年	幼児以上(種目によっては中学生以上) 乳幼児と保護者	健康体力増進を目的とした種目と各種球技種目を行う場を提供し、市民スポーツの普及と向上に努める。 バレーボール・バドミントン・バスケットボール・卓球・パドルテニス・小学生スポーツ・太極拳・キッズコーナー等	256,804,499
トレーニング室	通年	中学生以上	中高生から高齢者まで老若男女から各種競技力向上コースまで、専門トレーナーがそれぞれに合ったメニューを提供し、体力の維持向上を図る。肩こり・腰痛対策、いきいき元気教室等も実施している。 体力測定・体成分測定も予約実施する。	
スポーツサウナ	通年	18歳以上	遠赤外線低温サウナにより身体の各種機能が活性化され、スポーツ後のリフレッシュ効果を図る。	
スポーツ教室	年4期	2歳以上～ 15歳以上 ※教室による	幼児から高齢者まで、あらゆる年齢層に対応した各種教室を実施する。スポーツを楽しむ場やプログラムを提供し、市民のスポーツ活動の機会を広げ、基礎技術のマスターと仲間づくりを進める。 親子の触れ合いを深め体力向上を図る教室、高齢者の健康維持向上を図る教室も積極的に実施する。	
体育の日記念事業	10月9日	一般市民	アリーナ施設を無料開放し、気軽にスポーツに親しむ場とする。 メインアリーナ・サブアリーナでは各種スポーツ体験。体育室・研修室では健康体操系並びに子どもの運動広場、トレーニング室・スポーツサウナも無料開放。	
イベント事業	夏休みなど	小学生以上	「トランポリン・バドミントン・ヒップホップ」などの短期教室	
	3月中旬	一般市民	「アリーナまつり」「防災セミナー」など	

17. 川崎市スポーツセンター（幸・高津・宮前・多摩・麻生）

市民が健康で明るく、豊かで活力ある生活を営むためには、スポーツの果たす役割と意義は大変大きなものがある。市民の主体的なスポーツへの取り組みを基本としながら市民のニーズに応え、市民一人ひとりがスポーツ活動を継続し実践することができるように、スポーツセンターの運営管理及び環境整備に努め、様々なスポーツ活動参加の機会を作り、生涯スポーツ社会の構築に寄与することが必要である。

それぞれの施設が地域のスポーツセンターとして機能し、その使命と役割を果たすため、次の点を重点項目として今年度の事業を展開する。

- | | |
|--|---|
| <p>(1) 生涯スポーツの活動の場として、施設・整備の充実、スポーツ情報の提供等に努め、市民が利用しやすい施設運営を行う。</p> <p>(2) 個人がいつでも利用できるようスポーツデー・スポーツ教室を開催し、スポーツコミュニティづくりを進め生涯スポーツの振興に資する。</p> <p>(3) 生涯スポーツ推進事業を通して、ライフステージに対応した健康、体力づくりのためのスポーツメニューを提供する。</p> <p>(4) 既存の一般的な種目だけでなく、ニュースポーツ種目の普及を図る。</p> | <p>市民のスポーツニーズに応えるために、各種スポーツ団体とのネットワークシステム化を図る。</p> <p>(5) 利用者が安全にスポーツを行うために、高度の知識と技術を養うための職員研修システムを確立し、事故防止や施設間の情報交換・連携に努める。</p> <p>(6) 個人開放事業（スポーツデー）・団体開放事業（団体貸し出し）・スポーツ教室事業等のバランスのとれた事業展開を図る。</p> <p>(7) 利用者の要望、意見を収集し、スポーツ団体や個人のニーズに応じたスポーツ活動の充実発展に努める。</p> |
|--|---|

事業内容と予算

事業名	期日		対象	内容	予算額（円）
スポーツデー	幸	月～土曜日 第1～4日曜日	小学生 以上 ※種目によっては 中学生以上のもの もあります。	卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、体操・トランポリン、小学生の日（水曜日午後）の個人開放	（指定管理料）
	高津	月～金曜		中高年のためのリズム体操 バスケットボール・卓球・エンジョイエアロビクス・エアロビクス・健康体操・バドミントン・ヨガ・柔道・剣道	幸スポーツセンター 42,231,043
	宮前	月～土曜日		卓球・バドミントン、リフレッシュ体操、バスケットボール、ソフトリフレッシュ体操太極拳、エアロビクス、シェイプアップエアロ	高津スポーツセンター 46,613,742
	多摩	月～土曜		バスケットボール、卓球、柔道、合気道、バドミントン、やさしいエアロビクス、剣道、ピラティス、アクアウォーキング、アクアビクス、泳法ワンポイントレッスン、キッズ広場（2歳～5歳児と親）、認知症予防運動	宮前スポーツセンター 34,014,378
	麻生	火～日曜		卓球・バドミントン・剣道・柔道・空手・マット運動・健康体操・ヨガ・エアロビクス	川崎市多摩スポーツセンター 119,529,182
					麻生スポーツセンター 44,555,024

事業名	期日		対象	内容
体力づくり コース	幸	月曜・火曜・水曜 金曜・土曜	中学生 以上	座って楽ちん体操、シェイプアップエアロ、リフレッシュ体操、エンジョイエアロ、スピリチュアルヨガ、ヘルシーヨガ、エアロ&リンパ調整
	宮前	火曜（午前） 水曜（午後） 木曜（午前） 土曜（夜間）		リフレッシュ体操、ソフトリフレッシュ体操、エアロビクス・太極拳・シェイプアップエアロ
	多摩	火～土		シェイプアップ教室、やさしいフラダンス、骨盤調整とセルフリフレクソロジー・サタデーナイトはディスコダンス・エアロビクス初級、ルーシーダットン&フローラーシー、気功・太極拳、モーニングヨガ、アフタヌーンヨガ、サタデーヨガ、ファイティングエクササイズ、おなかスッキリエクササイズ、合気道、ピラティス&ストレッチ、楽しむZUMBA、サタデーナイトヨガ
	麻生	火曜（午前・午後） 金曜（午前・午後）		エアロビクス 健康体操・ヨガ
障がい者対象 プール教室	多摩	年4期制	18歳以上の 肢体障がい者	肢体障がい者アクアムーブメント
障がい児対象 プール教室	多摩	年4期制	養護学校、支援 学校に通う小学 生知的障害児	知的障がい児アクアムーブメント
トレーニング室 開放事業	休館日を除く毎日		中学生以上	各種トレーニング器具を利用した体力づくり
健康体力相談	幸	随時	中学生以上	個人相談&健康プログラム
	高津	予約制（有料）	中学生以上 高津のみ 15歳以上	個人相談&健康プログラム、気功整体
	宮前	随時		個人相談&健康プログラム（体成分測定有り）
	多摩	予約制（有料）		体内成分及び筋力バランスの測定と、結果に基づいた有資格者トレーナーの健康体力カウンセリングアドバイス及びトレーニングメニューの作成
高齢者向け スポーツ教室	幸	年4期制		高齢者
	高津	通年	高齢者	元気塾、貯筋運動
	宮前	年4期制・通年	高齢者	いきいき体操、椅子に座って脳トレ、骨盤すっきりエクササイズ、らくらく元気体操
	多摩	年4期制・年3期制	高齢者	シニアスイミング、シニアアクアムーブメント貯筋（ちょきん）運動、お手軽貯筋（ちょきん）運動、転倒予防・脳トレ運動
	麻生	年4期制	高齢者	生き生き体操、らくらくエアロ、いす掛け筋トレ体操
少年・高齢者 スポーツ教室	幸	年4期制	幼児・小学生・ 高齢者	フットサル教室・ジュニアダンス&エアロ背骨コンディショニング
	高津	通年	幼児・親子小学 生・高齢者	太極拳・バドミントン・卓球・骨盤背骨・気功教室・テニス
	宮前	年4期制	小学生	フットサル・小学生体操・こどもダンス・ジャズダンス
	多摩	年3期制 年4期制（プール）	小学生	ジュニアフットサル、剣道、みんなで合気道、ジュニアスイミング、ジュニアテニス、キッズチアリーディング
	麻生	年4期制	小学生	ジュニアバレーボール、ジュニアチアリーディング、ジュニア器械体操、ジュニア新体操、ヒップホップ、剣道、ボールで遊ぼうジュニア、ジュニアファンクショナル、ジュニアバスケットボールタイム、カローリングタイム

事業名	期日		対象	内容
幼児・児童 スポーツ教室	宮前	年4期制、夏休み	幼児～小学生 ※種目によって異なります	幼児・小学生フットサル、こどもダンス・ジャズダンス・小学生体操、夏休み特別体操
	幸	年4期制	幼児～小学生 ※種目によって異なります。	幼児フットサル・親子スポーツ・3B体操 ジュニアダンス&エアロ（1班、2班） ミニバスケットボール
	高津	年3期制 通年 ※種目によって異なります	幼児～中学生 ※種目によって異なります	ジュニアテニス・ジュニアテニスレベルアップ・幼児体操教室・児童体操教室・児童体操チャレンジコース・チアリーディング・スポーツキッズ・ケイキフラ・KID'S バスケットボール・空手教室・みんなでたのしくダンス！小学生バドミントン、こども体カづくり教室、新体操
	多摩	年4期制	4～6歳	キッズスイミング
	麻生	年4期制	幼児～小学生	キッズチアリーディング・ボールで遊ぼうキッズ・キッズ器械体操・キッズ新体操
成人 スポーツ教室	幸	年4期制	15歳以上	マットサイエンス(ピラティスとヨガの入門)、ピラティス、ストレッチエクササイズ、フラダンス（入門・初級・中級）フットサル、ウォーク・ランニングセミナー、初心者中級者バドミントン、ジャズダンス、レクリエーションダンス
	高津	年3期制 通年 ※種目によって異なります		テニス・バドミントン・卓球・ピラトレ・ベリーダンス・フラダンス・太極拳・ピラティスシェイプ・体幹トレーニング&ストレッチ・気功&ストレッチ・ヒップホップエクササイズ・ベリーダンス・爽快ストレッチ・パワーヨガ・骨盤姿勢改善・ヨガ&ピラティス、夜間バドミントン
	宮前	年4期		卓球・やさしいヨガ・パワーヨガ・ヨガ・バドミントン・ピラティス・ペルビックエクササイズ・ZUMBA GOLD・フットサル・総合42式太極拳・骨盤すっきりエクササイズ ナニアロハ
	多摩	年3期制 年4期制 (プール)		バドミントン、卓球、弓道、テニス、成人スイミング、アクアビクス、4種目泳法指導、剣道
	麻生	年4期制		フラダンス・ストレッチ&簡単体操・骨盤体操・ピラティス・太極拳・ビューティーコンディショニング・ボディウエイトトレーニング・コアトレーニング・バウンドテニス・音楽ストレッチ・体幹バランス体操
	親子スポーツ (体操) 教室	幸		年4期制
高津		年3期制	未就学児と保護者	親子体操教室
		年3期制		びよびよん親子体操
		毎週月曜日		3Bのびのび親子体操
宮前		年4期制	0～2歳児と保護者	親子スキンシップ体操
			3～4歳児と保護者	親子スポーツ 〃
多摩		年4期制	2・3歳児と保護者	健やか親子体操教室（A・B）
		年3期制	2歳6か月以上の未就学児と保護者（オムツの習慣が取れた方のみ）	親子スイミング
麻生	年4期制	幼児と保護者	親子音楽うんどうひろば・親子げんき体操	

事業名	期日		対象	内容
共催事業	幸	6～8月 全10回	中学生以上	川崎ブレイブサンダースによるバスケットボールの基礎技術指導（東芝小向体育館）
	宮前	年1回	スポーツ団体 指導者	宮前区スポーツ団体と共催でAED講習会
	多摩	不定期 6月～	一般市民	川崎水泳協会・一般社団法人 AtoZ Sports と共催で乳がん術後のリハビリを目的とした水中運動、水泳教室
	麻生	年1回	一般市民	総合型スポーツクラブ「わ・わ・わクラブ」との共催事業「スポーツのまち麻生わくわくイベント」
	麻生	年1回（7月）	一般市民	麻生区スポーツ推進委員会との共催事業「ニュースポーツイベント」カローリング等の紹介
体育の日 記念事業	全館	10月9日	一般市民	体育の日を記念して、施設の無料開放・スポーツイベント等を開催する
多摩区スポーツフェスタ	多摩	3月	一般市民	誰もが安心して参加でき、気軽にスポーツを楽しむ機会を提供し、優れたスポーツ選手との交流などを通じて、区民のスポーツの関心を高め、スポーツを通じた健康で元気のあるまちづくりを推進することを目的として実施
幸区民祭	幸	10月7・8日	小学生以上	総合型スポーツクラブ「プラム」によるパドルテニス体験会・スポーツ教室報告会・フロンターレイベント（無料）
幸区バスケットボール大会	幸	9月9日	一般市民	幸区民を対象としたバスケットボール大会の実施
こどもフットサル大会	幸	2月	小学生低学年	フロンターレ幸アシストクラブと連携したこどもフットサル大会の実施
高津区民祭	高津	7月30日	一般市民	タカスポ祭り
高津スポーツセンター提案事業	高津	年1回	一般市民	民間スポーツクラブとの連携でエアロビクスイベントを開催
宮前スポーツセンター提案事業	宮前	年1回	一般市民	宮スポフェスタ（市民スポーツ団体発表会・施設無料開放・他イベント）
宮前スポーツセンター提案事業	宮前	年1回	小学生	夏休み特別体験教室（鉄棒、とび箱、マット運動を指導）
川崎市多摩スポーツセンター自主事業	多摩	年1回	指導者 一般市民	日本赤十字社救急員養成講習会
川崎市多摩スポーツセンター自主事業	多摩	年1回	指導者 一般市民	着衣泳・水の事故予防講習会
川崎市多摩スポーツセンター特別主催事業	多摩	年1回：夏休み期間中4日間 （各コース）	年中～小6年生	夏休みこども体操教室（鉄棒・マット運動・跳び箱・バック転を指導）
川崎市多摩スポーツセンター特別主催事業	多摩	年1回：冬休み期間中2日間	小3～小6年生	冬休みこどもハンドボール教室
川崎市多摩スポーツセンター特別主催事業	多摩	年1回：（夏休み期間中5日間【3回】）	満4歳～中3年生	夏休み短期水泳教室
川崎市多摩スポーツセンター特別主催事業	多摩	年1回：（春休み期間中5日間）	満4歳～新6年生	春休み短期水泳教室

18. 石川記念武道館

川崎市唯一の武道館として、武道の普及・振興を通して健全な社会環境の発展に役立つように事業を展開する。初心者から高段者まで、小学生から中年まで幅広く利用することができ、剣道・なぎなた・空手道・柔道・少林寺拳法・合気道の6種目とその他の種目を対象としている。

スポーツセンター同様、指定管理者による管理運営により、主に以下の事業を行い、サービスの向上と施設の効率的運用を図り、その使命と役割を果たすため、次の点を重点項目として今年度の事業を展開する。

(1) 個人利用・団体利用・武道教室等のバランスのとれた事業展開を図る。武道教室は初歩から武道に入門するための初心者教室を年2～3回計画している。

個人利用の武道練習・暑中げいこ・寒げいこ・武道演武会の指導については「川崎市石川記念武道館指導者連絡協議会」の武道指導員に委嘱して行う。

(2) 施設の有効活用を図ると共に、石川記念武道館を多くの市民に知ってもらうために、武道以外の施設利用の開拓を行い、ヨガ・ピラティス、幼児スポーツ広場等の教室を行う。

事業内容と予算

事業名	期日	対象	内容	予算額 (円)
武道練習 (個人利用)	毎週月・火・木・土曜日	小学生以上	個人練習日として、有段者の指導員が実技指導を行う。 (種目) (曜日) (実技指導時間) 女性剣道 火 10:00～12:00 剣道 火・木 18:30～20:30 なぎなた 月 18:30～20:30 火 12:30～15:00 土 15:30～18:00 合気道 火・土 18:30～20:30 柔道 火・木・土 〃 少林寺拳法 木・土 〃 空手道 月・土 〃	(指定管理料) 13,230,914
武道教室	年2～3回	小学生以上	上記6種目で実施。初歩からの入門基本実技指導をする。	
暑中げいこ	7月	小学生以上	暑さに負けずに心技体の向上を目的に、集中的にげいこをする。	
寒げいこ 鏡開き	1月	小学生以上	寒さに負けずに心技体の向上を目的に、集中的にげいこをする。参加者により鏡開きを行う。	
武道演武会	2月	小学生以上	武道練習による心技体向上の成果を発表し、武道の普及・振興・交流を通して、健全な社会環境の発展に役立てる。	
体育の日記念 事業	10月	一般市民	体育の日を記念して武道練習者に対して講習会等を行う。	
体づくり コース	毎週月曜日	中学生以上	ヨガ 13時15分～14時30分	
スポーツ教室	月・木曜日	15歳以上	ヨガ(月)、ピラティス(木)	
	火曜日	2・3歳児 と保護者	幼児スポーツ広場	

19. 青少年の家

青少年のための団体宿泊研修施設として、青少年の健全育成を目指し各種事業を実施する。また、川崎市生涯学習推進活動方針「民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、より豊かで活力ある地域社会の実現を目指す」を受け、心身ともに健全な青少年の育成を図るため各種事業を展開する。

(1) 利用団体の受入

- ア 青少年団体宿泊研修等の受入
- イ 施設の利用促進のための広報活動
- ウ 各種研修活動についての資料と情報の収集・整理及び提供
- エ 多様な研修活動に対応できるプログラムの開発及び提供
- オ 利用団体の研修活動が円滑かつ有意義に進められるよう生活指導員を配置

(2) 施設設備の整備

利用者への安全の確保に留意し施設の整備にあたる。また、利用者が快適な環境のもとで研修が行えるよう自然環境の保護・整備及び施設の保守・管理に努める。

主な主催事業

事業名	目的
ユースワーカーズクラブ	継続的な青年の社会参加活動の場作り 青少年の家を拠点としたボランティア活動や地域イベント等への参加、主催事業及び自主活動を実施、青年の社会参加促進を図る
週末チャレンジクラブ	小学校4年生から中学生を対象に体験型の学習を通して理解と知識を深め、日常の行動に活かす。 子どもたちの主体的な関わりを促し、仲間作りを行う。
週末ビギナーズクラブ	小学校1～3年生を対象に体験型の学習を通して、理解と知識を深め、日常の行動に活かす。 子どもたちの主体的な関わりを促し、仲間作りを行う。
ほのぼのスクール	異年齢、違う学校の子どもたちが集まり、集団生活を通して仲間を作る。普段できない体験により新たな自分を発見する。
よちよち歩きの子集まれ！	親子での活動を楽しみ、同じ子育て中の保護者の仲間づくりの場を提供する。将来青少年となる子供たちとその保護者に、「青少年の家」を知ってもらおう。
よちよちおはなし会	親子の交流と子育ての悩みの解消
かわさき森のようちえん	身近な自然の中で、自由な発想で遊び、創造力を身につける。 新しい友達と仲良く一緒に遊ぶことができる。
親子アウトドアクッキング	親子で一緒に活動し、交流を深める。野外活動の楽しさを知る。
ノルディックウォーキング教室	若者からシニアの健康増進・交流
シニアサポーターズクラブ	シニアの交流・仲間作り・世代間交流
青少年の家フェスタ	利用団体の活動の発表の場を作る。 広く市民に青少年の家を知ってもらい、親しんでもらおう。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
運営管理	利用団体受け入れ、施設の維持管理、食堂運営 広報、研修等、	76,758
主催事業	ユースワーカーズクラブ、週末チャレンジクラブ、ほ のぼのスクール、放課後体験クラブ、よちよち歩きの 子集まれ!、おはなし会、親子ふれあい教室等	
社会教育委員会議 青少年教育施設部会	部会を年4回開催し、各施設における各種の事業の企 画実施について調査審議する。 ※平成 29 年度視察予定	(460)

20. ハヶ岳少年自然の家

少年自然の家では、川崎市では少なくなった自然の中での活動を子どもたちが自主性をもって取り組めるようサポートする。また施設の老朽化に伴う危険箇所、子供たちの活動に最適な環境を提供するための改修・補修などを行う。

平成 18 年 4 月から指定管理者制度に移行し、施設の設置目的に沿った多様な事業展開と、より効率的な管理運営を図っている。

(1) 事業

- ア 利用団体・利用人数の増に向け提供プログラムの拡充、サービスの向上を図るとともに、インターネット等を通じて、広報活動を充実。
- イ 主催事業のハヶ岳自然体験（森の探偵団、自然探検隊、自然紀行、ふれあいイベント、ふじみ星空観察会）については、四季折々の豊かな自然体験を満喫できるように充実したプログラムを計画するとともに、各事業間の活動の連携を図る。
- ウ 「ふじみ星空観察会」では近隣住民を対象に惑星や星雲・星団と四季折々の星座観察会を実施し、地元に根ざした施設になることを目指す。
- エ 学校・社会教育団体への活動プログラムの提供や資料提供についても施設設備や地域の情報など

(2) 環境整備

- に配慮する。
- 広大な敷地内の整備や森作り（間伐、植樹エリアの整備など）を引き続き行い、所内の環境整備を図るとともに、老朽化所の改修等を計画的に進める。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額 (千円)
運営管理	各種利用団体(自然教室・社会教育団体・家族など) 受け入れ、施設の維持管理、食堂運営、広報、研修 等	258,600
主催事業	森の探偵団、自然探検隊、自然紀行、ふれあいイベ ント、ふじみ星座観察会等	
社会教育委員会議 青少年教育施設部会	部会を年4回開催し、各施設における各種の事業の 企画実施について調査審議する。 ※平成 29 年度視察予定	(460)

21. 黒川青少年野外活動センター

自主事業についてはアンケートをもとに内容や時期、回数等の検討を行った結果、人気の高い事業をより充実させ実施していくこととする。

中でもセンター近郊に住む子どもたちが黒川の自然の中で自由に遊ぶ、森のようちえん「のあそびくらぶ・おさんぽくらぶ・いちにちのあそび」の人気の高まっている。

さらに27年度から「シニア向け入門コース」を新設し、黒川の自然に親しむ体験の場を提供していく。

また、無駄なエネルギー使用を省く、節電・節水・節ガスの啓発を行っていく。

平成29年度の事業計画

- (1) 青少年団体の平日利用の促進
- (2) 主催事業により多くの方が参加できる仕組み作り
- (3) 地域の防災拠点としての機能
- (4) 野外活動を通しての青少年育成
- (5) 自然体験活動の専門家による活動支援
- (6) 地域交流、世代間交流の拠点
- (7) 利用者人数の確保

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)
運営管理	利用団体受け入れ、施設の維持管理、敷地内整備、広報、研修等	24,833
主催事業	黒川サマーキャンプ、親子アウトドア教室、森のようちえん、黒川のおもちつき、BBQインストラクター講習会、アウトドアクッキング講習会、自然体験フェスティバル、ネイチャーボランティア、アウトドアキッチン等	
社会教育委員会議 青少年教育施設部会	部会を年4回開催し、各施設における各種の事業の企画実施について調査審議する。 ※平成28年度視察	(460)

22. 子ども夢パーク

「川崎市子どもの権利に関する条例」の理念が生かされ、子どもが自分の責任で自由に遊び、学び、つくり続けていく子どもの諸活動の拠点施設として、平成 15 年 7 月 23 日に開所した。

自分の責任で自由に遊び、ありのままにいられる場として、水遊びなどができるプレーパーク（冒険遊び場）やサイクリングロード、全天候型スポーツ広場、本格的な機材がそろった音楽スタジオ、ログハウス、乳幼児の部屋「ゆるり」、本が置いてある部屋「ごろり」等がある。また、学校外で子どもたちが多様に育ち、学ぶことを保障する場として、「フリースペースえん」を開設している。

平成 18 年 4 月から指定管理者制度の導入により、公益財団法人川崎市生涯学習財団と特定非営利活動法人フリースペースたまりばが、管理運営を行っている。平成 28 年度から 3 期目となっている。

夢パークの3本柱

【子どもの活動拠点】

子どもが自由に安心して集い、自主的及び自発的に活動する拠点。子どもが夢パークの運営等に意見を表明し、参画するために、夢パーク子ども運営委員会が開かれている。（横丁会議・スタジオプロジェクトなど）そして、川崎市長が市政について子どもの意見を求めるために開催している「川崎市子ども会議」の事務局があり、さまざまな活動を展開している。

【プレーパーク】

冒険遊び場（プレーパーク）は、土や水、火や木材などの自然な素材や道具や工具を使い、子どもたちの遊び心によって自由につくりかえられる遊び場。ここでは、子どもたちの『やってみよう』という気持ちを大切に、遊びを制限するような禁止事項をできるかぎりつけないことで、子どもたちが自分で決めたり、危険を判断したりできるようにしている。

【フリースペースえん】

おもに学校の中に居場所を見出せない子どもや若者たちが、学校の外で多様に育ち・学ぶ場。毎日お昼ご飯を作って食べるなど暮らしをベースにしている。一日の過ごし方は、それぞれの子どもの自分のペースに合わせて、自分でプログラムを考えて活動している。子どもたちの希望に応じて、各種講座がある。※利用には登録が必要。

事業内容

(1) 運営管理

利用者受け入れ、施設の維持管理、視察・見学・実習生等の受け入れなど

(2) イベント事業等

夢パまつり、こどもゆめ横丁、初夢！新春イベント、KUJIROCK(スタジオ利用者によるライブ)、毎日がプレーパークの日(5月GW)、クリスマス、親子でもっとあそぼう会(月1回)、おはなしおはなしパーク(絵本読み聞かせ)月3回、野球・スポーツ大会(年10回程度)、スタジオ講習(月数回)、スタジオ利用、畑の日、おさがりバザール年6回、子ども運営委員会(スタジオプロジェクト・横丁会議等)ほか

(3) 不登校児童・生徒の居場所事業(フリースペースえん)

(4) スタッフ・ボランティア等研修事業

(5) 協働・連携事業

川崎市子ども夢パーク運営会議、夢パーク支援委員会、夢パークをつくりつづける会、世話焼き会、かわさき遊び場ネット、川崎市子ども会議、高津区地域教育会議、高津区子ども・子育てネットワーク会議、子どもの権利の日事業実行委員会、高津区こども・子育てフェスタ、みやまえ子育てフェスタほか

(6) 情報発信事業

「夢パークつうしん」の発行、ホームページの作成・更新、各種情報誌等への広報ほか

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)
運営管理	利用者受け入れ、施設の維持管理等	69,654
イベント事業等	プレーパーク運営や、子どもの遊びに関わる運営	
スタッフ・ボランティア等研修事業	各種研修、講演会の開催	
協働・連携事業	運営協議会、子ども運営委員会等の運営	
情報発信事業	広報紙発行、ホームページ管理等	
不登校児童・生徒の居場所事業	不登校児童・生徒の受け入れ・支援等	
社会教育委員会 青少年教育施設部会	部会を年4回開催し、各施設における各種の事業の企画実施について調査審議する。※平成28年度視察	(460)

報 告 編

(平成 28 年度活動報告)

I 審議会・協議会等の活動

1. 活動内容

(1) 川崎市社会教育委員会議の活動

川崎市社会教育委員会議は、社会教育法第15条に基づき、川崎市社会教育委員条例により設置され、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申のほか必要に応じて調査・研究を行う。委員は市民委員2人を含む20人で構成されている。

平成28年度は、新しく委員を委嘱し生涯学習推進活動方針や補助金交付等の案件を審議したほか、川崎市の社会教育委員の職務や社会教育事業について理解を深めるとともに、今期の研究協議の課題である「地域社会において人権・共生を推し進める社会教育の役割(仮)」について検討を行なった。

また、神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会が中原市民館で開催され、川崎市は当番市として多くの川崎市社会教育委員が参加し、企画運営や準備、研究発表の活動を盛んに行った。

ア 審議経過

年 月 日	会議名	会 場	主な内容
平成28年			
5月23日	第1回定例会	高津市民館	委嘱状交付・議長、副議長の選出
7月26日	第2回定例会	高津市民館	県社会教育委員連絡協議会研修会について
9月7日	第3回定例会	高津市民館	教育文化会館・市民館等の使用料の見直しについて
10月13日	第4回定例会	生涯学習プラザ	社会教育委員会議専門部会の報告について
11月8日	第5回定例会	中原市民館	県社会教育委員連絡協議会地区研究会について
12月27日	第6回定例会	高津市民館	今期研究課題・協議テーマについて
平成29年			
2月7日	第7回定例会	高津市民館	青少年科学館事業評価シートについて
3月9日	第8回定例会	生涯学習プラザ	平成29年度生涯学習推進活動方針について
3月15日	意見交換会	教育文化会館	教育長・教育委員との意見交換会
3月23日	第9回定例会	高津市民館	社会教育関係団体への補助金について
4月18日	第10回定例会	高津市民館	平成29年度社会教育関係事業予算について

イ その他

年 月 日	会議名	会 場	主な内容
平成28年			
4月22日	県社教連理事会①	かながわ県民センター	事業報告・決算、事業計画・予算、役員について
5月26日	指定都市社会教育委員連絡協議会	相模原市	各都市研究協議等
6月26日	県社教連総会	かながわ県民センター	事業報告・決算、事業計画・予算、役員について
8月18日	県社教連研修会	かながわ県民センター	講演「社会教育委員に求められる役割とは」
10月14日	県社教連理事会②	かながわ県民センター	講演「学校と地域の連携に向けた社会教育の役割」
10月27日 ～28日	関東甲信越静研究大会	千葉県千葉市	実施事業、次年度事業計画、第48回関東甲信越静社会教育研究大会静岡大会について
10月27日 ～28日	オープニングセレモニー、記念講演、パネルディスカッション、分科会		
11月11日	県社教連地区研究会	川崎市中原市民館	テーマ「地域をつなぐ社会教育」
12月7日	県事業検討・調査研究委員会①	かながわ県民センター	県社教連会誌の編集方針について
平成29年			
2月21日	県事業検討・調査研究委員会②	かながわ県民センター	社会教育委員に関する調査の集計結果について
3月3日	県社教連理事会③	かながわ県民センター	実施事業報告・中間決算、事業計画・予算案等、第48回関東甲信越静社会教育研究大会静岡大会について

(2) 川崎市社会教育委員会議図書館専門部会の活動

全庁的な附属機関の見直しに伴い、川崎市立図書館協議会が廃止され、新たに川崎市社会教育委員会議図書館専門部会が発足した。平成 28・29 年度の任期については、平成 18・19 年度の川崎市立図書館協議会の答申にあった「川崎市立図書館の7つの運営理念」について、答申から 10 年が経つため見直しを行うこととし、検討を行った。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 6 月 29 日	中原図書館 多目的室	1. 委嘱状交付 2. 部会長・副部会長の選任 3. 図書館専門部会の進め方について
平成 28 年 9 月 16 日	中原図書館 多目的室	1. 報告事項 2. 図書館専門部会の進め方について
平成 28 年 12 月 16 日	中原図書館 多目的室	1. 報告事項 2. 図書館専門部会の進め方について
平成 29 年 3 月 8 日	中原図書館 多目的室	1. 報告事項 2. 図書館専門部会の進め方について

(3) 川崎市社会教育委員会議教育文化会館専門部会・各市民館専門部会の活動

全庁的な附属機関の見直しに伴い、教育文化会館、各市民館の運営審議会が廃止され、平成 28 年度から新たに川崎市社会教育委員会議教育文化会館専門部会、各市民館専門部会が発足した。

各館別活動内容

館 名	審議内容もしくはテーマ	開催月日
教育文化会館	地域の寺子屋と教文・市民館の役割	6月17日、9月28日、 12月15日、2月25日
幸市民館	いま、市民館に求められるもの ～地域につながる市民館・分館のあり方～	6月8日、9月8日、 12月1日、2月11日
中原市民館	シニアの社会参加事業等について	6月15日、9月9日、 12月14日、2月25日
高津市民館	人と人がゆるやかにつながる ～学びや遊びでより身近な市民館にしよう～	7月5日、9月9日、 12月9日、2月25日
宮前市民館	地域人材の創出に向けて	6月29日、9月7日、 11月1日、2月25日
多摩市民館	地域力を高めるための多摩市民館事業のあり方	6月14日、9月7日、 12月9日、2月25日
麻生市民館	地域コミュニティの再生支援について	6月14日、9月6日、 12月13日、2月18日

(4) 平和教育映像教材等連絡調整会議の活動

平和教育映像教材等連絡調整会議は、視聴覚センターにおける教材と作品の適正かつ公正な収集等を図るため、連絡調整を行う。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 11 月 29 日	川崎市総合教育センター3階 第二会議室	平成 27 年度教材・作品収集報告 平成 28 年度教材・作品収集計画

(5) 川崎市文化財審議会の活動

川崎市文化財審議会は、川崎市文化財保護条例(昭和34年条例第24号)に基づき、川崎市の文化財指定、認定並びに現状変更等、必要と認められた事項に関して教育委員会の諮問に応じる。委員は10人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成28年 5月12日	明治安田生命ビル 第2会議室	鷺ヶ峰遺跡旧石器時代出土品の市重要歴史記念物指定について 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業について 橘樹官衙遺跡群保存活用計画の策定について 平成27年度事業報告について 平成28年度事業計画について 他
平成28年11月14日	橘樹官衙遺跡群 高津市民館 第3会議室	橘樹官衙遺跡群現地視察 各種公開・活用事業について 長念寺本堂・庫裏保存修理について 国史跡橘樹官衙遺跡群確認調査事業について 橘樹官衙遺跡群保存活用計画の検討状況について 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業について 他
平成29年 3月22日	中原市民館 第4会議室	平成28年度事業報告・平成29年度事業計画について 指定制度を補完する新たな制度の構築にむけて 国史跡橘樹官衙遺跡群確認調査事業について 他

(6) 川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会の活動

川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会は、川崎市附属機関条例に基づき、史跡橘樹官衙遺跡群の調査及び保存整備等に関して教育委員会の諮問に応じる。委員は10人で構成され、調査部会および整備部会の2部会を置く。

年 月 日	会 場	主な内容
平成28年 6月 9日	橘樹官衙遺跡群 川崎市役所第3庁 舎第3会議室	第10回(平成28年度第1回)【全体会】 ・現地視察 ・平成28年度橘樹官衙遺跡群(橘樹郡衙跡)調査方法について ・川崎市橘樹官衙遺跡群保存活用計画の策定について
平成28年 9月 9日	明治安田生命ビル 第2会議室	第11回(平成28年度第2回)【整備部会】 ・川崎市橘樹官衙遺跡群保存活用計画の内容について ・橘樹官衙遺跡群の本質的価値 ・橘樹官衙遺跡群の現状と課題
平成28年11月25日	橘樹郡衙跡第21 次調査地点 影向寺瑠璃光殿	第12回(平成28年度第3回)【調査部会】 ・橘樹郡衙跡第21次調査の現地視察及び調査成果の検討 ・橘樹官衙遺跡群の本質的価値
平成28年12月6日	川崎市役所第4庁 舎第4会議室	第13回(平成28年度第4回)【整備部会】 ・川崎市橘樹官衙遺跡群保存活用計画の内容について ・橘樹郡衙跡第21次確認調査成果の報告
平成29年 3月13日	川崎市役所第4庁 舎第7会議室	第14回(平成28年度第5回)【整備部会】 ・川崎市橘樹官衙遺跡群保存活用計画の内容について

(7) 川崎市社会教育委員会議日本民家園専門部会の活動

平成 27 年 7 月 1 日より、川崎市立日本民家園協議会を廃止し、社会教育委員会議日本民家園専門部会を設置。社会教育委員会議規則に基づき、園の運営に関し意見を述べるとともに事業評価を行う。委員は 10 人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 5 月 28 日	青少年科学館 2 階学習室	平成 27 年度日本民家園事業評価について
平成 28 年 7 月 17 日	青少年科学館 2 階学習室	平成 28 年度予算要求・事業計画説明
平成 28 年 11 月 19 日・27 日	日本民家園	園内の視察
平成 29 年 3 月 25 日	青少年科学館 2 階学習室	平成 28 年度事業評価について 平成 29 年度事業計画について

(8) 川崎市社会教育委員会議青少年科学館専門部会の活動

川崎市社会教育委員会議青少年科学館専門部会は、川崎市青少年科学館条例第 16 条に基づき、青少年科学館の円滑な運営を図るため設置され、委員については、市内の小・中学校長会の代表者、学識経験者及び公募市民等 10 人（定数 10 人以内）で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 7 月 8 日	自然学習棟学習室 1	平成 27 年度事業評価、平成 28 年度事業計画
平成 28 年 11 月 2 日	自然学習棟学習室 3	平成 27 年度事業評価確定、平成 28 年度事業経過報告
平成 28 年 11 月 20 日、 22 日、25 日、26 日 12 月 6 日、7 日、 11 日、15 日	科学館内外	事業視察（プラネタリウム各種投影・館内展示、収蔵庫、生田緑地観察会等教普及活動等）
平成 29 年 3 月 14 日	自然学習棟学習室 1	平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業計画

(9) 川崎市文化芸術振興会議施設部会の活動（岡本太郎美術館）

川崎市文化芸術振興会議施設部会は、川崎市文化芸術振興条例第 9 条、川崎市文化芸術振興会議規則第 6 条に基づき、美術館等の円滑な運営を図るために設置されている。委員は学識経験者 5 人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 7 月 26 日	岡本太郎美術館	27 年度事業報告について 28 年度事業経過及び予定について
平成 29 年 3 月 7 日	岡本太郎美術館	28 年度事業報告について 29 年度事業予定について

(10) 大山街道ふるさと館運営懇談会

平成 27 年度までは、大山街道ふるさと館条例に基づく運営協議会が設置されていたが、条例改正に伴い、引き続き市民や地域の関係団体等からふるさと館の運営管理等について意見を伺い、ふるさと館の管理運営の改善等をめざすために、運営懇談会を設置・開催することとした。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 6 月 28 日	大山街道ふるさと館 イベントホール	平成 27 年度事業報告について 平成 28 年度事業計画について
平成 29 年 2 月 7 日	大山街道ふるさと館 第 2 会議室	平成 28 年度事業報告について 平成 29 年度事業計画（案）について

(11) 川崎市社会教育委員会議有馬・野川生涯学習支援施設専門部会の活動

川崎市社会教育委員会議有馬・野川生涯学習支援施設専門部会は、社会教育委員会議規則に基づき、施設の運営について調査審議するため設置され、委員は 8 人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 7 月 7 日	有馬・野川生涯学習支援 施設グループ室 1・2	平成 27 年度事業・収支決算報告及び自己評価について 平成 28 年度事業計画・収支計画について
平成 28 年 11 月 14 日	有馬・野川生涯学習支援 施設グループ室 1・2	平成 28 年度上半期の利用状況及び事業報告について
平成 29 年 3 月 1 日	有馬・野川生涯学習支援 施設学習室 2・3	平成 28 年度事業報告（案） 平成 29 年度事業計画（案）について

(12) スポーツ推進審議会の活動

スポーツ推進審議会は、スポーツ基本法第 31 条の規定により、スポーツ推進審議会条例及び同条例施行規則に基づき設置される附属機関で、スポーツの推進に関する重要な事項について調査審議する。

年 月 日	会 場	主な内容
平成 28 年 6 月 9 日(木) 18 時 30 分～20 時 15 分	川崎市役所 第 4 庁舎	・会長・副会長の選出 ・第 3 期までの審議内容について ・2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組について ・第 3 期までの審議内容について ・平成 28 年度スポーツ事業計画
平成 28 年 11 月 30 日(水) 18 時 30 分～20 時 50 分	教育文化会館	・平成 27 年度スポーツ事業について ・スポーツセンター等施設の使用料・手数料の改定について ・平成 28 年度上半期スポーツ事業報告 ・スポーツ推進計画の改定に向けた取組について
平成 29 年 3 月 14 日(火) 18 時 30 分～20 時 00 分	教育文化会館	・スポーツ団体に対する補助金交付について ・スポーツ推進計画の改定骨子案について ・平成 28 年度スポーツ事業報告

(13) 川崎市社会教育委員会議青少年教育施設専門部会の活動

平成 28 年 10 月より社会教育委員会議専門部会を設置。社会教育委員会議規則に基づき、館の運営に関し意見を述べるとともに、事業評価を行っている。委員は 12 人以内をもって組織している。

開催月日	館名	主な内容
平成 28 年 10 月 17 日	子ども夢パーク	・青少年教育施設専門部会、部会の進め方、子ども夢パークについて
平成 29 年 2 月 7 日	黒川青少年野外活動センター	・黒川青少年野外活動センター、平成 29 年度青少年教育施設事業計画案について

2. 審議会・協議会等委員名簿（平成29年3月31日時点）

(1) 川崎市社会教育委員 ◎議長 ○副議長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎上田 幸夫	日本体育大学体育学部教授	榎本 武	川崎市全町内会連合会理事
○奥平 亨	株式会社 絵本ナビ	町田 順文	初山幼稚園園長 (公益社団法人 川崎市幼稚園協会)
明瀬 忠義	川崎市立高津小学校校長 (小学校長会)	新井 久三	川崎市青少年育成連盟理事長
榎原 真也	川崎市立西生田中学校校長 (中学校長会)	竹井 斎	川崎市地域教育会議推進協議会副会長
小平 智足	川崎市立橘高等学校校長 (高等学校校長会)	金子 孝三	市民委員
齊藤 植栄	川崎市PTA連絡協議会会長	篠澤 惺子	市民委員
門倉 慎児	川崎市地域連合議長代行	有北 いくこ	特定非営利活動法人 ままとんきっず代表
城谷 護	川崎市総合文化団体連絡会理事	久東 光代	日本女子大学人間社会学部准教授
小野 隆美	公益財団法人 川崎市スポーツ協会 専務理事	西山 拓	認定特定非営利活動法人 かわさき市民アカデミー事務局職員
岩崎 香代子	川崎市地域女性連絡協議会副会長	平川 景子	明治大学文学部教授

(2) 川崎市社会教育委員会議図書館専門部会 ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎山本 宏義	日本図書館協会副理事長	福嶋 加代美	川崎市総合文化団体連絡会理事長
○吉田 武	川崎郷土研究会会長	徳丸 芙佐子	市民委員
山田 和秀	市立稲田小学校校長	渡部 康夫	市民委員
田中 真理子	市立宮崎中学校校長	青柳 英治	明治大学文学部教授
吉田 美幸	川崎市PTA連絡協議会副会長	渡邊由紀江	柿生小学校、柿生分館読み聞かせボランティア

(3) 川崎市社会教育委員会議教育文化会館・各市民館専門部会委員 ◎部会長 ○副部会長

	氏名	役職名		氏名	役職名
教育文化会館	◎山澤 和子	日本女子大学客員准教授	高津市民館	笹子 まさえ	特定非営利活動法人 アクト川崎事務局長兼理事
	○村社 一夫	教育文化会館 サークル連絡会 会長		松崎 キヨエ	高津区全町内会連合会理事
	青木 恵美子	川崎市地域女性連絡協議会会長		中村 信一	川崎市立末長小学校校長
	櫻井 恵	川崎市立渡田中学校校長		田村 富彦	高津区文化協会理事・事務局長
	岡田 榮子	川崎区文化協会副会長		迎 スミ子	前川崎市男女共同参画センタ ー館長
	中嶋 由利子	川崎区地域教育会議副議長		◎川西 和子	調査モデレーター
	嶋 麻紀	川崎市PTA協議会副会長		○藤生 豊	川崎市立野川小学校校長
	荒井 志津子	市民委員		小林 芳子	宮前区文化協会副部会長
幸市民館	◎金井 岳	小嶋幼稚園園長	宮前市民館	与田 好子	宮前第6地区民生委員児童委 員協議会長
	○大塚 謙一郎	幸区地域教育会議議長		小川 清	菅生分館利用者懇談会前代表
	青木 由秋	南河原小学校校長		大津 三郎	宮前区全町内・自治会連合会理 事
	北村 知美	幸区PTA協議会会計		大西 由紀野	市民委員
	酒井 清	幸区文化協会理事		大竹 正晃	宮前区PTA協議会前会長
	矢木 秀子	幸サークル連絡会会長		◎米田 信一	多摩区地域教育会議議長
	中島 由貴	市民委員		○小澤 章子	たま学習サークル連絡会会長
	片岡 了	明治大学兼任講師		栗林 昌人	川崎市立登戸小学校校長
中原市民館	◎為我井 顕	中原区PTA協議会会長	多摩市民館	吉田 紀代子	多摩区社会福祉協議会理事
	○吉川 裕	中原区文化協会副会長		吉田 優子	多摩区PTA協議会書記
	滝澤 真一	川崎市立玉川小学校校長		古谷 欣治	多摩区町会連合会副会長
	山本 順子	中原市民館サークル連絡会庶務 担当		小林 裕子	市民委員
	大原 陽子	元八幡町内会女性部長 (中原区町内会連絡協議会)		大下 勝巳	NPO法人かわさき創造 プロジェクト代表理事
	岡野 薫	中原区社会福祉協議会理事		高橋 慶子	麻生区町会連合会副会長
	滝沢 甲子男	中原区子ども会連合会副会長		本玉 秀夫	麻生市民館サークル連絡会副 会長
	川崎 眞喜子	市民委員		尾立 秋彦	川崎市立白鳥中学校校長
高津市民館	◎金 俊一郎	高津区地域教育会議議長	麻生市民館	○橋本 周	麻生区文化協会総務
	○山本 多央子	前東高津中学校PTA副会長		西田 展子	麻生区PTA協議会
	仙北谷 力	市民委員		◎井上 俊夫	市民委員
	遠藤 昌宏	高津区PTA協議会副会長		岩本 陽児	和光大学教授
				鈴木 浩子	麻生区地域教育会議

(4) 平和教育映像教材等連絡調整会議有識者

氏名	役職名	氏名	役職名
和田 三恵子	川崎市地域女性連絡協議会 事務局長	中山 洋一	田島小学校校長 (小学校長会)
加藤 弘行	教職員代表 田島小学校総括教諭	山田 英児	東橋中学校校長 (中学校長会)
篠澤 惺子	川崎市社会教育委員会議 委員	荻原 伸哉	幸区役所生涯学習支援課 社会教育振興係長
中村 ノーマン	多文化活動連絡協議会代表	岩城 美由紀	人権・共生教育担当課長補佐

(5) 川崎市文化財審議会委員 ◎会長 ○副会長

氏名	分野・役職	氏名	分野・役職
◎久保田 昌希	歴史 駒澤大学文学部教授	○山本 暉久	考古 昭和女子大学大学院教授
相澤 正彦	美術工芸 (絵画) 成城大学文芸学部教授	薄井 和男	美術工芸 (彫刻) 神奈川県立歴史博物館館長
大野 敏	建築史 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院教授	吉良 芳恵	歴史 日本女子大学文学部教授
倉本 宣	天然記念物 明治大学農学部教授	関沢 まゆみ	民俗 国立歴史民俗博物館教授
星野 玲子	保存科学 鶴見大学文学部准教授	八木橋 伸浩	民俗 玉川大学リベラルアーツ学部教授

(6) 川崎市橋樹官衙遺跡群調査整備委員会 ◎委員長 ○副委員長

氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
◎佐藤 信	東京大学大学院 人文社会系研究科・文学部教授	○田尾 誠敏	東海大学非常勤講師
大上 周三	元神奈川県教育委員会課長代理	箱崎 和久	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所都城発掘調査部 遺構研究室長
小澤 毅	三重大学人文学部教授	松田 陽	東京大学大学院人文社会学系研究 科准教授
倉本 宣	明治大学農学部教授	山本 暉久	昭和女子大学大学院教授
中井 検裕	東京工業大学大学院 理工学研究科教授	山中 敏史	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所名誉研究員

(7) 川崎市社会教育委員会議日本民家園専門部会 (平成27年7月から) ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎菅野 和郎	(博物館学) 玉川大学准教授	藤澤 朋二郎	川崎市立臨港中学校校長
○大野 敏	(建築史) 横浜国立大学教授	栗林 昌人	川崎市立小学校社会科教育研究会会長 川崎市立登戸小学校校長
石野 律子	(民俗学) 神奈川大学 日本常民文化研究所客員研究員	水野 鉄夫	炉端の会会長
近藤 光雄	(建造物保存修理) 文化財建造物保存技術協会 技術監査役	吉無田 健	市民委員
牧田 伸子	特定非営利活動法人 ままとんきっず理事	井口 かおる	市民委員

(8) 川崎市社会教育委員会議青少年科学館専門部会委員 ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎渡邊 敬三	市民委員	山上 明	東海大学 名誉教授 (動物生態学)
○岩切 貴乃	東芝未来科学館館長	瀬能 宏	県立生命の星・地球博物館 学芸部長 (魚類分類学)
上杉 岳啓	中学校教育研究会理科部会 部会長 (川崎市立西高津中学校校 長)	洞口 俊博	国立科学博物館 理工学研究部理化学 グループ研究主幹 (天文学)
三上 勤	小学校理科教育研究会 会長 (川崎市立藤崎小学校校 長)	松島 義章	県立生命の星・地球博物館 名誉館員 (地学)
眞壁 総子	特定非営利活動法人ままとんき っず理事	服部 公俊	市民委員

(9) 川崎市文化芸術振興会議施設部会 (岡本太郎美術館) ◎部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎勅使河原 純	美術評論家	光田 由里	D I C川村記念美術館学芸課長
杉浦 幸子	武蔵野美術大学芸術文化学科教 授	室井 絵里	インディペンデントキュレーター
藤島 俊會	美術評論家		

(10) 大山街道ふるさと館運営懇談会委員及びアドバイザー

委員氏名	役職名	アドバイザー氏名	役職名
河西 良則	高津区全町内会連合会理事	池上 真由美	歴史街道研究家
小林 しのぶ	大山街道アクションフォーラム運営委員会 副委員長	今井 映子	高津区役所まちづくり推進部総務課
明瀬 忠義	川崎市立高津小学校長		
山本 喜美枝	高津区文化協会理事		
川辺 清三	高津区社会福祉協議会 第1地区社協代表		

(11) 川崎市社会教育委員会議有馬・野川生涯学習支援施設専門部会委員 ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎小倉 敬子	公益財団法人 かわさき市民活動センター理事長	時澤 京子	宮前区東有馬町会副会長
○生駒 みを	有限会社 コミュニティサポートネット代表	青木 寅治	宮前区社会福祉協議会理事
伊藤 裕見子	川崎市立有馬小学校校長	永野 勝	市民委員
相沢 宏明	川崎市立有馬中学校校長	鴨志田 由美	市民委員

(12) スポーツ推進審議会委員 ◎会長 ○副会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎串間 満子	元宮前スポーツセンター館長	杉本 眞智子	川崎市立小学校体育研究会 (川崎市立西生田小学校校長)
○菊地 正	川崎市総合型地域スポーツクラブ 育成連絡協議会会長	中野 敏雄	公益財団法人川崎市スポーツ協会副 会長
吉岡 尚美	東海大学体育学部准教授	古橋 芳江	川崎市レクリエーション連盟役員
白旗 和也	日本体育大学体育学部教授	上西園 紀年	川崎市スポーツ推進委員連絡協議会 会長
川田 儀博	国土舘大学体育学部教授	菅田 恵美	公募市民
石井 貴士	公益社団法人川崎市医師会理事	松原 正幸	公募市民
中村 ふじ	元神奈川県立体育センター所長	大田垣 耕造	川崎商工会議所顧問
遠藤 敏夫	川崎市中学校体育連盟副会長 (川崎市立川崎中学校校長)		

(13) 川崎市社会教育委員会議青少年支教育施設専門部会委員 ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
◎小笠原 茂春	一般社団法人川崎市青少年育成 連盟副連盟長	小川 とし子	ガールスカウト川崎市連絡会会長
○岩本 陽児	和光大学現代人間学部 心理教育学科教授	川端 二三男	市民委員
丸山 衛	川崎市立宮内小学校校長	芳賀 寛	市民委員
富増 孝之	川崎市立柵形中学校校長	番匠 一雅	田園調布学園大学子ども未来学部 子ども未来学科准教授
渡邊 利	一般社団法人川崎市青少年育成 連盟副連盟長	原田 尚幸	和光大学経済経営学部教授
小山 新生	日本ボーイスカウト川崎地区協 議会地区副協議会長	中臣 謙太郎	特定非営利活動法人かわさき自然調 査団理事

Ⅱ 平成 28 年度事業の評価と課題

1. 生涯学習推進課

(1) 生涯学習の基盤整備

ア 生涯学習推進会議

各区において生涯学習支援課の主管により生涯学習推進会議が開催され、市民の学習や活動に関わる様々な部署の情報交換等が進んだ。区ごとに、生涯学習に関する研修会の実施、施設間の連携推進、区の人材育成計画の策定など、特色ある活動が進められている。

イ 市内大学等高等教育機関との連携

市民への生涯学習支援の方策として、行政機関と市内大学等高等教育機関、また市内大学等高等教育機関相互の連携を推進するために「川崎市生涯学習大学等高等教育機関連絡会議」を開催し、8 大学・1 専門学校と 61 の市民向け事業を実施した。また「春からはじめよう！公開講座体験 in アトレ川崎」を開催した。

連絡会議構成 川崎市内等 12 大学、専門学校代表 3 校、市民文化局、教育文化会館・市民館代表、川崎市生涯学習財団、生涯学習推進課

連絡会議開催日 平成 28 年 11 月 29 日、平成 29 年 3 月 28 日

ウ 施設整備・計画・調査・研究等

幸市民館の屋上防水・外壁改修工事、大ホール設備改修工事、空調設備改修工事の実施。

エ 学校施設の有効活用

昭和 39 年から子どもの安全な遊び場の確保を目的に始まった学校施設開放事業(学校施設有効活用事業)であるが、近年は成人、高齢者等、様々な地域市民による生涯学習や市民活動の場として学校施設を開放している。

学校施設有効活用事業は、各学校に設置された学校施設開放運営委員会にその運営を委託し、校庭、体育館、特別教室の開放を行っている。また、夜間校庭開放の受付・調整等については、各市民館等が行っている。

学校図書館の有効活用については、平成 17 年度から生涯学習推進課が所管課となり、市内学校図書館の開放及び図書の閲覧提供のサービスから、図書の貸出を含むサービスへ移行を図りながら実施してきた。

平成 28 年度は、図書の閲覧及び貸出のサービスを 10 校で実施した。

また、社会教育施設に準ずる機能・規模をもつ土橋小学校多目的ホール、犬蔵中学校格技室、生田中学校特別創作活動センター(平成 18 年度までは川崎市青少年創作センター)の 3 つの学校施設を特別開放施設とし、有料で市民に広く開放を行っている。

さらに、受益者負担の適正化のため、平成 26 年 1 月より体育館の開放において使用料を導入している。

今後も、より多くの市民が幅広くかつ公平に活用できるよう、推進していく必要がある。

(2) 生涯学習情報の収集・提供、学習相談への対応

平成 5 年より運用を開始した生涯学習情報システムを、平成 11 年度に「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」と統合し、現在はインターネット上で情報検索を行うことが可能となっている。

データの入力業務を生涯学習財団へ業務委託し、生涯学習財団の所有する豊富な人材情報や学習相談のノウハウを最大限に活用しながら、生涯学習情報の収集・提供事業を進めている。

開設から 17 年が経過した現在のシステムには検索方法やデータの活用など様々な面で時代にそぐわない点も多いため、「ふれあいネット」が平成 29 年に次期システムに刷新するのに合わせ、独自の新しい生涯学習情報システムへ移行した。

平成 28 年度「分類別検索状況」

分類	件数 (%)
施設情報	524(9.3%)
講座情報	1,207(21.3%)
催物情報	1,118(19.7%)
団体・グループ情報	1,289(22.8%)
指導者・人材情報	489(8.6%)
学習プログラム情報	0(0.0%)
電子掲示板	0(0.0%)
大ホール等催物情報	700(12.4%)
市民ギャラリー催物情報	335(5.9%)
合 計	5,662(100.0%)

平成 28 年度「メディア別検索状況」

分類	件数 (%)
業務端末	812(14.3%)
利用者端末	4,850(85.7%)
音声応答	0(0.0%)
インターネット	0(0.0%)
合 計	5,662(100.0%)

○入力件数

平成 28 年度入力件数

1,243 件

(3) 市民学習・市民活動等支援事業の充実

教育文化会館・市民館・分館を中心に、市民の自主的な学習・活動の充実を図るため、3つの「基本方針」と6つの「事業の柱」に基づき、社会教育事業を推進した。

今後、市民自主学級・市民自主企画事業等、市民参画・協働を図る事業をさらに充実させていくために、事業実施方法の見直しや職員の研修、学習情報提供、相談業務の充実が課題となっている。

(4) 人権教育推進事業の充実

共生のまちづくりに向けて市民館で実施している識字学習活動や障がい者社会参加活動等の事業の充実のために、関係機関と連携した協議の場や、事業に携わるボランティアの交流や研修の場を開設した。

ア 地域日本語連絡会 12 回(月 1 回 定例会)

市内の識字・日本語学習活動に携わるボランティアや職員の情報・意見交換の場として実施した。ボランティアが中心となって運営を進める形が定着している。

イ 第 21 回地域日本語ネットワークのつどい

ワールドカフェで考えよう 3 「コミュニケーションと日本語ボランティア」

日 時：平成 28 年 11 月 12 日(土) 会 場：宮前市民館 大会議室

参加者：ボランティア、職員等 計 73 人

ウ 識字ボランティア研修

各館の活動状況に応じて、それぞれ入門研修及びブラッシュアップ研修を行った。また、平成 17 年度に「識字ボランティア研修に関する報告書(平成 15 年度発行)」を活用した研修プログラムを全市で合同実施したことを契機に、南部・中部・北部の複数館による合同研修を実施している。平成 28 年度は未実施。

エ 障がい者ボランティア研修

障がい者の社会参加を進める観点から、「障がい者社会参加活動」に参加するボランティアの人権意識の向上、活動のあり方を考える機会として、単館または複数館合同による「障がい者ボランティア研修」を実施している。

平成 28 年度は全館合同により実施し、ボランティアと職員がともに学ぶ機会とした。

オ 男女平等推進

男女平等の推進に向けては、地域女性団体の自主的な活動を支援するとともに、川崎市男女平等推進行動計画などの動きとあわせて、関係局・機関・団体との連携強化を進めている。平成 23 年度から、男女共同参画センター(すくらむ 21)との連携を進め、講座参加者へのアンケート調査などを実施している。

(5) 家庭教育推進事業

子育てに関する身近な地域での学びの場の提供と子育て情報の収集・提供により家庭の教育力向上を図ることを目的に、市立小中学校の PTA や区の PTA 協議会で家庭教育学級を実施する際に講師派遣等の支援を行うとともに、各区において子育て広場の開設や、家庭教育に関する講演会などを行った。

今後は、区役所等関係機関や地域の子育て支援グループはもちろん、大学や企業等とも幅広く連携しながら、より参加しやすい家庭教育支援の場づくりを進め、地域全体での支援事業を展開していくことが求められている。

(6) 社会教育関係団体活動促進

ア 川崎市PTA連絡協議会

子どもたちを取り巻く様々な課題解決や教育環境の改善に向けて、主体的なPTA活動を推進するとともに、会員誰もが積極的に参加できるような雰囲気醸成に向け、その組織・運営のあり方や実施事業について適宜指導・助言を行った。今後は、共働き家庭の増加などのPTA活動の厳しい周辺状況も勘案しながら、さらに支援を強化していく必要がある。

イ 神奈川県下市立高等学校PTA連絡協議会

横浜・横須賀・川崎の市立高等学校PTAで構成する協議会の研修支援を行った。

ウ 女性団体（川崎市地域女性連絡協議会）

女性の地位向上や社会参加促進等をめざして行われる様々な事業実施、研究活動等に対して助成・支援を行った。今後の課題としては、基盤となる役員体制の強化、会員数の拡大などのほか、様々な事業展開の中で組織としての有効性をいかに実践に活かしていくかが問われている。

(7) 地域教育活動の推進

51 中学校区及び7行政区において、「教育を語るつどい」・「子ども会議」の実施に加えて、講演会・講座、子ども達の地域活動への参加促進、地域人材活用事業、さらには地域の安全・安心に向けた取組みなど、各地域の実情と特性に応じた活動が積極的に展開された。

中学校区地域教育会議は学校・家庭・地域が連携して学校の支援、地域の子育て支援を行う組織であり、行政区地域教育会議は中学校区地域教育会議の支援と連携、地域における教育行政への意見反映、行政との協働を推進する組織として位置付けられる。今後は、さらなる改革の推進と全体的な活性化、また、行政区地域教育会議を中心に区ごとに課題解決に向けた活動ができる体制に向かうことが求められる。

また、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを行う文部科学省の補助事業「学校支援地域本部」として、7区に学校支援センターを設置し、地域人材による学校支援活動を推進した。

(8) 子どもの参加意見表明の場の拡充

「川崎市子どもの権利に関する条例」にもとづき、子どもの参加・意見表明の場としての第15期川崎市子ども会議を開催した。12人の子ども委員が30回の会議に参加し、諸活動を展開した。3月には市長へ一年間の活動報告を行った。また、各7行政区、51中学校区の子ども会議もそれぞれ市民館や学校などを会場にして会議、イベントや地域での活動などを行った。

12月に「かわさき子どもの権利の日のつどい」に参加し、川崎市子ども会議および5つの行政区子ども会議が各自の活動の紹介を行った。どの子ども会議も、川崎市をさらによりよい町にするために日頃話し合っている内容や大切さを伝える機会とした。1月に行われた「かわさき子ども集会」では、各子ども会議の一年間の活動報告のほか、「子ども会議でこれから取り組みたいこと」をテーマに、フリートークなどを実施した。

(9) 地域の寺子屋事業の推進

地域ぐるみで子どもの教育、学習をサポートする仕組みづくりとして「地域の寺子屋」を市内30か所へ拡充した。各寺子屋で平日週1回放課後の学習支援、土曜日等月1回の体験活動・世代間交流を行った。子どもの参加希望人数が多く、毎週学習支援を受けられない状況があり、さらなる寺子屋先生の確保などの課題もあるが、拡充に向けて、引き続き新たな受託団体の発掘と地域での気運を高めていく必要がある。

(10) 社会教育職員研修

研修名	対象	回数	内容
初任者研修	社会教育職員（新任・未経験）	6回	社会教育初任者として必要な基本的知識や実践的能力を養う 135人
指導・経営研修	社会教育職員（主任～課長・施設長）	1回	職場をまとめ、指導・補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う 16人
生涯学習研修	社会教育職員・学校教職員・市民	3回	生涯学習・学社融合に関する基本的な知識や実践的能力を養う 56人
人権尊重研修	社会教育職員・学校教職員・市民	1回	人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う 20人
課題研修	社会教育職員・学校教職員・市民	3回	社会教育における様々な課題について問題意識・専門性を高める 54人
自主グループ研修 （3グループ）	社会教育職員（原則として社会教育職務経験2年以上）	35回	社会教育職員がその専門的能力の向上を図るための自主的研修を支援する 55人
市民館基礎Ⅰ研修	教育文化会館・市民館職員 （新任・未経験）	6回	市民館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 59人
市民館基礎Ⅱ研修	教育文化会館・市民館職員 （事業担当2年目）	6回	市民館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 57人
図書館職員研修	図書館職員・学校図書館関係職員	5回	図書館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 54人
博物館職員研修	博物館職員・学校教職員・市民	1回	博物館の役割や今日的課題を学び、業務に必要な実践的能力を養う 20人
研修報告会	社会教育職員・社会教育関係委員他	1回	自主グループ研修の成果を発表し共有する 39人

昨今の人事異動で、社会教育初任者が増えている傾向にあり、様々な施設の職員間の情報交流時間を多く取り入れ、これからの業務などで連携が取れるように心がけた。

また、経験を積んだ職員を対象とし相互学習型の研修である自主グループ研修のテーマ設定については、図書館長や振興部会などの協力を得て設定せざるを得なかった。そのような中でも、業務に直接つながる内容で、3つのグループが立ち上がり、業務に直接つながる内容で、成果物をあげることができた。

さらに、社会教育職員として、新しい法律・法律の改正などを知ることは大切であり、生涯学習研修では、障がい者差別解消法についての対応と課題解決方法を学ぶ研修を取り入れた。

施設・分野それぞれの課題解決につながる研修が実施できた。

各研修の詳細については「社会教育職員研修報告書（川崎市社会教育情報 第30号）」に掲載している。

また、職員の専門性を高めるために、社会教育主事講習等国や県等が開催する研修会に職員を派遣した。

ア 資格取得研修への派遣

- ・国立教育政策研究所 社会教育主事講習A（2人）
- ・国立教育政策研究所 社会教育主事講習B（1人）
- ・鶴見大学 図書館司書・司書補講習（2人）
- ・国立教育政策研究所 図書館司書専門講座（1人）

イ 神奈川県教育委員会が実施する研修への派遣他

- ・生涯学習指導者研修「公民館担当者コース」（9人）
- ・IBM i システム運用・管理者講座（1人）

ウ 事業担当者会議の開催

識字学習活動、障がい者社会参加活動、平和・人権学習、男女平等推進学習、家庭・地域教育学級、保育関係事業、家庭教育推進事業・PTA活動、市民自主事業等、市民エンパワーメント研修、学習情報提供・学習相談事業・広報、シニアの社会参加支援事業

2. 文化財課

(1) 「川崎市文化財保護活用計画」に基づく取組の推進

市内の歴史・文化資源である文化財を活かした魅力あるまちづくりを推進することを目的に平成 25 年に策定された「川崎市文化財保護活用計画」を推進するため、庁内関係課長からなる「川崎市文化財保護活用計画推進会議」を開催し、情報の共有化を図った。

また、市民参加型の保護活用体制の構築にむけ、文化財ボランティア養成講座の第 1 期修了生を対象とした文化財ボランティア登録制度を創設するとともに、第 2 期文化財ボランティア養成講座を開始し、文化財の保存活用を担う市民ボランティアを育成した。

(2) 文化財の調査

市域の文化財に関する調査を実施している。平成 28 年度は、保存状況調査（彫刻・絵画）と市内民俗調査で計 3 人の文化財調査員が調査を行ったほか、川崎市域古文書所在調査団に委託し、麻生区の 2 ヶ所で古文書所在確認調査を行った。

建築行為及び開発行為等に伴う埋蔵文化財の照会・協議については、事前照会・相談業務約 3,441 件、その内試掘・確認調査を実施したもの 73 件、さらに本調査となったものが 8 件あった。本調査の中には、中央新幹線非常口建設に伴う東百合丘三丁目遺跡の発掘調査があり、地元町内会向けの現地見学会を 1 回行った。また、橋樹官衙遺跡群の内容確認調査 4 件を行った。

(3) 文化財の指定

平成 28 年度には、鷲ヶ峰遺跡旧石器時代出土品一括を指定した。

(4) 指定文化財の保存修理・史跡整備等

指定文化財を良好な状態で保存し、後世に伝えるため、平成 28 年度は長念寺本堂・庫裏保存修理事業及び菅獅子舞保存会のこども教室事業に補助金を交付した。

史跡については、橋樹郡衙跡の史跡保守管理の一環として、樹木の剪定及び除草作業を行ったほか、市内 5 ヶ所の史跡環境整備を地元保存団体に委託して実施した。

(5) 文化財の普及啓発

教育委員会では、平成 2 年度から所有者の協力を得て、指定文化財等現地特別公開事業を実施している。平成 28 年度は保存修理に伴う長念寺本堂・庫裏の現地公開と、玉林寺の文化財の公開を行った。

また、関連講座「玉林寺の文化財」を企画し、約 150 名の応募があったが、講師の急病により中止した。

埋蔵文化財や史跡の調査成果や内容を市民が広く活用する機会を提供するため、様々な普及活動を実施した。史跡橋樹官衙遺跡群（平成 27 年 3 月 10 日指定）については、史跡めぐり、現地見学会等を開催し、史跡の認知度向上に努め、学校への出前授業のほか、夏休みの親子むけの体験講座など地域の歴史を学ぶ機会を提供した。

神奈川県教育委員会と共催し、川崎市市民ミュージアムにおいて「かながわの遺跡展」を開催し、あわせて川崎市企画展「古代の瓦は語る」を開催した。

また、文化財調査・研究の成果を『文化財調査集録』第 51 集として刊行した。ほかに、川崎市の歴史や文化財をストーリーとして理解する関連文化財群を設定し、広い年代が利活用できる持ち歩きに便利な探訪マップ『テーマでたどる川崎の歴史 川崎一多摩川のさきつちよ物語』を刊行した。

(6) 地名資料室の活動

地名資料室は平成 8 年に高津区の「てくのかわさき」4 階に設置された。地名に関する図書・地図等を収集保存、公開する施設として市民利用に供し、地名に関する蔵書数は 6 万点をこえ、全国郡誌も 300 点をこえた。地名散歩や地名塾といった公開講座に加え、夏休みには小中学生を主な対象に、親子地名学習会・夏休み宿題相談を実施した。

3. 図書館・図書館分館

(1) 図書館利用

平成 28 年度の図書館利用については、全体的にやや減少しているが、中でも幸図書館の工事に伴う施設利用休止による影響が大きい。

市立図書館全体の個人貸出冊数合計は、約 659 万冊（同約 2.9%減）とやや減少したものの、8 年連続で 600 万冊を超えている。貸出人数については約 273 万人、約 0.6%の減となった。

登録人数については、川崎市全体の人口は約 1%の増であるのに対し、個人利用登録総人数は約 65 万人（同約 5.8%増）であり、人口増以上に図書館の登録者数は伸び続けている。

平成 28 年度に市立図書館を利用した実人数については減少傾向にあり、市立図書館全体では約 18 万 2 千人（同約 2.9%減）となった。開館後伸び続けてきた中原図書館の利用者も落ち着いてきており、約 5 万 1 千人（前年度比約 1.4%減）となった。

市立図書館全体の予約受付冊数は約 195 万冊（同約 1.6%減）と減少した。予約された蔵書は、各図書館間を頻繁に行き来して提供・返却されるため、市立図書館間を運搬される冊数が予約数に呼応している。平成 28 年度の予約・回送冊数は約 272 万冊（前年度比約 2.5%減）で、これは市立図書館全蔵書冊数の約 1.4 倍となる数字であり、蔵書が各館を巡って合理的に回転している様子をうかがわせる。団体貸出については、前年度より団体数・貸出回数が減少し、225 団体に 4,054 回、29,657 冊の貸出があった。

(2) 市民の旺盛な資料・情報利用の意欲と関心の広さ

市立図書館ホームページのアクセス件数は約 592 万 1 千件（前年度比約 37.4%増）に増えており、資料検索ページへのアクセスも、約 218 万回（前年度比約 18.1%増）に増えている。図書館の蔵書利用の中にはベストセラーのように短期的に利用希望が集中するものもあるが、インターネット等で古い蔵書を検索し借り出す利用も多く、多種多様なタイトルの図書が息長く利用され続けている。この現象は電子的技術の高度化、検索・予約の利便性が向上するにつれ、市民生活における調べもの、調査研究的な用途・ニーズの拡大と図書館の特性がマッチし始めてきたことが要因と考えられる。個人の読書だけでなく、市民や地域の課題解決に役立つという役割が増え、それに見合った図書館のあり方が求められる。

(3) ICT化・デジタル化によるサービスの向上と図書館管理運営の効率化

ここ数年、川崎市立図書館では ICT 推進を最重要施策の一つとして取り組んでおり、中原図書館では、移転に伴い、自動書庫、自動貸出機、自動予約棚、BDS（無断持ち出し防止装置）等を設置した。平成 25 年 9 月には市立図書館全館のコンピュータ機器の更新を行うとともに、中原図書館以外の図書館にも自動貸出機や BDS を導入した。自動貸出機の利用率は自動予約棚のある中原図書館は約 82%の利用があるが、他の自動予約棚の無い館では、幸図書館が臨時窓口開設中は自動貸出機が利用できなかったにも関わらず約 33.%と若干利用率が高いものの、他の館では概ね 19~27%程度の利用に留まっており、今後も ICT 化の推進により図書館管理運営の効率化を図っていく必要がある。また、平成 30 年度のコンピュータ機器の更新に向けて検討を行った。この他、図書館資料のデジタルアーカイブ化などにも取り組んでおり、一部資料についてはホームページに掲載し広く利用に供している。今後も資料デジタル化を推進するとともに、さらなる活用を図る必要がある。

(4) 「読書のまち・かわさき」の積極的な展開

平成 20 年度より「読書のまち・かわさき」事業の取組が一層広範になり、市立小中学校、大学、議会図書室、J1 リーグ川崎フロンターレ、商工会議所、区役所、市民活動センター等との連携業務、図書の交換・再利用、各種市民団体・機関等との連携事業等を積極的に展開してきた。

市立小中学校の関係では、小中学校全校及び特別支援学校 2 校が図書館総合システムで運用されている。

また、「子ども読書活動推進計画」（第 2 次）に基づき、授業への資料提供、調べもの学習・職業体験・見学等の受入、学校図書館コーディネーター・ボランティアの研修への協力等を行ったが、中原図書館を中心とする公共図書館側の参画を一層強化する必要がある。さらに第 3 次計画の策定に向けて協力して取り組んだ。

学校への授業支援として資料の団体貸出の他に、「読書のまち・かわさき」事業をより推進するため、学校

から要望の多いテーマに沿った資料をあらかじめ選書し、テーマごとにセットにした「授業支援図書セット」の貸出を行った。

大学連携については、これまでに協定を結んだ明治大学図書館、専修大学図書館、和光大学附属梅根記念図書・情報館、日本映画大学、日本女子大学西生田図書館とは円滑に連携事業を推進した。他都市との連携としては平成 29 年 2 月に横浜市と協定を締結し、平成 29 年 3 月から相互利用を開始した。県内最大級の横浜市中央図書館で川崎市民が貸出を受けられるようになったのは大きなメリットである。今後の川崎市立図書館における横浜市民利用状況の増などにも注視するとともに、横浜市立図書館との円滑な連携を推進していきたい。

平成 28 年 10 月には小澤昔ばなし研究所所長の小澤俊夫さんをお迎えし「昔話はおもしろい」をテーマとして、読書普及講演会を開催した。

川崎フロンターレとの間では、「川崎フロンターレと本を読もう！」事業を実施するなかで、読書啓発リーフレット『キックオフ！“読書のまち かわさき” vol.8』、特製しおりの発行・配布、フロンターレ・コーナーの設置のほか、中原図書館における現役選手による 1 日図書館長イベントや、市立小学校や地区図書館におけるおはなし会及び人形劇等イベントを開催した。

(5) 中原図書館の運営等

平成 25 年春に移転した中原図書館は、平成 24 年 10 月に「①市民の生涯学習を支える拠点として、多種多様な資料を収集・提供し、様々な課題解決に役立てます、②誰もが使いやすい場やサービスを提供します、③特色ある川崎の図書館活動を展開します、④市立図書館の業務を統括し、効率的な管理運営を図ります」という「4つの運営方針」を策定し、貸出・閲覧サービスの充実、ビジネス支援の強化、企画・運営事業のさらなる充実、職員の専門性向上などを目指して運営している。

中原図書館では、移転開館以来、毎年 120 万人を超える入館者数があるなど利用は引き続き好調である。利用者の傾向については、これまでも子どもから高齢者までと幅広い年齢層の方々に御利用いただいていたが、特に平日の夕方以降の時間帯で、通勤通学帰りのビジネスパーソンや学生の利用が多い。武蔵小杉駅直結という利便性や平日の夜間の開館時間を午後 9 時までとしていることなどが要因ではないかと考えられる。

また、各図書館の老朽化対策として長寿命化を計画的に進めて行く必要があるが、平成 28 年度は幸図書館の空調や外壁の改修工事を行った。

(6) その他

- ・新刊図書資料の購入について、各館での見計らい購入を廃止し、中原図書館で集中選定を実施した。割引率入札による有利な価格での資料の購入や市全体での複本購入冊数の調整などを行い、限られた予算の中でタイトル数の確保など効率的な執行に努めた。
- ・ボランティアグループとの協働でのおはなし会開催、各種ブックリスト発行等を行った。
- ・川崎市立図書館ホームページ、図書館だより、新着図書案内、市政だよりなどで積極的に広報を行った。
- ・寄贈図書や図書館の除籍図書等のリユース、リサイクルを活発に行った。
- ・職員の専門性向上に向け、図書館職員研修を主催するとともに、関係機関等の研修への職員派遣を積極的に実施した。

4. 教育文化会館・市民館・分館

本市における社会教育振興事業は、生涯学習推進課と社会教育施設の役割分担を明確にしなが、教育文化会館・市民館・分館等の社会教育施設を中心に展開している。

教育文化会館・市民館・分館では平成 15 年度から新たな事業体系の構築に取り組み、社会や地域の課題の解決に向けた「学びの場づくり」に市民が直接参加していく仕組みを強化することにより、市民と市民、市民と職員との協働によって各種事業を展開し、新たな公共性の創出に寄与することをめざしてきた。このことに伴い開始した市民自主学級、市民自主企画事業は、今日では市民と行政が協働で行う市民館事業として定着し、幅広い展開を見せている。

また、平成 19 年度には「教育文化会館・市民館・分館 社会教育振興事業検証・検討委員会」を設置し、これまでの課題を整理すると共に、時代の要請に柔軟に対応できる事業体系のあり方について検討を進め、平成 20 年度から、3つの基本方針と6つの事業の柱に基いて、事業展開を図っているところである。

今日では、震災や社会経済の様々な変化を受け、地域での絆づくりと市民が主体的に地域社会の創造に寄与していくための社会教育事業を展開していくことが求められている。

(1) 28 年度の事業実施状況

事業名		実施館	事業数
推進学習事業 社会参加・共生	識字学習活動	教文・6 市民館	13 事業
	識字ボランティア研修	教文・6 市民館	15 事業
	社会人学級	教文	1 事業
	障がい者社会参加学習活動	教文・6 市民館	7 事業
	障がい者ボランティア研修	全市	1 事業
市民自治基礎学習事業	平和・人権学習	教文・6 市民館	11 事業
	男女平等推進学習	教文・6 市民館・菅生分館	12 事業
	家庭・地域教育学級	全館	21 事業
	市民館保育活動	全館	42 事業
	保育ボランティア研修	5 市民館	5 事業
	家庭教育推進事業 (PTA 家庭教育学級、子育て支援啓発事業、家庭教育支援講座)	教文・6 市民館	
市民学習・市民活動 活性化学習事業	市民自主学級	全館	24 事業
	市民自主企画事業	全館	50 事業
	市民エンパワーメント研修	全館	15 事業
	PTA 活動研修	教文・6 市民館	7 事業
	生涯学習交流集会	教文・6 市民館・岡上分館	8 事業
	表現・舞台活動支援事業	2 市民館	3 事業
	学習情報提供・学習相談事業	全館	
協働・ネットワーク 市民・行政	地域教育会議	教文・6 市民館	
	課題別連携事業	教文・6 市民館・4 分館	32 事業
	地域学習・文化団体連携推進事業	全館	
	生涯学習推進会議	教文・5 市民館	
現代 的課題 対応 学習 事業	シニアの社会参加支援事業 (入門コース)	全館	21 事業
	シニアの社会参加支援事業 (活動コース)	教文・6 市民館	7 事業

備 事 業	学 習 環 境 整 備	館 ・ 市 民 館	教 育 文 化 会 館	社会教育委員会議教育文化会館・市民館専門部会	教文・6 市民館	
				刊行・広報活動	全館	
				視聴覚ライブラリー事業	教文・6 市民館	
				16 ミリ映画機操作技術講習会	1 市民館	1 事業

(2) 評価と課題

ア 「社会参加」の機会の拡充と共生社会の創造

教育文化会館・市民館・分館では識字学習活動や障がい者社会参加学習活動などを通じて社会参加の機会を得にくい外国人市民や障がい者等の参加や学習の機会を提供してきた。事業の実施に当たってはボランティア研修などを開設しながら、地域のボランティアとの協働を推進し、あらゆる市民が地域で共に生きる社会の創造を目指してきたところである。

一方で、地域におけるシニア世代（団塊の世代等）の活用という課題が、社会的・行政的に大きくなっていく中で、教育文化会館・市民館・分館では、シニア世代の地域参加を支援する事業を行ってきた。

市民自治の推進を目指して、今後も、年齢や性別、人種に関わらず、様々な市民が市民生活を営む上で必要な力を養う機会を提供し、社会参加を促進していく必要がある。

イ 「市民参画」「市民協働」の機会の拡充

市民自主学級や市民自主企画事業などを中心に社会や地域の課題解決をめざした学びの場づくりに、市民が直接参画していく仕組みを強化し、市民主体の社会教育・生涯学習の振興を図ってきた。また、市民館主催の事業においても、企画委員やボランティアといった形での市民の参画を進めてきた。さらに、一つ一つの学級講座についても、参加者同士の話し合いの場面や、参加者に講座運営に協力いただく場面などを積極的に仕掛け、参加者がより主体的に参加・参画できるよう運営していくことについて、職員研修等を行ってきた。今後も、市民が担い手となり市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立や自主的な市民学習グループの力量形成を図るとともに、関係機関と連携して学んだ成果を地域で活かしていく仕組みづくりを進めていく必要がある。

ウ 市民の学習を支援する学習情報提供・学習相談事業の充実

地域から公共性のある「学びの市民提案」が常に生まれてくるためには、市民の気付きや思いを学習活動につなげていくための支援が求められている。また、行政区の生涯学習をコーディネートし、市民のネットワークをつくりあげていくためには、生涯学習に関する情報を収集し、提供する環境の整備が必要である。

このような考えのもと、教育文化会館・市民館における学習情報提供・学習相談事業の充実に向けて、「情報・相談コーナー」等の整備や、相談員（ナビゲーター）の養成などの取り組みを進めてきた。

今後も、全市的な生涯学習情報提供のあり方と、生涯学習財団等他の施設との連携による効果的な事業展開について引き続き検討を進めていく必要がある。

エ 家庭教育の充実

子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関連した家庭や地域の課題を学習する機会を身近な地域の中で提供し、親として市民としての学びや、保護者同士の交流、学校・家庭・地域の連携を推進してきた。

子どもや保護者を取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、家庭教育の重要性を広く啓発することがますます必要である。引き続き、様々な事業を通して、家庭教育を充実させると同時に、家庭と地域との係わりを深めることができる学びの場を提供していく必要がある。

5. ふれあい館（社会教育関連施設）

ふれあい館は、地域に暮らす外国人と日本人が、市民として子どもからお年寄りまで相互のふれあいをすすめることを目的として設置された施設である。

基本的人権尊重の精神に基づき、差別をなくし、共に生きる地域社会を創造していくことを目的として各社会教育事業を実施した。

28年度事業報告

事業名		主題・テーマ	期 日		参加者数
社会参加・共生推進事業	識字学習活動	在日外国人市民等と、日常生活に必要な会話、読み書きを学ぶ。共同学習者は、在日外国人との関わりから、歴史、文化、生活現状を学ぶ。	4/5～3/21	83回	123人
			毎週火・金		
	多文化交流学級	①ワークショップ体験学習 ～韓国・朝鮮、フィリピンのワークショップを体験する～	7/28 AP	2回	20人
		②多文化を「学ぶ」「味わう」「交わる」	7/5、11/22	2回	延19人
		③プンムルノリ体験ワークショップ	11/20	1回	59人
		④「外国につながるこどもの支援」について考える	3/4、3/11	2回	延27人
	家庭教育学級	どならない子育て	1/18～3/29	6回	8人
		～外国につながる家族のための～入学のお手伝いをします	4/6、4/9	2回	10人
	世代間交流学級	在日コリアン高齢者の余暇活動支援	5/17～7/19	6回	17人
	母国語学級	多文化子どもクラブ	隔週土曜日	40回	20人
	ハンゲル基礎講座	はじめて学ぶ人のためのハンゲル講座Ⅰ	5/16～7/25	10回	18人
		はじめて学ぶ人のためのハンゲル講座Ⅱ	10/3～12/12	10回	11人
		はじめて学ぶ人のためのハンゲル講座Ⅲ	1/16～3/27	10回	14人
	民族文化講座	チャンゴ（打楽器）5回講座①	10/30～11/13	5回	8人
チャンゴ（打楽器）5回講座②		1/21～2/25	5回	12人	
はじめて学ぶ人のためのカヤグム（琴）講座		1/24～2/21	5回	6人	
はじめて学ぶ人のためのソゴ舞（舞踊）講座		11/1～11/29	5回	7人	
市民自治基礎学習事業	人権尊重学級	証言・川崎ー川崎に生きる人々	10/1～10/25	4回	99人
		国境を越える～彼／彼女らにとって”日本“は？	2/17～3/4	4回	52人
	ボランティア養成講座	識字日本語ボランティア入門研修	5/11～6/8	5回	22人
		識字日本語ボランティアブラッシュアップ研修	9/2、2/10	2回	延23人
	社会教育研究集会	ふれあいフェスタ（講座受講者の発表交流会）	2/26		200人
	啓発活動・講演会	愛しのトラジ	6/25		70人
		若者の「働きたい」を支える	3/14		13人
広報紙の発行	館だよりとして毎月発行				
運営協議会の開催	地域団体、町内、学校、行政関係者、学識者（18名）により館運営について協議	6/24、12/2		2回	

6. 視聴覚センター（総合教育センター内）

総合教育センター内にある「川崎市視聴覚センター」は教育文化会館・各市民館にある「視聴覚ライブラリー」と連携しながら、市民の学習活動・市民活動の支援のため、視聴覚教材（16ミリフィルム・ビデオテープ、DVD等）や視聴覚機材（16ミリ映写機、プロジェクター等）を貸出している。

また、教材購入については、平和・人権・環境等の平和教育推進のため平和教育視聴覚教材の整備に努めている。市民の視聴覚（映像）活用を促進するため、16ミリ映写機操作技術講習会、わが町かわさき映像創作展を開催している。

(1) 視聴覚教材・機材の貸出し

視聴覚センターは主に視聴覚教材を保有し、視聴覚ライブラリーは主に機材を保有している。教材については視聴覚センターで予約を受け付け、毎週水・金曜日の午前中に集配車を運行し、教育文化会館及び各市民館の視聴覚ライブラリーを貸出しと返却の窓口としている。また機材については、視聴覚ライブラリーで、受付・貸出し業務を行なっている。

① 貸出用視聴覚教材・機材保有数

教材・教材名	保有数
DVD	269本
ビデオテープ	3,744本
16ミリフィルム	964本
8ミリフィルム	14本
スライドフィルム	142本
レーザーディスク	8枚
TPシート	8枚
展示用パネル	36枚
CD-ROM	10枚

（平成28年度末）

② 機材・教材貸出し状況（センターからの発送件数）

施設名	貸出件数
教育文化会館	65件
幸市民館	24件
中原市民館	65件
高津市民館	38件
宮前市民館	25件
多摩市民館	31件
麻生市民館	18件
合計	266件

(2) 平和教育推進事業

教育基本法の理念に基づき、平和・環境・人権教育等に関する映像教材の整備収集を行い、広く市民の利用に供した。

(3) 16ミリ映写機操作技術講習会

社会教育、学校教育における16ミリ映画の活用を促進するため、各種の映写機の構造、操作方法等についての知識、技術の習得を図る。なおこの修了証は、全国の視聴覚センター・ライブラリー（一部地域は除く）で使用できる。

実施館・修了者数はつぎのとおり。

9月25日（日）麻生市民館 11人修了

(4) 第34回わが町かわさき映像創作展

市民及び児童・生徒の創造的な映像創作活動を通して、日常生活のなかに映像文化を位置づけることを目的とし、川崎を様々な視野から記録したり、自由なテーマで制作した作品を募り、審査の上で入賞作品を決定する。入賞した作品は、視聴覚ライブラリーで貸出しをしている。

第34回わが町かわさき映像創作展 受賞作品一覧

賞	作 品 名	制 作 者
グランプリ	幻の江戸城	商業高等学校 放送委員会
金 賞	あいさつダァ～のあいさつビーム！	下小田中小学校 放送委員会 金曜日担当
銀 賞	和尚さん～竹寺を守って80年～	海老名 京子
〃	下小タイムスリップ！？	下小田中小学校 放送委員会 火曜日担当
優秀賞	僕らのまち かわさき	川崎高等学校附属中学校 放送部
〃	ひらま大ニュース	平間小学校 放送委員会
〃	子母口タイムズ運動会特集ダイジェスト版	子母口小学校 SHI放送委員会
優秀賞	夏休みの過ごし方について	大島小学校 運営委員会
奨励賞	大人エレベーター	能登 啓允
〃	川崎市立井田小学校創立60周年記念映像 井田☆物語	鈴木 聡
〃	パーフェクト探偵	下小田中小学校 放送委員会 月曜日担当

7. 文化施設

日本民家園、青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）、市民ミュージアム、岡本太郎美術館は、平成18年度から財団法人川崎市生涯学習財団への管理運営の委託を廃止し直営とした。大山街道ふるさと館は、平成18年度から指定管理者制度を導入した。各博物館は、それぞれに特色ある博物館活動を実践し、施設の魅力向上に向けた取組を続けている。平成22年度に市民ミュージアムと岡本太郎美術館は市民・こども局（平成28年度より市民文化局）へ、大山街道ふるさと館は高津区役所へ移管されたが引き続き連携体制を組んでいる。生田緑地の3施設については、学芸業務を直営とする一方で、緑地全体の効率的運営を図るため、平成25年度から管理運営業務について指定管理者制度を導入しており、市民ミュージアムでは平成29年度から指定管理者制度を導入した。

(1) 日本民家園

日本民家園では、企画展示（旧山下家2階）にて子供の習俗・不思議な形の古民具を取り上げ、年中行事展示は月替わりで節句・盆行事・収穫祝い・雪囲い等を行った。また、民家園講座・体験講座の開催、古民家等を活用した人形浄瑠璃・農村歌舞伎の上演や「夜の民家園」などの催しの他、古民家の旧所在地交流事業を実施した。「日本民家園協力者会議」（民具製作技術保存会、炉端の会、園）では、集客やサービス充実の具体的な方策について検討した。

保存修理では、旧三澤家の耐震補強工事・屋根補修工事の着手、旧船越の舞台瓦・水車小屋補修、その他建具・根太・土間三和土補修等を行った。総合防災設備整備は、旧防災設備の撤去工事を行った。また、企画展示室の移転に伴う本館展示室の改修工事を行った。

平成29年度に開園50周年を迎えるにあたり、音声ガイド、写真集、ポストカード、広報物の製作を行った。今後も引き続き、文化財建造物維持管理、耐震補強、収蔵資料整理、展示や教育普及活動の充実、炉端の会による床上公開・園内案内・諸活動の充実、学校との連携、広報活動の拡充等に努めたい。また、指定管理者との密接な連携を図り、来園者サービスの向上や施設整備等に努めたい。

(2) 青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

当館においては、平成24年4月28日のリニューアルオープン以降、一新された施設・設備、プラネタリウム、常設展示等を活用しながら、自然・天文・科学に関する取組の充実を図っているところである。

館の運営については、指定管理者への施設維持管理・広報業務委託を実施し、さらなる効率化を図るとともに、平成24年3月に策定した青少年科学館運営基本計画に基づき、科学館専門部会とともに平成27年度事業評価を策定した。

事業については、自然、天文、科学の各分野において、次のとおり実施した。

展示事業では、最新鋭の投影システムによる精緻なプラネタリウム投影を実施し約10万5千人の観覧者を迎えるとともに、自然、天文に関する常設展示、特別企画展示を実施した。教育普及事業では、「生田緑地観察会」、「子どものための昆虫学／植物学教室」、「初心者のための植物観察講座」（大人向け）、「星を見る夕べ」、「わくわく科学実験教室」、「21世紀子どもサイエンス事業」等の体験学習事業を幅広く実施し、多くの参加者を迎えた。また、ネットワーク事業では、指定管理者及び地域関係団体との連携による「生田緑地サマーミュージアム」、「多摩区民祭」等に参加するとともに、日本民家園との連携による「お月見をしよう」を実施した。最後に、調査研究事業では、明治大学との共同天体観測、市民参加による「川崎市域の星の見え方調査」、生田緑地を中心とした昆虫（トンボ他）調査等、収集保存事業として、昆虫や植物を中心に自然史資料（標本）を収集し、登録や配架、電子台帳の整備を実施した。

今後に向けては、指定管理者との運営体制のさらなる円滑化、市民の高度かつ多様な学習ニーズ、外国人向け多言語化サービスやバリアフリーを意識した対応等、職員のさらなる専門性確保等に引き続き配慮しながら、取組を推進する必要がある。

(3) 市民ミュージアム

平成28年度は、企画展では「生きるアート 折元立身」、「『描く!』マンガ展」、「&『アンパサンド』がカタチをひらくとき」、「昔のくらしと道具2016」、「旅する人びと ～東海道五十三次から世界へ～」、「2016 川崎フロンターレ展」、「第50回記念 かわさき市美術展」を開催した。また、アートギャラリーにおいては、「シリーズ・映像のクリエイティビティ：ナム・ジュン・パイクとシゲコ・クボター折元立身が70年代ニューヨークで出会ったアーティストたち」、「シリーズ・川崎の美術：樋口正一郎・井川惺亮展」、「新井卓 第41回木村伊兵衛写真賞 受賞速報展」、「竹宮恵子監修 原画「ダッシュ」展示シリーズ 青年マンガの世界」、「山岳写真展」、「ベスト・セレクション—世界旅行に出かけよう」を開催するなど、市民ミュージアムの特徴を生かし、また多彩な収蔵品を活用した展示を行った。

教育普及事業としては、「社会科教育推進事業」（参加81校、8,704名）や、「博物館・美術館・総合学習プログラム」（参加22校、440名）、市内小学校の3年生を対象に、学校のカリキュラム「昔の道具とくらし」にあわせ、暮らしの道具の移り変わりを学ぶ「昔のくらしと道具2016」学校見学（参加9校、1,027名）、学芸員が学校に出向いて授業を行う「出張プログラム」（8校、728名）、「職業体験」（参加16校、68名）などのスクールプログラムを実施したほか、子育て支援として「ママカフェ」（参加親子84組、180名）や「ベビーカーツアー」（参加親子18組、42名）を実施した。

また、展覧会の合間に音楽などを楽しむため、逍遙展示空間で行う無料のコンサート「プロムナードコンサート」を開催したほか、成人の日に合わせて記念撮影会なども実施した。

(4) 岡本太郎美術館

岡本太郎美術館の平成28年度の展覧会事業は、企画展では、「岡本太郎が愛した沖縄」展、「鉄道美術館」展、「つくることは生きること 震災展《明日の神話》」展、「第20回岡本太郎現代芸術賞」展を、さまざまな視点で岡本太郎、ならびに関連する作家や作品を紹介する展覧会を開催した。

「岡本太郎が愛した沖縄」展は、二度の沖縄訪問を通して創作活動に大きな影響を受けたものと考えられる岡本太郎にとっての「沖縄」とは何であったのかについて、岡本太郎が撮影した写真と沖縄訪問前後の造形作品を通して紹介した。

「鉄道美術館」展では、人々を魅了し続ける鉄道をテーマに美術の眼を通して味わう試みとし、鉄道ならではの「つながる」をコンセプトに、岡本太郎作品、現代アーティスト作品、歌川広重の浮世絵等時代を超えて作家が描く鉄道の姿、今は懐かしい鉄道ポスター、時刻表、鉄道車両模型等を紹介した。

「つくることは生きること 震災《明日の神話》」展は、今を生きる東北の人々の姿とメッセージ、アーツフォーホープの活動で生み出された作品を展示するとともに、被災した後も制作活動を続けるアーティストたちの作品を紹介した。

「第20回岡本太郎現代芸術賞」展では、応募総数499点の中から、26組の入選作品が決定し、21世紀における芸術の新しい可能性を探る意欲的な作品を展示しました。

次に、常設展では、「岡本太郎と音楽—響き・不協和音」展、「岡本太郎—主題と文脈」展、「太郎の眼玉ダンジョン」展、「みんなが見たい! 太郎セレクション2017」展の4つの展覧会を開催し、さまざまな角度から多様な岡本太郎の芸術を紹介した。

企画展、常設展ともに来館者の立場に立ち、解説パネルや映像を使ってわかりやすく作品を展示し、年齢を超えて広く岡本太郎芸術を伝えるように努めた。普及事業としては、学校団体の鑑賞教育や、職業体験プログラム、ワークショップの開催など、幅広い普及事業を展開した。

また、企画展にあわせギャラリートークやイベント等を、年間を通じて開催し、岡本太郎と岡本太郎美術館の魅力を発信した。

28年度の入館者数は、75,339人であった。

(5) 大山街道ふるさと館

博物館事業では、「大山街道 ふるさとの歴史・民俗・自然展」を常設展示するとともに、企画展として市民参加の作品展「高津区老人クラブ連合会による趣味の作品展」「ある郷土史家の見たふるさと高津～明治維新動乱期の溝ノ口の様子～」 「地域が創出するカルチャー展」さらに、ミニ企画展として「多摩川氾濫の歴史」「坂戸・北見方村の歴史」「上・下作延村の歴史」などを開催した。

歴史文化探究事業では、歴史探究講座の宿場シリーズパートⅠ「東海道川崎宿」パートⅡ「中原街道小杉宿」パートⅢ「大山街道二子・溝口宿ー大山街道にゆかりの人々」を開催した。また、街道学習講座(街道歩き)「なるほど!歩いて楽しい大山街道」を3回シリーズで、ふるさと発見講座「川崎の発展に尽くした人物伝」を2回シリーズで、ふるさとまち歩き講座「高津のまちを歩きますか」2回シリーズで実施した。さらに、こども大山街道探検クラブを32名の会員で結成し、大山街道沿いの歴史的史跡を歩いて調べたり、二ヶ領用水の清掃活動や昔遊び、あゆの絵付けなどの体験活動をしたり、年間に亘る学習体験活動を実施した。

地域活性化事業では、「春のふるさと館まつり」を6月に開催、「秋のサポーターズクラブまつり」を大山街道ふるさと館地域コーディネーターと連携しふるさと館サポーターズクラブの企画事業として11月に開催し、それぞれ地域の多数の方々が来館し大いに賑わった。また、高津区民祭では、当館が本部会場として、ピロティ、イベントホール、会議室等を提供、大山街道フェスタでも当館が主な会場として活用され、多くの市民が来館し大変盛り上がった。

8. 公益財団法人川崎市生涯学習財団

当財団は、市民のライフステージに対応した生涯学習を推進するため、関連施設との連携を図りつつ、市民の主体的な学習文化活動を側面から支援することを目的として、平成2年5月に設立認可を受け、麻生区新百合ヶ丘のトゥエンティワンビルに本部事務所を設置し、各種学習文化事業及びトゥエンティワンビル内の多目的ホール等の施設提供事業を開始した。また、平成10年10月に中原区の川崎市生涯学習プラザへ本部事務所を移し、同年12月より各種学習文化事業及び生涯学習プラザの施設提供事業を開始した。

平成23年度からは「かわさき市民アカデミー」の運営をNPO法人かわさき市民アカデミーに移管したが、当財団は広報と会場確保の役割を担い、引き続き協働事業として推進している。また、学校週5日制に対応した青少年の校外活動の場として青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ）等を行う。情報誌「ステージアップ」、「かわさきの生涯学習情報」を発行するほか、ホームページでも生涯学習提供をしている。また、指定管理3施設の管理運営と市民ミュージアム学芸業務を受託し運営を行った。

28年度事業報告

事業名	内 容
学習機会提供事業	<p>1 かわさき市民アカデミー協働事業 【開催時期】 4月～7月、10月～2月 【対象】 18歳以上 【講座】 講座・ワークショップ 105 講座 (NPO 法人かわさき市民アカデミーが運営) 受講者数延べ 6,882 人 かわさき市民アカデミーフェスタ受講者数延べ 1,030 人</p> <p>2 青少年地域間交流事業 (ふれあいサマーキャンプ) 【時期】 夏期休業期間 【対象】 市内在住・在学の小学生5年生～中学生2年生 【参加人員】 ・北海道中標津町 3泊4日 19人 ・岩手県花巻市 3泊4日 22人 ・長野県富士見町 3泊4日 31人 ・和歌山県古座川・太地町 3泊4日 21人 ・島根県益田市 3泊4日 17人 計 110人 ・友好自治体の青少年受入 和歌山県古座川町受入 2泊3日 14人</p> <p>3 キッズセミナー 【時期】 夏期休業期間 【内容】 基礎的、復習的な学習、科学的思考を働かせて学ぶ学習、創意工夫しながら学ぶ学習の3コース 23 講座 【対象者】 市内在住の3～6年生 【受講者数 (延べ)】 951人</p> <p>4 夏休み子ども陶芸教室 【参加者数】 20人</p> <p>5 施設提供事業 生涯学習プラザ施設</p>
生涯学習活動支援事業	<p>1 シニア活動支援事業 ・シニア活動支援講座 (地域協働講座) 10 講座 参加者延べ 407人</p> <p>2 生涯学習ボランティアの養成・派遣 ・生涯学習ボランティア養成 3 講座 修了者 63人 ・生涯学習ボランティア派遣 (パソコン、環境学習、陶芸、特別支援教育) 派遣者数延べ 1,674人</p> <p>3 シニア活動シンポジウム 参加者 121人</p>

生涯学習情報事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 生涯学習情報の収集並びに学習相談の実施 2 ホームページ及び生涯学習情報誌による情報発信 ホームページ更新回数 661回 web 閲覧回数 年間 54,204回 「ステージアップ」年6回 各 10,000部 「かわさきの生涯学習情報」年8回 各 5,000部 「メールマガジン」年12回 145回発信 「講座・イベント情報掲載数」 1,025件 3 情報提供 指導者人材、団体・グループ情報の収集と活用
施設運営管理受託事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 指定管理施設 子ども夢パーク、大山街道ふるさと館 2 受託事業 <ol style="list-style-type: none"> ① 市民ミュージアム学芸業務 ② 生涯学習情報（ふれあいネット）管理業務 利用件数 5,662件 入力件数 1,243件 ③ 寺子屋先生養成講座 1～4期 20回 参加者数延べ540人
体験講座・研修事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 生涯スポーツ関連講座 エアロビクス、ヨガ、気功太極拳、ストレッチ 他 全13教室 受講者数延べ11,038人 2 文化・生活関連講座 <ol style="list-style-type: none"> ① 陶芸教室 ・プラザ陶芸教室受講者数 延べ1,632人 ・陶芸一般開放教室参加者数 延べ2,085人 ・初心者陶芸教室参加者数 延べ55人 計3,772人 ② 文化教室 アロマセラピー、茶道教室、フラワーアレンジメント他 全20教室 受講者数延べ1,673人 ③ パソコン講座 NPO 法人 RKH 研究所との共催事業 全33回 受講者数延べ126人 3 こども文化センター・わくわくプラザ職員研修業務（受託事業） 「組織の管理運営」、「地域とのマネジメント能力」他 講座数 14回 受講者数延べ1,288人

9. 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）

平成21年の施設開設以来、着実に地域と連携し充実した事業展開が行われている。具体的には、各部屋の利用率が上がり、地域住民の学習活動の場として定着している。このほか、地域図書室の貸出冊数は5年間で約25,000冊増の合計約105,000冊になり、利用登録人数は、地域の小学校7校との連携等により毎年1,200人を超え、合計で約11,600人になった。また、市立図書館の予約本渡し数も年間で31,000冊を超えるなど、安定した利用状況となっている。市民活動・支援事業は、お話し会、おしゃべりサロン、及び高齢者健康促進事業等を通じた地域貢献や、地域活動団体の育成・支援に繋がる取組みになっている。今後も引き続き、地域のニーズに応えるだけでなく、課題の発見や解決策の提案、人材の発掘・育成を通じた地域課題への取組の推進が必要である。

生涯学習支援事業実施状況

- 自主事業 12事業（夏休み子どもフェスタ・アリーノフェスタ・音楽コンサート・ギャラリー展示会・チャリティイベント等）
- 主催事業 32事業（太極拳・卓球・空手型教室・英会話教室・お菓子作り教室・パン作り教室・浴衣着付け教室・3B親子体操・ジャンボカルタ大会・パソコン入門教室等）
- 共催事業 19事業（市民活動ふれあいフェア・シニアリトミック・お茶の間会・親子料理教室・認知症サポーター養成講座・お話し会等）

10. 市民スポーツ室

日常生活における運動不足と健康志向の増大、都市化によるコミュニケーションの希薄化と地域での一体感の醸成など、現代社会に生きる私たちには様々な課題があり、これらの要求に応えてくれるものとしてスポーツ・レクリエーション活動が有効かつ重要であると認識されている。

市民が日常生活の中で、自主的、自発的、継続的にスポーツ・レクリエーション活動を実践できるよう、諸条件の整備を図るとともに、健康で明るい市民生活を営めるよう、施策の整備を図ることが必要である。

(1) スポーツ活動の普及・推進

地域におけるスポーツ活動の推進として、スポーツ推進委員、公益財団法人川崎市スポーツ協会、川崎市レクリエーション連盟等の協力を得ながら、各種スポーツ教室、スポーツ・レクリエーション事業を開催し、地域のスポーツ・レクリエーション活動の実践に努めた。

また、市民を対象とした各種スポーツ大会を開催し、競技力の向上と市民スポーツの推進を図るとともに、誰もが気軽に参加できる大会として多摩川を活用した「多摩川ランフェスタ in 川崎」を開催し、全国に川崎市と多摩川をアピールした。

(2) ホームタウンスポーツの推進

かわさきスポーツパートナー等と連携し、小中学生への実技指導やホームゲームへの市民招待等の実施により、選手等とふれあうことによるスポーツへのきっかけづくり、スポーツ観戦の機会の拡充や、スポーツを通じた市の魅力発信につながる取組を進めた。

(3) 総合型地域スポーツクラブの設立・育成

「誰もが、いつでもスポーツを楽しめる環境の整備」を目的とし、生涯スポーツ推進の観点からスポーツ活動の機会充実を図るため、「健康づくり」「人づくり」「仲間づくり」「地域づくり」を理念とした総合型地域スポーツクラブの育成支援するとともに、クラブ間のネットワークを形成し、連携体制の強化を行った。

平成28年度においては、既存クラブが10クラブとなっている。クラブに対しては、日常的な情報交換の橋渡しの他、必要に応じて役員会や総会に参加するとともに、運営や広報に関わる支援を行った。

今後においても、川崎市総合型地域スポーツクラブ育成連絡協議会と連携しながら、クラブ間のネットワーク化等を進め、クラブの活動活性化に向けた支援を行う必要がある。

11. スポーツ施設

(1) とどろきアリーナ

平成7年8月にオープンしたとどろきアリーナは、メインアリーナにおいて国際大会・全国大会等の会場を提供するとともに、サブアリーナでは気軽にスポーツに親しめる場所として地域のスポーツセンター機能を果たしている。

各種スポーツ教室や、「競技スポーツ」「健康体操」「未就学児と保護者を対象としたプログラム」などの各ジャンルによるスポーツデーを実施し、幅広いニーズ・年齢層に対応したスポーツの機会を提供した。ほか、利用者満足度調査等を実施し、利用者の意見を分析・反映させながら事業を展開した。多くの市民が来館するアリーナまつりでは、ニュースポーツの紹介普及にも心がけている。

また、かわさきスポーツパートナーである川崎ブレイブサンダース、NECレッドロケッツ、富士通レッドウェーブのホームアリーナであり、国内トップリーグの公式戦を観戦することができる。

年間利用者は年々増加しており平成28年度の利用者数は約92万人となった。今後ともビッグイベント実施可能施設として、また身近なスポーツ施設としてとどろきアリーナの役割と機能を十分に生かし、多様化する市民ニーズに積極的に応えていく。

(2) 川崎市幸スポーツセンター

幸スポーツセンターは、昭和60年の開館以来、地域住民が気軽に楽しくスポーツへ親しむことのできる施設運営を推進するため、各種事業を行っている。平成18年に指定管理へ移行し、老朽化した施設の維持・改善に努め、利用者の利便性の向上を図ってきた。

スポーツ教室や個人開放事業の実施にあたっては民間事業者のノウハウを活用して様々なプログラムを用意するとともに、施設の公益性も考慮に入れた高齢者向けプログラムや、親子体操教室などの拡充を図ることで、普段スポーツセンターを利用することが少ない住民に対する利用促進にも取り組み、着実に利用者を伸ばしてきた。

また、川崎フロンターレと連携したこどもフットサル大会や、区内のバスケットボールチーム東芝ブレイブサンダースと連携したバスケットボール教室の開催、多摩川リバーサイド駅伝への運営協力など、スポーツ振興活動を通じた地域貢献にも積極的に取り組んでいる。

28年度はトレーニング室の機器を入れ替えるとともに、利用者が気軽にスポーツを楽しめるよう、レンタルシューズサービスを開始したところである。今後も利用者のニーズを的確に把握し、効果的な広報を実施して、利用者の増加と利便性の向上に努めていく。

(3) 川崎市高津スポーツセンター

高津スポーツセンターは、スポーツの普及・振興に関する事業を行い、市民の心身健全な発達に寄与することを目的とし、平成9年に川崎市3番目のスポーツセンターとして開館した。開館9年目を迎えた平成18年度より指定管理者として、SELF高津スポーツセンター事業体が運営管理に当たっている。

幼年者から高齢者の各世代が公平にスポーツに親しむことができるように、各世代の活動を年間活動計画に位置付け、施設の安全を確保し各種事業を実施している。重点項目は6項目あり、1地域スポーツ活性化事業 2健康づくり推進事業 3幼年・児童生徒スポーツ活動推進事業 4スポーツ情報の収集と活用 5施設環境及び指導体制整備と充実 6施設安全管理の推進 それぞれ重点項目に具体的な活動内容を位置付け、どの世代も公平に活動を実施している。

特に施設環境については、多様化するスポーツニーズに応え、ストレッチルームを増設、小集団による各種スポーツ教室や健康相談事業を実施したほか、館内の照明をすべてLED照明に交換し、節電効果と室内温度の抑制等に大きく貢献している。

これら利用促進の結果、年間利用者は年々増加し、平成28年度は34万人を超える利用者があった。平成29年度も引き続き重点項目を踏まえながら利用者ニーズを見極め、施設の管理運営を実施していく。

(4) 川崎市宮前スポーツセンター

宮前区民の待望の施設として地域住民が気軽にスポーツを楽しめる施設として平成18年4月に開館した。開館当初より生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康維持・増進の支援ができるよう事業に取り組んでいる。地域スポーツセンターの基本的な役割であるスポーツ施設設備の提供、スポーツ教室・研修会の開催・個人開放事業（スポーツデー）を通してスポーツの普及推進に努めてきた。

スポーツ教室は、利用者からの意見や要望を考慮し、子どもから高齢者まで参加できる事業を36教室実施し、受講者数は34,000人を超えた。スポーツデーにおいては、卓球、リフレッシュ体操、バドミントン、エアロビクス等、利用者のニーズ等に配慮した運営によって27,000人を超え、総利用者数も、年々増加し28年度は30万人を超えた。

次年度も、利用者ニーズを見極め、運動を始めるきっかけづくりや、継続が可能となるような事業を実施し、多くの区民がスポーツに親しめる運営を実施していく。

(5) 川崎市多摩スポーツセンター

平成22年12月に運営を開始していた軟式野球場・ナイター照明付テニスコート2面（セパレート型）に加え、平成23年3月に屋内施設が開館し、本格的な運営が開始された。屋内施設として温水プール（可動床）やアーチェリー練習場（和弓利用可）が設置されているなどの特色がある。

生涯スポーツ振興を図ることを目的に、スポーツデーやスポーツ教室などの事業を実施している。29年度スポーツ教室（短期含）については、「スポーツ・テニス・プール」各種目合わせて89コマの教室を開催予定。小・中学生を対象にした剣道、テニス教室、幼児・高齢者を対象とした、キッズスイミング・キッズチアリーディング教室・シニアスイミング教室・ちょきん運動・転倒予防・脳トレ運動を開催するなど、利用者のニーズを考慮しながら、より多くの方を対象に、スポーツ・運動機会の場の提供ができるよう努めている。29年度においては、サタデーナイトヨガ・骨盤とセルフリフレクソロジー・サタデーナイトはディスコダンスの3教室を増設。2歳児から高齢者までと更に幅広い年齢層に対応して行く。28年度の教室受講者数は74,500人を超えた。

平成28年度においても近隣小・中学校の「職場体験授業」協力、高校・大学におけるインターンシップ生の受け入れを積極的に行った。また、近隣小学校の水泳授業（6月～9月）に協力し、プールの提供、指導補助、監視業務を行うなど、公の施設として施設の有効利用にも配慮している。また、スポーツセンターへ足を運ばない方々に対し、運動指導員の派遣事業も積極的に行っている。

25年度より主催事業として多摩区と共同で「多摩区スポーツフェスタ」（平成28年度で4回目）を開催。体育の日記念事業とはひと味違った事業展開を行い、家族連れの方々を中心に数多くの皆様に参加いただいている。

屋内・外施設において、平成28年度の年間利用者数は約47.3万人であった。次年度も「安全・安心して利用できる施設の提供」はもとより、幅広い年齢層の方々がスポーツ・レクリエーションに参加できる機会、環境を更に増やしてもらうために、利用者からの声を活かしサービス及び質の向上に努め、あらゆるニーズにあった新たな事業展開を実施していく。

(6) 川崎市麻生スポーツセンター

麻生スポーツセンターは、市民へのスポーツの普及・振興に寄与することを目的に昭和 61 年開館した。周辺地域に多くの民間スポーツ施設がある中で、公共スポーツ施設として多くの市民に利用されており、麻生スポーツセンターに対する市民の期待の高さをみることができる。

利用者の内訳は、社会人・学生等のサークル団体での利用も盛んであるが、個人で参加できるスポーツデー（個人利用）は人気が高く、低料金で気軽に利用できると好評で参加者も多い。初心者でも参加できるエアロビクス、健康体操、ヨガなどは特に利用者が多く人気が高い種目になっている。

年間利用者の団体利用・個人利用の割合は約半々であり、スポーツデー〔個人利用〕が市民のニーズにかなったものになってきている。スポーツ教室は、子供から高齢者まで幅広い参加があり、特に教室の講師には地区のスポーツ指導者を迎えて行い、地域の力で教室を盛り上げることで、地域交流に貢献している。また、ニュースポーツ、バウンドテニスを取り上げ普及・振興をはかっており、教室の卒業生を中心にバウンドテニス協会を立ち上げ、大会を開催する等盛り上がりを見せている。

スポーツ教室に参加する方はスポーツセンターの利用が初めての方が多く、教室終了後にサークルをつくる、既存のサークルに入る、個人利用に参加する等してスポーツ活動を始めることが多い。

新規教室の導入やスポーツ教室の増設により年間利用者は年々増加しており、平成 28 年度は 26 万人を超えた。「あさスポ通信」を毎月発行している他、「あさおスポーツだより」を年 3 回発行し、区内のスポーツ情報の広報にも努めた。

(7) 石川記念武道館

川崎市唯一の武道施設として、昭和 52 年の開館以来、武道の普及・振興を通して青少年の健全育成に寄与してきた。毎週月（夜間）・火・木・土曜日を個人利用日として指導員を配置し実技指導を行っている。

武道教室は従来、合気道を除き、春と秋の 2 期制で行っている。また、幼児を対象とした親子スポーツ教室や、体力づくりヨガ教室を実施することで、より多くの市民が武道館に接することができる取組みを進め、施設の有効活用を図っている。

12. 青少年教育施設

青少年教育施設ではそれぞれの施設の設置目的、利用形態、提供プログラム及び立地に応じて、地域、青少年団体、社会教育団体及び学校との連携と協力を図り、青少年の心の豊かさや生きる力を伸ばし、育んでいくために、様々な生活体験の場を提供し、異年齢集団による活動や宿泊体験、共同生活、創作活動、自然との触れ合いなど、あらゆるものに挑戦し体験する学習活動を展開している。それぞれの施設の利用形態に応じて利用主体である子ども達に対して「川崎市子どもの権利に関する条例」に則った運営を実施している。

また、青少年団体等の施設利用の促進と充実のために、各種プログラムの相談や開発、夏期利用団体には指導者講習会の開催、活動施設・設備の整備等をすすめている。

(1) 青少年の家

社会が成熟化し、地域課題がますます複雑化する中、公共サービスのあり方も、これまでの行政主導で行うものから、市民や民間を巻き込んだ方向へシフトチェンジしている。また、子ども達の社会も大きく変化している。社会全体が、少子化・核家族化・高齢化・都市化・情報化・国際化など急激な変化を受けて、人々の価値観や生活様式が多様化している一方で、社会の傾向としては、人間関係の希薄化、地域における地縁的なつながりの希薄化、過度に経済性や効率性を重視する傾向等大人優先の社会風潮などの状況が見られるとの指摘がある。

このような、時代背景の中で、当グループは本施設に集う、青少年・市民が人（仲間・地域社会）・自然と交流して「澁刺（ハツラツ）と生きる力を養う場の創造」を青少年・市民の皆様と一緒に創りたいと考えており、前年度からの継続した事業のほか、「親子アウトドアクッキング」や「森のようちえん」といった体験型の事業を実施した。

また、新規利用者及びリピーター利用者の拡大に向け、ホームページの刷新を行い、パソコンからのアクセスだけでなく、スマートフォンからのアクセスに対応したホームページを開設し、利用者の利便性の向上を図るとともに、野外炊事上のU字溝を増設して野外水上を拡張・整備し、園庭の活性化と利用促進を図った。積極的に周辺地域の行事の参加をすることで、地域との連携強化に努めた、

(2) 八ヶ岳少年自然の家

八ヶ岳のふもとで、野外体験活動を通じて参加者同士の交流や地元・富士見町との友好都市関係を深め、八ヶ岳の大自然にふれあいながらさまざまな体験を行うことを目的とした事業を実施した。①主に家族間の交流を目的とした「森の探偵団」実施。②八ヶ岳周辺のハイキングコースを季節ごとに歩き、自然への理解を深めるとともに、健康増進を図ることを目的に「自然紀行 ぐるっとハイキング」を実施。③川崎市内の小中学生がスキーを通して自然体験とスキー技術の向上を図る目的で「子どもスキー教室」を実施した。

(3) 黒川青少年野外活動センター

自然豊かな空間を利用した「黒川満喫プログラム」7回実施、「親子アウトドア教室」5回実施、「森のようちえん」49回実施、「黒川のおもちつき」1回実施、「黒川大鍋まつり」1回実施、「自然体験フェスティバル」1回実施した。地域の特性を生かしたプログラムに市内全域から多数の応募があり抽選を行った事業も多数あった。

黒川・里山事業として、「ネイチャーボランティア」11回実施。リピーターの数も増えてきており、センターの森の「整備を計画的に進めることができ、森に光が入り明るくなった。このことにより子ども達や利用団体に利用できるエリアが広がったため好評を得ている。

また、シニア層向けには、「神奈川シニア自然大学校」との共催事業を各回15回・年間22回実施した。

指導者養成事業として「ネイチャーゲームリーダー養成講習会」「バーベキュー上級プレ講習会」「バーベキュー初級・上級講習会」「野外レクリエーションセミナー」「アウトドアクッキング講習会」を実施し、実践的な内容の講習が行われた。

また、指導を必要とする58団体2,109名に対して、アウトドアクッキング、クラフト、冒険教育プログラム等の指導を行った。このように、多くの団体に対して、指導を行う事で利用促進へとつながった。

(4) 子ども夢パーク

「川崎市子ども権利条例」第27条に定められた「子どもの居場所」の実現を図った。

生活に追われた親や精神疾患を抱えたひとり親の家庭などで育ち、ネグレクト状態にあったり、DVの被害を受けてきたなど愛着形成ができていないと思われる子どもたちや、おとなにかまって欲しく、夢パーク内の遊具を壊したり、スタッフに対して暴言・暴力などの試し行動をとったりして、注意をひこうとする子どもたちに粘り強く寄り添い、安心して失敗できる環境をつくりだすことを心がけた。

また、失敗を恐れ、より完璧を目指し、正しい子育てを頑張ろうとする親や社会の状況のもとで、ストレスをため、自分がやってみたいことは何なのか、自ら考えて判断し、行動する力の低下につながっている子どもたちに対して、ストレスを発散し、自己肯定感を育み、自分たちで自分が過ごしたい場をつくっていけるようにするために、5つの基本方針のもと、さらに一歩進んだ「子どもの居場所」の実現を目指した。

① 居場所機能の充実・強化

問題行動が見受けられる子ども・若者たちへのアプローチ、要保護及び要養護児童生徒の抱える「問題」の発見と関係機関との連携、若年出産や虐待リスクを抱える保護者への支援、孤立した子育て環境にいる乳幼児親子の居場所づくり、子どもたちのコミュニケーション能力を育む外遊び環境の充実など、プレーパークチームとフリースペースえんスタッフ間の連携を強化した組織構成と職員配置を行ない、居場所機能の充実・強化を図った。

② 「子ども参画」の推進

子どもの自主的および自発的な参加活動拠点づくりを積極的に行なった。「KUJI ROCK」では、ライブハウスとして使用する部屋の準備や広報などから、当日の進行・演奏・後片付けまで、全ての運営を中高生の若者たちが担って実施した。また、「こどもゆめ横丁」は、主に小学生が自分の「思い」を手づくりの商品と店作りこめ、現金で商売をする、子どもたちの「本気の機会」を創出するイベントとして実施した。

③ スタッフの質の向上、養成を目指した研修の充実

プレーワーク研修やソーシャルワーク研修を充実させることで、日常的な子どもとの関わり方や居場所・遊び環境の質の向上や子どもの思いをキャッチするために、スタッフ自身が子どものSOSに気づく感性を磨く研修に努めた。また、スタッフ自身の感情、特に「怒り」のコントロールが重要と考え、それらの要因によるバーンアウト（燃え尽き）の防止を図るためにスタッフのメンタル面をケアする研修も充実させた。

④ 関係機関及び地域との連携強化

各々のスタッフが手に入れた情報を整理して、その中に埋もれている「問題」を早期に発見して、関係諸機関や地域にある社会資源と繋げるよう努めた。

⑤ 夢パークの先駆的な取り組みの発信

川崎発の先駆的な取り組みが全国に広がり、子どもの「遊び場・居場所」環境が充実するように全国へ広く発信するため、支援委員会や市民団体と連携し、子どもを見守るおとなへの啓発を目的とした子育て講演会などを開催した。また、全国の自治体や民生・児童委員、子どもの活動に関わる団体などの視察・研修の受け入れ、教育・福祉系の大学生等の実習などの受け入れも行なった。

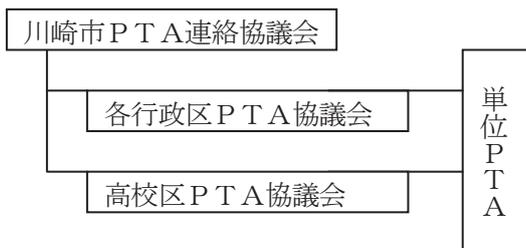
Ⅲ 社会教育関係団体

1. PTA（川崎市PTA連絡協議会）

本市におけるPTA活動は、市内公立学校PTAで組織された川崎市PTA連絡協議会が中心となり、PTAの健全な発展、民主的な運営とその普及、よりよい教育環境をつくるために活動が行われている。主な活動として、広報紙の発行、各種研修会の実施、各種研究大会への参加、親と子のつどい等の交流事業に取り組んでいる。PTA活動中に発生した事故等に対しての見舞金給付制度も設けられている。

(1) 組織・運営

市内公立学校PTA171（小112、中50、小中1、高5、特別支援3）、会員数105,455人、8区（7行政区及び高校区）PTA協議会が置かれ、各区P協等から推薦された理事49名（校長会含む）をもって組織されている。会の運営は、総会により選出された役員及び理事により行われている。



(2) 予算

一般会計

小・中・高・特別支援学校の児童生徒1名につき、110円を各区PTA協議会分担金として徴収し運営している。（うち日本PTAへ児童生徒数×10円納入）

(3) 事業

ア 会議等

- ・総会 6月17日 高津市民館
- ・役員会・理事会 月1回
- ・教育予算要望書提出
平成28年5月27日 市長・教育長

イ 広報活動

広報紙「市P協かわさき」
年3回発行 各100,000部

ウ 諸活動

- ・新年度役員研修会
平成28年5月20日 高津市民館
- ・市制記念2016市P協親と子のつどい
7月1日 よみうりランド
- ・第44回市P協ママさんバレーボール大会
11月12日 とどろきアリーナ

・事例研修

12月10日 教育文化会館

・食育推進コンテスト

表彰式・講演 1月15日 高津市民館

・会員研修会

1月19日 高津市民館

・ICT学習会

7月12日 エポックなかはら

・第49回PTAコーラス大会

2月25日 多摩市民館

・第37回PTA広報紙コンクール

作品展示 3月15日～22日
高津市民館ウォールギャラリー
表彰式 3月22日 高津市民館

エ 研究大会参加

- ・第64回日本PTA全国研究大会
8月20日～21日 徳島県
- ・第72回指定都市PTA情報交換会
9月15日～16日 仙台市
- ・第49回日本PTA関東ブロック研究大会
10月21日～22日 茨城県

(4) 表彰

ア 優良PTA文部科学大臣表彰

川崎市立田島小学校PTA
川崎市立生田中学校PTA

イ 優良PTA日本PTA全国協議会表彰

川崎市立御幸小学校PTA
川崎市立木月小学校PTA

ウ 優良PTA神奈川県教育委員会表彰

川崎市立大師小学校PTA
川崎市立下平間小学校保護者と教職員の会
川崎市立大戸小学校PTA
川崎市立新作小学校PTA
川崎市立西菅小学校PTA

2. 女性団体（川崎市地域女性連絡協議会）

昭和 22 年に女性の地位向上や社会参加の促進をめざして設立されて以来、男女平等の推進、環境問題に関する学習・実践活動、平和問題への取り組み、少子高齢社会への対応など、地域が抱える様々な課題に対し、「学習・親睦・奉仕」を柱に活動を展開している。

(1) 組織・運営

市内 17 の婦人会及び団体が所属し、各単位での地域活動を行うと共に、全市的な女性団体である川崎市地域女性連絡協議会としての学習・実践活動を行っている。会員数約 2,800 人。

会長、副会長、会計、事務局長、書記、理事等、各団体から選出された 23 名の役員を中心に、会の運営が行われている。

(2) 予算

28 年度予算額 2,642,291 円

会費・分担金（1 団体 5,000 円、個人会員 3,000 円）、事業補助金（457,000 円）、及び事業益金（1,700,000 円）等で運営している。

(3) 主な事業（28 年度）

ア 会議・催事等

- ・定例会（月 1 回）
- ・三役会（随時）
- ・専門部会（随時）
- ・総会（4 月 22 日 教育文化会館）
- ・新春のつどい
（平成 29 年 1 月 27 日 中華料理 煌蘭）

イ 研修会等

- ・市議会傍聴
- ・県知事と語ろう
- ・子育て電話相談各種研修

ウ 諸大会

- ・全国地域婦人団体連絡協議会関東ブロック大会
（6 月 29 日～30 日 山梨県）
- ・第 64 回全国地域婦人団体研究大会
（10 月 20 日～21 日 埼玉県）
- ・第 32 回北方領土返還要求県民集会
（11 月 22 日 横浜情文ホール）
- ・北方領土返還要求全国大会
（平成 29 年 2 月 7 日 国立劇場）

エ 広報活動

- ・「女性かわさき」の発行（103、104 号）
- ・川女連ホームページ更新

オ 諸活動

- 平和・男女平等への取り組み
- ・川崎市平和館事業への参加

- ・第 33 回平和のつどい 「感謝の気持ちで生きるために」 （3 月 8 日 教育文化会館）
- ・男女平等かわさきフォーラム
（平成 29 年 2 月 19 日 第 4 庁舎）

○地域文化振興

- ・第 18 回芸能大会
（10 月 23 日 サンピアンかわさき）

○子育て支援

- ・電話相談「子育て“心のケア” ネット」
（毎週火曜日・金曜日開設）
- ・公開講座「子どもの心と身体を育てる食とは？」
講師：フィットネス・クリエイト代表 渡辺和久
（9 月 8 日 高津市民館）

○環境・消費者問題への取り組み

- ・環境ミニ講座「ダンボールコンポスト講習会」
（5 月 12 日 教育文化会館）
- ・環境ミニ講座「ダンボールコンポストアフターフォロー講習会」 （7 月 14 日 教育文化会館）
- ・消費生活展 出展テーマ：「自転車もハンドル握ればドライバー」
（10 月 9 日 武蔵溝ノ口駅自由通路）
- ・生ごみリサイクル交流会
講演「生ゴミも資源 農・花・人をつなぐコミュニティへ」
（10 月 29 日 エポック中原）

- ・廃食油回収
- ・ライトダウンキャンペーン&LEDキャンドルナイト
- ・その他、環境に関する啓発活動・研究調査

○その他

- ・川女連 70 周年記念講演会
- ・横浜環状北線視察
- ・熊本地震義援金を全地婦連へ送金
- ・市民まつり、その他イベントへの協力・出展
- ・すくらむ 2 1 まつりに室内イベント「折紙教室」参加
（平成 28 年 6 月 26 日）
- ・地産地消に関する普及活動
- ・北方領土問題における普及活動（昆布料理他）
- ・3 3 機関の審議委員会等に参加
- ・区単位の活動（ふれあい会食など）

3. 青少年団体

(1) 川崎市青少年育成連盟

昭和 21 年 10 月、戦後の混乱期の中で、青少年の社会生活向上と家庭・学校・地域等の連携を目指し、青少年補導連盟の名称で発足し、昭和 40 年、今の名称に改められた。

加盟団体は、(一社)川崎市子ども会連盟、日本ボーイスカウト川崎地区協議会、ガールスカウト川崎市連絡会、川崎海洋少年団の 4 団体である。

◎事業方針

育成連盟は、次の事業方針により活動している。

ア 青少年の健全な育成を図るため、加盟団体相互の交流及び関係団体・機関との連携を密にして育成連盟事業の効果的推進を図る。

イ 育成連盟及び加盟団体の組織基盤の整備を進めるとともに、少年団体に関する市民の理解を深め、その活動への参加の促進を図る。

ウ 少年団体活動の今日的あり方を研究し、若手リーダー養成を積極的に進め、ジュニアやシニアリーダーが活躍できる環境整備を行う。

エ 地域において、青少年の非行防止活動に積極的に取り組む。

オ 国際化社会への対応のため、青少年の国際交流を推進する。

(2) (一社)川崎市子ども会連盟

昭和 27 年に、165 団体で発足。現在は、単位子ども会 298 団体、会員約 27,000 名で構成されている。

子ども会は、地域社会において子ども達が遊びやその他の集団活動を通して、社会性、自発性を養い健全な青少年を育成することを目的として活動している。

◎ 主な活動

ア 子どもリーダー(小学生)、ジュニアリーダー(中・高生)研修会等の研修事業

イ 子ども会野球大会、羽根つき大会、作品展等の諸大会

ウ 多摩川美化運動、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル等の奉仕活動

(3) 日本ボーイスカウト川崎地区協議会

昭和 25 年に川崎第 1 隊・2 隊が発足。昭和 26 年、8 コ隊になったのを契機に日本ボーイスカウト川崎地区協議会が結成された。現在では 11 コ団+スカウトクラブ 1 団、51 隊、加盟員約 1,000 名で構成されている。

ボーイスカウトの活動は、キャンプやハイキングなど野外を教場としている。その目的は、青少年の自発的活動により自らの健康と人生に役立つ技能を体得し、世界に通用する人間として育成することである。

◎ 主な活動

ア ジャンボリー、地区ラリー、訓練キャンプ、移動野外訓練等のスカウト活動

イ 日赤救急法、指導者講習会等の各種講習会

ウ 市民まつり、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル、歳末募金等の奉仕活動

エ ボルチモア市スカウト交流派遣等の国際交流事業

(4) ガールスカウト川崎市連絡会

昭和 36 年に神奈川県第 14 団と 17 団が発足し、ガールスカウト川崎市連絡会を結成、現在は 7 コ団、会員約 250 名で構成されている。

活動は、就学前 1 年の少女から高校生年代までの少女がグループを作り、資格を持ったリーダーが見守る中で行っている。

ガールスカウトの活動の目的は、少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動することである。

◎ 主な活動

ア プロジェクト、アウトドア活動、ギャザリング、海外派遣・研修、社会貢献活動、バッジプログラム

イ リーダー研修、野外活動等の成人研修

ウ 区民祭、市民まつり、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル、多摩川美化運動、ユニセフや歳末募金等の奉仕活動

エ 姉妹都市やガールスカウト世界連盟加盟国との国際交流事業

(5) 川崎海洋少年団

昭和 40 年に、横浜海洋少年団から川崎隊が独立し発足した。団員約 10 名で構成されており、関東地区連盟、神奈川県連盟及び関連他団体等と連携して活動している。

その目的は、団体生活の規律を学ぶとともに、青少年の健全な育成を図ることである。

◎ 主な活動

ア リーダー研修会、ヨット・カヌー研修会

イ 多摩川美化運動、成人の日を祝うつどい、青少年フェスティバル等の奉仕活動

4. 文化団体

(1) 川崎市総合文化団体連絡会

川崎市総合文化団体連絡会は、多分野にわたる単一的文化団体を包括した総合文化団体 10 団体の連絡組織体で、昭和 49 年 1 月 19 日に設立された。

ア 構成団体

- 川崎市文化協会 (団体 34)
- 川崎文化会議 (団体 11・個人 13)
- 川崎市児童文化団体連絡会 (団体 7)
- 川崎区文化協会 (団体 62・個人 106)
- 幸区文化協会 (団体 44・個人 10)
- 中原区文化協会 (団体 51・個人 38)
- 高津区文化協会 (団体 52・個人 36)
- 宮前区文化協会 (団体 55・個人 8)
- 多摩区文化協会 (団体 54・個人 8)
- 麻生区文化協会 (団体 36・個人 104)

イ 主な事業

(ア) 第 33 回かわさき市民芸術祭の開催

- 舞台部門 平成 29 年 3 月 5 日
会場 教育文化会館
 - 美術部門 平成 29 年 1 月 17 日～22 日
会場 アートガーデンかわさき
絵画、手工芸、詩歌、華道、写真、書、茶道、
フラワーデザイン等創作作品の展示
 - こども芸術祭
(シンポジウム) 平成 28 年 11 月 8 日
(ホール発表他) 平成 28 年 12 月 2 日
(展示) 平成 28 年 12 月 2 日～7 日
会場 高津市民館 (すべて)
- (イ) 「文化かわさき」年 1 回発行

(2) 川崎市文化協会 昭和 28 年 2 月設立

かわさき市文化祭 2015 の開催
機関紙「文化の友」発行
かわさき市民芸術祭参加

(3) 川崎文化会議 昭和 39 年 8 月設立

文化行事「平和をきづく市民のつどい」、「平和コンサート」、「かわさき平和美術展」、「文化講演会」、文化市民講座「腹話術講座」、「学習集会」、機関紙「川崎文化」の発行、50 周年事業「記念誌作成 28 年 5 月発行予定」、第 5 回川崎郷土・市民劇「華やかな散歩」公演に参加、かわさき市民芸術祭参加

(4) 川崎市児童文化団体連絡会 昭和 52 年 4 月設立
こども芸術祭 年 1 回開催、「かわさき青年交流会」の開催、機関紙年 2 回発行、かわさき市民芸術祭参加

(5) 川崎区文化協会 平成 4 年 4 月設立
文化芸能祭、美術展、ふれあい講座、遍響コンサート、企画コンサート、酔花忌俳句大会、機関紙「川崎評論」発行、かわさき市民芸術祭参加

(6) 幸区文化協会 昭和 54 年 4 月設立
文化祭(展示・芸能・洋楽部門)、文化講演会、夏休み親子体験会、幸区民祭、機関紙「文化さいわい」発行、かわさき市民芸術祭参加

(7) 中原区文化協会 昭和 44 年 5 月設立
文化祭、文化講座、研修会、子どもフラダンス教室、親子で能面を語る、学区ふれあい教室、機関紙「文化なかはら」発行、かわさき市民芸術祭参加

(8) 高津区文化協会 昭和 43 年 9 月 14 日設立
平成 18 年 1 月 NPO 法人化
文化祭、文化講座、うたごえ広場、親子リトミック講座、子ども将棋教室、俳句大会、にぎわい寄席、機関紙「高津の文化」発行、かわさき市民芸術祭参加

(9) 宮前区文化協会 昭和 58 年 4 月設立
文化祭、文化講演会、文化講座、研究発表会、夏休み親子講座、クリスマス会、響けみやまえ太鼓ミーティング、宮前区民祭参加、宮前ふれあいフェスタ参加、機関紙「文化みやまえ」発行、かわさき市民芸術祭参加

(10) 多摩区文化協会 昭和 45 年 6 月設立
文化祭(春)(秋)、文化サロン、文化講演会、文化教室、ちびっこシアター、機関紙「多摩の文化」発行、かわさき市民芸術祭参加

(11) 麻生区文化協会 昭和 59 年 11 月設立
文化祭(邦舞・邦楽、吟舞・吟詠、洋舞・洋楽、俳句大会、美術工芸)、夏休み親子教室、俳句講座、七草粥の会、デッサン会、文化サロン、機関紙「からむし」発行、かわさき市民芸術祭参加

5. スポーツ団体

(1) 公益財団法人川崎市スポーツ協会

昭和22年2月、戦後の荒廃した市民の心身を体育、スポーツによって救済することを目的に、川崎市体育協会が発足したが、翌年11月に現在の基となった川崎市体育協会が設立された。平成4年7月に県の認可を受け、平成23年11月には公益財団法人となり、次の40の協会・連盟・連合で構成され、その傘下の会員数は約100,000名となっている。

スポーツ協会の目的は、アマチュアのスポーツ競技団体の緊密な連絡調整を図り、スポーツの普及・振興と市民の健康体力づくりを図るところにある。

また、主要事業としては、春季市民体育大会、秋季市民体育大会、市制記念体育大会などの川崎市の委託による事業、その他各種体育大会、各種目別スポーツ教室、各種目別指導者養成講習会、指導者派遣事業及びその他の事業を実施している。

加盟団体は、陸上競技協会、野球協会、バレーボール協会、バスケットボール協会、バドミントン協会、卓球協会、テニス協会、ソフトテニス協会、柔道協会、剣道連盟、弓道連盟、相撲連盟、山岳協会、水泳協会、スキー協会、スケート協会、ラグビーフットボール協会、サッカー協会、体操協会、少林寺拳法協会、空手道連盟、ハンドボール協会、なぎなた連盟、ソフトボール協会、クレー射撃協会、合気道連盟、ボウリング協会、ゴルフ協会、ゲートボール連合、ダンススポーツ連盟、フロアボール協会、アメリカンフットボール協会、一輪車協会、綱引連盟、チアリーディング協会、かわさきスポーツドリーマーズ、トライアスロン協会、障害者スポーツ協会、高等学校体育連盟、中学校体育連盟の40団体

(2) 川崎市レクリエーション連盟

昭和44年6月、市内で活動しているレクリエーション関係団体を統合し、相互の連絡調整を図り、市民レクリエーション運動の高揚を目的として川崎市レクリエーション関係団体協議会が発足した。その後、さらに発展して昭和50年4月に川崎市レクリエーション連盟が設立され現在に至っている。

本連盟の目的は、市民レクリエーション運動を通して、市民の心身の健康増進を図り、レクリエーション関係団体相互の連絡を密にし、生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興に努めることである。

平成28年度は、全国一斉「あそびの日」かわさき広場、スポーツ・レクリエーション大会などを実施し、また川崎労働者福祉協議会と連携して、「市民と働く者のフェスタ2016」を実施した。

加盟団体は、レクリエーション指導者クラブ、フォークダンス協会、レクリエーション卓球連盟、釣連合会、レジャー&レクリエーション研究会、工都みんなよう舞踊連盟、ファミリーカラテ連盟、バドミントン友の会、スポーツチャンバラ協会、ウォーキング協会、かわさきネイチャーゲームの会、ターゲットバードゴルフ協会、スクエアダンス協会、グラウンドゴルフ協会、コミュニケーションダンス協会、川崎ペタンク・ブルの16団体が加盟している。

IV 社会教育関係資料

1. 図書館利用状況及び蔵書冊数

図書館名	登録人数 一般・学生 児童・生徒	利用者人数 一般・学生 児童・生徒	貸出人数 一般・学生 児童・生徒	貸出冊数		蔵書冊数		団体貸出冊数 団体数
				一般書 児童書 視聴覚資料	一般書 児童書 視聴覚資料			
川崎図書館	75,256	18,146	253,426	579,502	181,797	2,303		
内 訳	70,945	16,294	231,855	390,672	137,819	24		
	4,311	1,852	21,571	156,745	38,714			
				32,085	5,264			
幸図書館	37,805	10,159	104,637	269,839	151,399	2,702		
内 訳	32,798	7,999	84,992	150,521	111,011	26		
	5,007	2,160	19,645	116,622	40,351			
				2696	37			
中原図書館	158,024	50,989	822,329	1,760,256	389,099	4,957		
内 訳	144,632	44,027	713,746	1,101,542	320,673	39		
	13,392	6,962	108,583	603,581	61,975			
				55,133	6,451			
高津図書館	62,604	16,827	231,710	583,244	254,094	3,639		
内 訳	55,856	13,700	195,934	350,324	165,014	33		
	6,748	3,127	35,776	228,859	89,060			
				4,061	20			
宮前図書館	86,158	23,962	360,984	929,030	245,269	5,176		
内 訳	75,433	19,030	297,630	551,152	165,061	27		
	10,725	4,932	63,354	369,661	80,168			
				8,217	40			
多摩図書館	74,525	19,981	265,615	708,479	266,018	4,253		
内 訳	68,457	17,123	231,225	430,408	205,748	26		
	6,068	2,858	34,390	246,650	56,192			
				31,421	4,078			
麻生図書館	88,823	23,516	364,044	874,308	210,185	3,524		
内 訳	81,225	19,858	315,540	570,502	150,841	25		
	7,598	3,658	48,504	294,945	59,322			
				8,861	22			
大師分館	10,897	3,023	45,856	129,091	48,388	1,046		
内 訳	9,453	2,316	36,857	66,405	31,039	7		
	1,444	707	8,999	62,146	17,345			
				540	4			
田島分館	10,571	2,695	35,546	103,923	47,417	189		
内 訳	8,633	1,937	30,287	60,806	26,875	3		
	1,938	758	5,259	41,746	20,538			
				1,371	4			
日吉分館	14,022	4,094	76,918	213,446	41,131	539		
内 訳	11,697	3,006	60,957	96,515	22,111	6		
	2,325	1,088	15,961	115,378	18,941			
				1,553	79			
橘分館	14,073	3,873	64,182	168,615	38,261	427		
内 訳	11,867	2,913	50,593	87,941	21,506	2		
	2,206	960	13,589	78,856	16,751			
				1,818	4			
柿生分館	5,267	1,583	38,511	95,961	40,856	609		
内 訳	3,877	935	29,264	50,621	21,855	6		
	1,390	648	9,247	44,382	18,996			
				958	5			
菅閲覧所	11,714	3,299	61,610	151,865	28,022	293		
内 訳	10,330	2,683	53,630	89,401	16,737	1		
	1,384	616	7,980	60,193	11,284			
				2,271	1			
合計	649,739	182,147	2,725,368	6,567,559	1,941,936	29,657		
内 訳	585,203	151,821	2,332,510	3,996,810	1,396,290	225		
	64,536	30,326	392,858	2,419,764	529,637			
				150,985	16,009			

※「登録人数」とは自動車文庫を含む平成28年度末までの全登録者の人数である。

児童・生徒とは15歳以下の利用者である。

※「利用者人数」とは、平成28年度中に貸出をした自動車文庫を含む個人利用者の実人数である。

※「貸出人数」とは、平成28年度中の延べ個人利用者人数である。(自動車文庫:右表は含まない)

※貸出冊数には自動車文庫を含まない。また、雑誌は一般書に含めて計上している。

※アリーノ(有馬・野川生涯学習支援施設)での受取は宮前図書館の貸出冊数に含めている。

※蔵書冊数は、雑誌を除いて計上している。

※視聴覚資料にはCD・カセットテープを含む。

自動車文庫

担当館 宮前図書館	
貸出ポイント(巡回場所)	21箇所
貸出人数	4,401
貸出冊数	20,697

2. 社会教育施設利用状況

(1) 教育文化会館

(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
大ホール	36	28	40	78	64	49	67	75	54	41	47	66	645	
	17	12	20	38	30	23	36	39	26	23	19	30	313	
大会議室	48	50	50	72	58	60	67	65	62	49	59	55	695	
	42	43	44	52	40	47	54	52	44	37	43	42	540	
第1会議室	41	36	38	59	46	48	59	50	34	40	45	36	532	
	30	25	27	31	28	31	38	30	23	28	34	24	349	
第2会議室	42	37	36	47	43	36	51	46	33	38	37	38	484	
	20	21	23	23	20	22	32	27	15	22	25	19	269	
第3会議室	43	51	45	52	56	42	64	60	41	46	45	53	598	
	32	41	39	33	34	31	45	42	30	33	36	40	436	
第4会議室	30	35	32	43	45	45	42	42	29	42	48	36	469	
	19	21	22	26	21	22	23	20	17	22	25	22	260	
第5会議室	30	36	35	38	45	48	39	41	29	40	45	32	458	
	18	22	25	23	21	24	22	20	18	21	22	19	255	
第6会議室	28	38	39	46	39	42	37	47	24	33	39	31	443	
	14	21	20	23	16	20	19	22	12	18	17	14	216	
第7会議室	32	39	37	42	37	39	38	40	17	30	40	28	419	
	14	22	19	21	15	17	19	19	8	18	18	12	202	
談話室	12	18	19	27	28	27	29	25	26	24	21	20	276	
	7	9	13	13	13	14	15	14	13	14	11	10	146	
第1学習室	40	37	42	60	41	51	55	64	43	42	37	52	564	
	30	28	30	37	28	34	36	38	27	28	22	35	373	
第2学習室	35	42	33	47	28	45	48	47	42	36	43	44	490	
	25	28	23	34	19	30	31	31	24	22	26	29	322	
第3学習室	30	24	33	39	26	40	43	43	45	32	38	34	427	
	21	18	23	27	16	23	30	31	27	20	24	24	284	
第4学習室	25	26	26	27	22	29	22	25	25	25	31	33	316	
	25	23	25	24	15	25	21	21	21	22	29	27	278	
第5学習室	21	30	42	36	27	29	40	40	25	28	30	38	386	
	15	22	28	26	16	23	28	28	19	21	24	30	280	
第6学習室	15	23	16	28	21	20	22	29	18	22	34	16	264	
	11	15	12	15	11	13	15	19	13	16	21	12	173	
美術工芸室	15	16	19	18	16	20	19	24	13	13	12	12	197	
	11	11	14	12	11	13	14	16	10	8	9	9	138	
視聴覚教室	28	28	37	43	37	35	45	41	65	68	42	39	508	
	26	25	34	38	26	29	40	37	40	46	26	30	397	
料理教室	10	11	9	15	11	23	15	22	13	18	25	14	186	
	8	9	7	9	6	13	10	15	9	12	15	10	123	
実習室	11	10	9	13	12	14	16	18	8	14	10	11	146	
	8	8	7	9	6	8	10	12	6	9	7	8	98	
茶華道教室	9	6	10	18	10	15	9	22	9	21	16	6	151	
	8	6	9	11	6	10	8	15	8	14	11	6	112	
イベントホール	A	15	3	2	42	39	19	7	15	58	35	41	20	296
		6	1	1	15	15	7	3	6	24	13	14	7	112
	B	15	3	0	42	38	19	4	12	57	35	41	17	283
		6	1	0	15	14	7	2	5	23	13	14	6	106
	C	15	3	0	42	28	21	4	12	57	35	41	17	275
		6	1	0	15	10	8	2	5	23	13	14	6	103
合計	626	630	649	974	817	816	842	905	827	807	867	748	9,508	
	419	433	465	570	437	494	553	564	480	493	506	471	5,885	
市民ギャラリー	0	0	1	4	3	2	0	3	1	2	2	2	20	
	0	0	1	4	3	2	0	3	1	2	2	2	20	

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(2) 幸市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	38	57	29	53	51	66	45	0	0	0	0	0	339
	16	19	11	22	19	27	15	0	0	0	0	0	129
リハーサル室	16	20	12	13	22	44	17	0	0	0	0	0	144
	6	7	5	4	8	17	6	0	0	0	0	0	53
大会議室	37	53	40	65	57	60	33	0	0	0	0	0	345
	28	32	31	25	28	25	16	0	0	0	0	0	185
第1会議室	31	40	58	37	31	56	31	0	0	0	0	0	284
	23	29	40	30	22	33	17	0	0	0	0	0	194
第2会議室	51	39	33	36	33	59	26	0	0	0	0	0	277
	34	30	27	33	28	41	17	0	0	0	0	0	210
第3会議室	37	41	41	40	39	49	30	0	0	0	0	0	277
	33	36	38	37	29	34	23	0	0	0	0	0	230
第4会議室	37	30	26	40	38	48	25	0	0	0	0	0	244
	30	25	21	12	17	20	16	0	0	0	0	0	141
音楽室	36	46	37	64	51	58	29	0	0	0	0	0	321
	33	42	32	37	31	28	22	0	0	0	0	0	225
和室	15	20	18	23	11	44	18	0	0	0	0	0	149
	14	17	16	19	9	30	11	0	0	0	0	0	116
料理室	8	8	8	24	8	38	21	0	0	0	0	0	115
	6	6	6	17	5	17	9	0	0	0	0	0	66
実習室	21	23	23	35	18	41	20	0	0	0	0	0	181
	18	19	21	29	14	25	11	0	0	0	0	0	137
体育室	74	76	77	81	80	81	47	0	0	0	0	0	516
	66	70	76	76	79	64	40	0	0	0	0	0	471
合計	401	453	402	511	439	644	342	0	0	0	0	0	3,192
	307	332	324	341	289	361	203	0	0	0	0	0	2,157
市民ギャラリー	0	0	1	4	4	5	1	0	0	0	0	0	15
	0	0	1	2	1	5	1	0	0	0	0	0	10

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

※ 幸市民館は、平成28年10月17日から平成29年5月31日まで、大規模改修工事に伴い、施設利用を休止した。

(3) 中原市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	67	72	73	70	57	71	78	76	68	66	72	78	848
	56	55	62	54	53	56	66	58	58	56	58	57	689
第1会議室	72	71	77	81	70	72	81	75	55	68	65	73	860
	68	63	71	69	66	66	70	64	49	59	59	65	769
第2会議室	65	71	71	76	65	75	76	75	55	62	71	71	833
	60	58	68	62	54	68	65	62	46	51	64	61	719
第3会議室	66	67	60	67	64	74	75	79	59	64	65	75	815
	61	54	52	48	57	63	67	68	55	53	60	64	702
第4会議室	61	66	53	63	53	74	68	70	52	61	64	70	755
	58	50	46	45	47	60	57	59	49	50	57	57	635
第5会議室	67	83	76	79	62	77	82	74	66	69	75	71	881
	59	66	63	64	58	64	68	58	55	57	65	57	734
第6会議室	60	68	67	66	54	73	69	71	64	52	67	66	777
	47	50	54	47	46	55	53	54	50	38	56	46	596
視聴覚室	67	81	83	79	72	80	82	84	70	70	70	81	919
	62	71	72	67	68	69	69	69	64	64	61	69	805
音楽室	72	72	77	78	70	80	81	80	71	60	73	75	889
	67	65	76	64	66	77	72	70	66	55	68	66	812
和室	61	60	58	67	53	56	68	63	54	50	60	64	714
	59	49	55	62	51	51	52	50	47	45	52	53	626
料理室	43	47	41	49	35	39	51	49	46	36	44	51	531
	30	27	25	28	20	21	30	29	31	20	27	28	316
実習室	48	56	55	58	44	52	61	52	55	50	62	58	651
	46	49	50	53	41	51	54	48	48	47	55	54	596
体育室	81	88	86	87	87	84	89	81	74	75	80	90	1,002
	81	76	86	78	85	79	77	75	64	67	71	75	914
合計	830	902	877	920	786	907	961	929	789	783	868	923	10,475
	754	733	780	741	712	780	800	764	682	662	753	752	8,913
市民ギャラリー	4	5	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	48
	4	5	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	48

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(4) 高津市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	55	61	56	76	69	64	74	68	59	61	68	69	780
	28	30	30	38	35	31	35	31	27	32	37	32	386
大会議室	86	90	84	90	88	83	89	87	78	78	81	88	1,022
	81	85	73	78	76	73	74	69	61	67	64	78	879
第1会議室	62	52	69	64	67	64	78	73	58	64	60	71	782
	53	50	58	54	56	59	66	65	42	55	55	61	674
第2会議室	67	60	77	69	68	76	83	72	68	61	71	70	842
	62	54	69	62	63	70	75	64	49	54	66	64	752
第3会議室	60	53	65	61	52	62	68	70	63	59	68	72	753
	52	47	55	58	47	58	58	60	49	55	58	54	651
第4会議室	68	60	62	68	53	67	71	64	61	58	68	73	773
	57	50	53	54	42	58	61	55	45	47	59	55	636
第5会議室	66	57	69	72	61	68	73	75	62	59	66	64	792
	51	49	52	54	49	56	53	55	46	48	50	55	618
第6会議室	62	60	71	66	59	70	68	71	61	51	66	68	773
	49	51	54	52	40	51	53	60	42	42	54	54	602
第1音楽室	78	76	70	78	63	70	80	81	67	64	71	77	875
	75	73	61	74	61	67	73	73	54	62	68	72	813
第2音楽室	65	69	69	73	59	68	80	75	71	68	70	73	840
	65	69	63	70	59	66	77	68	63	66	70	68	804
和室	66	64	67	69	65	69	72	68	68	64	67	73	812
	64	62	62	65	63	65	66	63	60	64	66	70	770
視聴覚室	64	70	66	74	55	74	77	84	65	65	70	80	844
	61	66	59	68	47	71	72	75	52	60	61	66	758
料理室	27	33	42	41	18	30	34	37	40	42	41	47	432
	21	25	28	28	13	22	26	27	26	31	29	34	310
実習室	55	46	57	54	45	54	53	62	57	51	48	52	634
	49	42	45	46	38	47	48	53	41	42	43	45	539
体育室	85	83	84	87	87	85	89	86	74	76	78	84	998
	83	83	79	86	86	84	88	84	67	76	77	83	976
合計	966	934	1,008	1,042	909	1,004	1,089	1,073	952	921	993	1,061	11,952
	851	836	841	887	775	878	925	902	724	801	857	891	10,168
市民ギャラリー	4	5	4	4	5	5	5	4	4	4	4	4	52
	4	5	4	4	5	5	5	4	4	4	4	4	52

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)
 ※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(5) 宮前市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	64	63	61	72	64	64	71	70	52	50	27	68	726
	25	24	28	28	26	28	30	30	19	22	55	30	345
大会議室	66	52	48	61	56	65	67	66	60	47	42	66	696
	44	40	44	49	39	38	48	50	42	38	56	55	543
第1会議室	55	37	44	44	36	45	58	49	36	40	47	52	543
	43	33	42	33	28	42	48	44	33	38	52	48	484
第2会議室	39	25	32	27	23	30	41	34	33	23	23	42	372
	27	23	25	25	16	27	30	30	26	21	26	31	307
第3会議室	57	46	58	48	39	51	54	50	33	51	53	47	587
	49	39	55	44	31	49	45	45	30	45	58	41	531
第4会議室	49	42	58	47	35	50	57	53	46	44	43	41	565
	38	35	47	38	24	40	41	43	34	35	54	30	459
和室	52	34	47	45	41	55	53	49	47	40	48	49	560
	43	32	41	43	34	44	38	44	43	38	52	44	496
実習室	47	35	43	40	40	45	51	48	41	40	43	45	518
	39	33	38	36	31	41	41	42	37	37	49	40	464
視聴覚室	52	49	46	55	48	57	65	59	48	44	47	53	623
	44	45	43	50	40	48	54	54	45	37	50	49	559
料理室	27	19	27	28	18	23	37	29	27	21	17	31	304
	16	12	19	17	11	15	21	19	19	14	25	19	207
体育室	83	81	81	83	82	86	86	86	74	71	67	83	963
	67	71	69	71	60	76	74	69	62	69	74	76	838
合計	591	483	545	550	482	571	640	593	497	471	457	577	6,457
	435	387	451	434	340	448	470	470	390	394	551	463	5,233
市民ギャラリー	4	4	5	4	4	5	4	4	4	3	4	5	50
	4	4	5	4	4	5	4	4	4	3	4	5	50

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)
 ※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(6) 多摩市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホール	73	58	68	70	73	66	73	75	59	61	59	56	791
	30	22	27	28	29	32	35	31	23	26	27	27	337
大会議室	50	64	66	65	53	54	67	63	60	50	56	45	693
第1会議室	47	39	57	50	42	46	56	50	42	40	43	36	548
	45	58	56	58	43	53	65	59	49	45	58	33	622
第2会議室	35	46	38	43	39	36	46	40	34	35	42	31	465
	53	49	57	53	44	57	64	60	47	54	66	51	655
第3会議室	49	47	53	50	44	53	55	59	45	51	61	49	616
	43	53	60	53	46	61	59	58	50	52	60	52	647
第4会議室	40	47	52	49	41	54	51	51	44	47	54	43	573
	46	51	59	52	51	61	58	52	46	47	54	41	618
第5会議室	40	41	48	45	34	50	49	47	37	38	48	39	516
	52	50	61	51	42	63	59	53	51	37	59	41	619
第6会議室	46	46	49	42	37	47	50	47	43	33	47	38	525
	50	50	58	48	47	61	53	54	55	51	59	47	633
和室	41	42	46	39	40	49	41	42	44	46	49	39	518
	44	50	50	48	33	58	52	48	49	52	45	50	579
料理室	42	49	44	47	31	51	48	45	45	47	40	47	536
	7	6	23	19	21	25	21	21	15	12	35	11	216
実習室	4	4	13	12	13	14	13	12	9	7	19	8	128
	41	40	53	44	29	54	42	49	37	37	44	39	509
視聴覚室	33	31	39	33	20	40	32	34	27	28	33	30	380
	67	57	67	68	54	69	72	70	63	57	62	53	759
第1学習室	64	51	55	60	51	58	68	68	57	54	56	49	691
	42	46	48	46	39	52	42	49	44	38	40	37	523
第2学習室	38	43	42	42	36	45	41	47	43	35	35	32	479
	44	48	41	47	31	54	43	43	38	37	45	31	502
体育室	40	42	33	43	28	42	40	40	35	35	40	30	448
	83	86	86	83	88	81	90	82	72	75	81	80	987
合計	77	84	82	81	88	75	88	77	67	75	79	80	953
	740	766	853	805	694	869	860	836	735	705	823	667	9,353
市民ギャラリー	626	634	678	664	573	692	713	690	595	597	673	578	7,713
	4	4	4	4	1	4	4	3	2	3	2	4	39
	4	4	4	4	1	4	4	3	2	3	2	4	39

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)
 ※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(7) 麻生市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホール	53	68	51	78	70	60	70	69	63	59	54	79	774
	29	33	26	39	33	29	34	32	31	31	26	39	382
大会議室	45	70	58	61	53	52	63	66	65	54	55	74	716
第1会議室	38	45	49	51	43	42	43	44	44	43	48	63	553
	49	56	63	62	40	66	62	67	53	59	60	63	700
第2会議室	45	47	57	54	36	56	49	59	46	52	54	57	612
	50	61	56	67	39	64	58	69	53	59	58	59	693
第3会議室	46	50	52	59	38	57	47	56	49	55	53	50	612
	49	60	62	68	41	60	60	65	55	52	54	62	688
第4会議室	44	46	54	57	40	50	45	54	49	45	46	55	585
	44	56	46	43	34	49	50	53	45	45	46	49	560
和室	38	38	37	34	25	39	35	40	38	38	37	42	441
	56	65	63	63	48	65	66	66	58	60	65	66	741
実習室	56	58	56	57	46	58	56	56	55	55	63	63	679
	46	58	57	63	42	61	59	63	52	50	59	57	667
視聴覚室	44	50	49	57	39	53	51	55	47	48	45	53	591
	56	69	62	66	57	73	65	62	54	62	59	66	751
料理室	54	56	55	61	56	69	55	49	52	56	58	54	675
	25	30	44	39	30	38	46	45	31	38	43	35	444
体育室	15	17	23	24	16	24	26	24	18	20	24	20	251
	75	87	80	85	85	80	79	84	74	75	77	90	971
合計	70	67	70	71	78	76	56	70	63	67	76	72	836
	548	680	642	695	539	668	678	709	603	613	630	700	7,705
市民ギャラリー	479	507	528	564	450	553	497	539	492	510	530	568	6,217
	3	4	4	4	1	4	5	4	4	3	4	4	44
	3	4	4	4	1	4	5	4	4	3	4	4	44

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)
 ※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(8) 教育文化会館大師分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	16	14	12	9	17	13	15	17	13	13	13	15	167
	16	14	12	9	17	13	15	17	13	13	13	15	167
第2学習室	7	6	7	9	9	5	5	4	5	3	4	4	68
	7	6	7	9	9	5	5	4	5	3	4	4	68
第1・2学習室合併	56	59	58	68	64	58	65	65	55	52	61	65	726
	55	58	58	64	61	57	63	59	55	52	59	64	705
実習室	49	46	47	45	40	47	47	53	43	36	48	52	553
	44	42	42	41	35	44	41	43	38	35	44	45	494
和室	33	32	39	40	27	32	27	38	23	19	33	26	369
	33	32	38	39	27	31	26	32	22	19	31	26	356
児童室	10	12	19	15	16	11	13	22	8	15	21	15	177
	9	12	19	14	14	11	12	16	8	14	17	14	160
合計	171	169	182	186	173	166	172	199	147	138	180	177	2,060
	164	164	176	176	163	161	162	171	141	136	168	168	1,950

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(9) 教育文化会館田島分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	71	65	72	66	65	73	75	71	66	69	71	71	835
	64	65	72	66	63	73	75	71	65	63	71	71	819
第2学習室	76	66	76	69	67	76	81	72	67	72	75	76	873
	69	66	76	69	65	76	81	72	66	66	75	76	857
実習室	35	27	37	26	23	32	44	37	28	44	42	34	409
	29	23	28	23	18	27	38	32	24	31	36	28	337
和室	40	33	44	38	33	44	49	44	36	42	46	48	497
	40	33	43	37	33	44	47	44	36	36	42	46	481
児童室	7	2	9	6	4	12	10	12	11	16	14	11	114
	7	2	9	6	4	12	10	12	11	10	14	11	108
合計	229	193	238	205	192	237	259	236	208	243	248	240	2,728
	209	189	228	201	183	232	251	231	202	206	238	232	2,602

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(10) 幸市民館日吉分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	40	38	39	38	28	38	40	47	36	42	56	50	492
	33	34	35	34	24	34	38	45	34	39	49	40	439
第2学習室	44	41	39	33	27	40	40	46	30	36	41	46	463
	31	30	34	28	19	32	30	38	27	29	33	36	367
第3学習室	62	51	55	56	46	65	63	64	57	61	67	76	723
	59	50	54	56	44	57	60	60	52	56	61	67	676
第4学習室	63	50	56	52	45	67	64	64	60	62	65	75	723
	60	49	55	52	43	57	61	60	55	57	60	66	675
実習室	22	22	26	22	18	28	31	38	26	27	41	43	344
	16	20	19	16	12	19	25	29	22	21	29	30	258
和室	17	13	16	23	12	13	17	16	21	17	21	32	218
	16	12	14	17	10	12	14	15	17	16	16	23	182
合計	248	215	231	224	176	251	255	275	230	245	291	322	2,963
	215	195	211	203	152	211	228	247	207	218	248	262	2,597

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(11) 高津市民館橋分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	23	28	29	32	30	27	33	33	22	33	30	28	348
	16	19	20	22	20	19	24	21	16	23	20	18	238
第2学習室	19	18	25	24	19	21	22	30	20	15	20	28	261
	13	16	20	16	17	18	19	21	16	14	17	22	209
第3学習室	73	73	75	77	76	70	74	76	64	68	69	76	871
	71	71	74	70	72	69	71	69	62	66	68	72	835
第4学習室	73	73	75	77	76	70	74	76	64	68	68	76	870
	71	71	74	70	72	69	71	69	62	66	67	72	834
実習室	15	17	22	37	18	23	23	30	31	23	23	36	298
	12	11	18	27	13	18	18	19	19	16	16	23	210
和室	17	16	22	24	14	15	23	28	19	20	21	30	249
	15	16	22	20	12	15	20	21	16	17	19	20	213
児童室	2	6	4	8	3	7	3	13	10	14	8	10	88
	2	5	4	8	3	7	3	7	8	10	7	7	71
合計	222	231	252	279	236	233	252	286	230	241	239	284	2,985
	200	209	232	233	209	215	226	227	199	212	214	234	2,610

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(12) 宮前市民館菅生分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	67	60	67	70	52	62	62	55	49	49	47	61	701
	63	57	59	62	49	60	59	49	46	48	44	59	655
和室	37	36	44	40	27	37	42	47	36	36	36	33	451
	37	36	39	36	27	37	42	44	36	36	36	33	439
学習室	40	42	49	42	39	43	49	49	42	42	39	42	518
	40	42	44	38	38	43	49	46	42	41	39	42	504
児童室	38	36	43	37	42	28	36	42	35	29	32	35	433
	19	21	21	20	21	15	21	24	19	16	16	18	231
合計	182	174	203	189	160	170	189	193	162	156	154	171	2,103
	159	156	163	156	135	155	171	163	143	141	135	152	1,829

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(13) 麻生市民館岡上分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	18	22	25	27	25	30	38	26	23	25	24	30	313
	16	20	24	26	22	29	37	26	22	24	23	29	298
学習室	38	34	39	23	42	39	44	37	33	29	31	35	424
	32	30	33	21	27	35	33	33	26	25	26	30	351
和室	15	10	18	14	11	15	18	19	18	9	16	13	176
	13	10	16	14	11	11	17	18	16	9	15	10	160
体育室	73	81	71	73	76	77	86	79	64	68	67	83	898
	73	81	71	73	76	77	85	79	64	68	66	83	896
児童室	11	12	18	14	4	29	19	25	27	33	26	20	238
	8	7	12	11	4	17	14	17	20	18	20	11	159
合計	155	159	171	151	158	190	205	186	165	164	164	181	2,049
	142	148	156	145	140	169	186	173	148	144	150	163	1,864

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(14) 日本民家園

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			
入園者総数	10,102	14,737	7,456	6,841	5,059	7,059	16,337	16,918	6,104	9,293	7,676	8,471	116,053			
有料	個人	一般	5,200	8,085	3,232	3,048	2,190	2,465	4,048	4,858	2,188	2,428	2,297	3,867	43,906	
		高校生・大学生	334	512	310	319	207	170	195	272	201	328	163	249	3,260	
		小計	5,534	8,597	3,542	3,367	2,397	2,635	4,243	5,130	2,389	2,756	2,460	4,116	47,166	
	団体	一般	155	452	344	105	4	174	500	454	127	131	274	91	2,811	
		高校生・大学生	51	145	189	68	38	63	134	57	54	0	29	25	853	
		小計	206	597	533	173	42	237	634	511	181	131	303	116	3,664	
	合計	5,740	9,194	4,075	3,540	2,439	2,872	4,877	5,641	2,570	2,887	2,763	4,232	50,830		
	無料	個人	一般	2,841	3,520	2,396	2,186	1,659	1,763	6,654	6,443	1,511	1,883	1,759	2,062	34,677
			高校生・大学生													
			中学生以下	1,006	1,429	467	855	920	503	1,777	1,629	440	964	600	933	11,523
小計		3,847	4,949	2,863	3,041	2,579	2,266	8,431	8,072	1,951	2,847	2,359	2,995	46,200		
団体		一般	33	46	40	30	8	105	198	167	90	216	156	78	1,167	
		高校生・大学生	0	41	78	59	25	0	16	491	0	111	43	42	906	
		中学生以下	482	507	400	171	8	1,816	2,815	2,547	1,493	3,232	2,355	1,124	16,950	
小計		515	594	518	260	41	1,921	3,029	3,205	1,583	3,559	2,554	1,244	19,023		
合計		4,362	5,543	3,381	3,301	2,620	4,187	11,460	11,277	3,534	6,406	4,913	4,239	65,223		
開園日数		26	25	26	27	25	25	26	24	24	24	24	27	303		
1日平均入園者数	389	589	287	253	202	282	628	705	254	387	320	314	383			
外国人入園者数	721	673	448	598	337	385	648	636	334	273	383	482	5,918			
一般	8,229	12,103	6,012	5,369	3,861	4,507	11,400	11,922	3,916	4,658	4,486	6,098	82,561			
学生こども	1,873	2,634	1,444	1,472	1,198	2,552	4,937	4,996	2,188	4,635	3,190	2,373	33,492			
伝統工芸館(内数)	701	784	571	540	472	433	578	749	253	270	288	354	5,993			

(15) 青少年科学館

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数		21,885	33,386	21,122	25,890	22,839	22,212	29,414	27,064	18,308	18,265	18,977	24,061	283,423
上記のうち	プラネタリウム観覧者	6,327	10,483	9,846	11,470	9,552	9,595	10,621	8,199	7,336	6,278	6,483	7,997	104,187
	学習投影	0	1,450	4,038	2,227	0	2,704	3,319	1,724	2,751	1,484	1,536	928	22,161
	一般投影	6,327	9,033	5,808	9,061	9,552	6,443	5,977	6,475	4,585	4,794	4,947	7,069	80,071
	一般	3,513	5,241	3,511	4,930	4,890	3,689	3,455	3,664	2,565	2,696	2,836	3,690	44,680
	65歳以上	521	730	500	522	598	388	601	689	352	388	387	607	6,283
	高校生・大学生	287	320	338	399	449	252	263	258	283	202	276	353	3,680
	中学生以下	2,006	2,742	1,459	3,210	3,615	2,114	1,658	1,864	1,385	1,508	1,448	2,419	25,428
	特別投影	0	0	0	182	0	448	1,325	0	0	0	0	0	1,955
	講座等参加者	865	1,239	484	969	735	943	625	1,174	834	1,191	1,272	784	11,115
	アストロテラス公開時入場者	1,467	3,384	957	1,252	1,242	720	949	1,962	2,270	2,437	2,383	2,124	21,147
館外活動参加者		44	199	416	1,063	2,377	989	1,415	1,902	1,831	1,100	871	279	12,486
自然観察会（多摩川）		0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	20	0	44
生田緑地観察会		44	169	54	88	106	39	97	103	145	119	156	109	1,229
かわさき星空ウォッチング		0	0	0	48	244	301	145	256	673	239	549	0	2,455
ワクワクドキドキ玉手箱		0	30	238	606	160	87	301	233	55	16	146	170	2,042
かわさきサイエンスチャレンジ		0	0	0	0	1,852	0	0	0	0	0	0	0	1,852
地層観察（学校支援）		0	0	124	58	0	391	798	1,279	844	726	0	0	4,220
林の観察（学校支援）		0	0	0	0	0	0	50	13	0	0	0	0	63
その他		0	0	0	263	15	171	0	18	114	0	0	0	581
合計		21,929	33,585	21,538	26,953	25,216	23,201	30,829	28,966	20,139	19,365	19,848	24,340	295,909

(16) 市民ミュージアム

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
常設展		9,663	11,141	10,171	11,625	7,875	11,736	12,367	11,037	9,194	6,172	0	0	100,981
企画展	有料	36	376	582	1,289	2,875	4,894	636	715	0	0	0	0	11,403
	無料	61	453	524	758	5,142	6,130	6,893	7,172	4,448	7,585	0	0	39,166
映像ホール	有料	615	918	738	754	551	1,087	507	702	1,072	185	0	0	7,129
	無料	137	178	198	396	122	499	220	413	641	625	0	0	3,429
ミニホール		94	95	160	64	87	59	80	99	72	0	0	0	810
館内イベント・講座等		265	220	264	643	760	543	1,108	446	804	1,195	0	0	6,248
ミュージアムギャラリー(映像)		316	312	305	328	316	306	376	288	305	153	0	0	3,005
ミュージアムギャラリー(図書)		515	455	509	881	742	625	607	591	478	266	0	0	5,669
ミュージアムギャラリー(閲覧)		0	0	18	19	18	13	16	4	15	0	0	0	103
研修室等利用者		125	125	145	20	28	66	40	36	51	29	0	0	665
ミュージアムギャラリー1		0	0	0	0	0	0	614	1,542	0	0	0	0	2,156
ミュージアムギャラリー2		0	0	0	0	0	0	0	23	40	0	0	0	63
館外展示入館・出張プログラム等		627	0	0	2	0	0	43	0	8	20	207	176	1,083
合計		12,454	14,273	13,614	16,779	18,516	25,958	23,507	23,068	17,128	16,230	207	176	181,910
利用者累計			26,727	40,341	57,120	75,636	101,594	125,101	148,169	165,297	181,527	181,734	181,910	
開館日数		26	25	26	27	25	25	26	24	24	11	0	0	239
1日平均利用者数		479	571	524	621	741	1,038	904	961	714	1,475	0	0	761
企画展示室1	一般	21	261	384	1,048	2,288	3,850	438	426	0	0	0	0	8,716
	シニア	4	41	76	70	47	56	181	200	0	0	0	0	675
	高・大生	5	23	54	101	229	436	8	25	0	0	0	0	881
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	6	38	207	0	0	0	0	0	0	251
	一般(団体)	0	26	21	38	45	56	9	17	0	0	0	0	212
	シニア(団体)	0	0	1	1	0	0	0	45	0	0	0	0	47
	高・大生(団体)	0	0	1	4	1	2	0	2	0	0	0	0	10
	その他(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	招待券	10	113	236	284	338	494	117	207	0	0	0	0	1,799
	障害者等	10	57	52	124	212	238	90	45	0	0	0	0	828
	友の会	1	5	0	5	9	12	7	12	0	0	0	0	51
	小・幼	2	59	50	280	770	665	331	534	172	117	0	0	2,980
	取材	0	13	4	2	3	0	4	0	0	0	0	0	26
その他	4	30	23	21	46	40	40	66	1,059	1,196	0	0	2,525	
合計	57	628	902	1,984	4,026	6,056	1,225	1,579	1,231	1,313	0	0	19,001	
企画展示室2	一般	4	18	34	14	0	0	0	0	0	0	0	0	70
	シニア	1	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	高・大生	1	5	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般(団体)	0	1	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	シニア(団体)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	高・大生(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	招待券	2	15	64	12	2,248	0	0	0	0	0	0	0	2,341
	障害者等	2	33	30	14	0	0	0	0	0	0	0	0	79
	友の会	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	小・幼	26	65	45	14	927	1,848	2,065	1,546	0	0	0	0	6,536
	取材	0	14	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	18
その他	3	47	16	1	0	2,364	2,446	2,430	601	1,620	0	0	9,528	
合計	40	201	204	63	3,175	4,212	4,511	3,976	601	1,620	0	0	18,603	
アートギャラリー(ワンダー展)		0	0	0	0	227	287	0	0	0	0	0	0	514
映像ホール	一般	353	679	409	454	324	787	374	433	838	73	0	0	4,724
	優待割引	2	0	4	3	2	2	2	4	11	2	0	0	32
	学生	3	33	17	29	31	84	25	6	35	0	0	0	263
	シニア	189	128	197	178	144	154	91	208	149	88	0	0	1,526
	小中学生	0	0	33	22	3	0	1	2	1	0	0	0	62
	友の会	9	2	2	5	4	7	5	9	6	7	0	0	56
	スカラチケット	59	76	76	63	43	53	9	40	32	15	0	0	466
	招待券	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	障害者	122	164	169	180	96	99	103	167	91	49	0	0	1,240
	幼児	4	0	15	1	0	1	2	0	0	0	0	0	23
	モニター	2	14	14	215	26	399	115	246	550	576	0	0	2,157
合計	752	1,096	936	1,150	673	1,586	727	1,115	1,713	810	0	0	10,558	

(17) 岡本太郎美術館

内訳		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
常設	有料	一般	個人	346	-	-	312	-	-	1,085	-	-	918	65	-	2,726	
			団体	2(0)	-	-	0	-	-	0	-	-	0	0	-	2(0)	
		大学生・高校生	個人	41	-	-	64	-	-	41	-	-	-	103	11	-	260
			団体	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	24(1)	0	-	24(1)
		65歳以上	個人	81	-	-	58	-	-	113	-	-	-	107	22	-	381
	団体		25(1)	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	0	-	25(1)	
	無料	一般	個人	210	-	-	281	-	-	304	-	-	493	266	-	1,554	
			団体	28(1)	-	-	0	-	-	0	-	-	17(1)	0	-	45(2)	
		※学生	個人	54	-	-	63	-	-	316	-	-	-	227	8	-	668
			団体	103(1)	-	-	174(2)	-	-	635(8)	-	-	-	717(15)	5(1)	-	1634(27)
65歳以上		個人	7	-	-	16	-	-	112	-	-	-	27	5	-	167	
		団体	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	
企画	有料	一般	個人	1,898	3,413	1,913	2,227	2,946	2,555	2,248	2,162	1,464	656	2,008	2,782	26,272	
			団体	0	4(0)	2(0)	20(1)	0	2(0)	33(1)	4(0)	21(1)	0	0	24(1)	110(3)	
		大学生・高校生	個人	154	265	175	140	298	193	143	194	172	87	227	298	2,346	
			団体	0	108(3)	20(1)	0	0	26(1)	23(1)	0	0	0	0	0	177(6)	
		65歳以上	個人	296	679	431	241	260	242	354	442	163	69	236	374	3,787	
	団体		93(3)	21(1)	53(2)	0	0	0	0	106(2)	0	0	34(1)	0	307(9)		
	無料	一般	個人	970	1,490	1,701	1,727	2,015	1,513	1,582	1,556	1,787	454	1,131	1,879	17,805	
			団体	0	80(4)	229(3)	0	0	0	16(1)	0	0	0	0	0	325(8)	
		※学生	個人	502	718	345	1,241	2,085	860	642	480	370	207	496	900	8,846	
			団体	0	576(6)	1042(16)	167(7)	334(9)	1107(11)	851(8)	1060(13)	1870(17)	0	639(11)	232(4)	7878(102)	
65歳以上		個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他イベント参加者			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
利用者合計			4,810	7,354	5,911	6,731	7,938	6,498	8,498	6,004	5,847	4,106	5,153	6,489	75,339		
開館日数(内常設展のみ)			24(8)	25	26	25(8)	25	25	24(7)	24	24	22(16)	24(2)	26	294(41)		
一日平均利用者数			200	294	227	269	318	260	354	250	244	187	215	250	256		

※個人：中学生以下

団体：学校等(高校以下)

(18) 大山街道ふるさと館

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
イベントホール	1,304	1,237	892	2,035	1,273	1,211	1,909	1,318	1,137	1,380	1,303	1,398	16,397
	37	30	27	42	29	27	38	26	26	31	29	32	374
和室	147	174	252	237	196	220	199	251	237	203	239	165	2,520
	21	27	38	39	31	33	30	39	41	36	35	26	396
第1会議室	473	402	363	422	364	521	463	486	394	343	393	402	5,026
	50	44	41	42	36	57	49	48	41	39	39	44	530
第2会議室	867	828	921	1,060	342	793	895	728	755	661	924	679	9,453
	44	42	46	56	27	51	57	44	48	44	52	49	560
展示室	899	571	1,741	1,086	917	545	682	1,112	530	880	1,119	1,009	11,091
	30	31	30	31	31	30	31	30	27	27	28	31	357
合計	3,690	3,212	5,325	8,507	4,148	4,506	5,162	5,001	4,000	4,678	7,515	4,584	60,328
	182	174	182	210	154	198	205	187	183	177	183	182	2,217

(19) 東海道かわさき宿交流館

室別／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館者数	3,179	4,164	4,881	4,110	2,496	5,124	3,840	4,616	3,448	3,362	3,513	4,387	47,120
集会室1／回	52	50	66	64	58	60	54	62	51	53	31	70	671
集会室2／回	34	42	45	43	45	48	36	51	43	39	20	54	500
談話室／回	14	21	35	26	30	27	16	30	20	25	2	41	289

※来館者数は、集会室1・2及び談話室の人数を含めます。

(20) とどろきアリーナ

内容別／月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
個人利用状況	スポーツデー ①	2,530	2,428	2,773	2,723	1,879	2,569	5,928	2,897	2,237	2,296	2,600	4,196	35,056	
	スポーツ教室 ②	1,307	2,307	2,759	2,473	2,048	2,669	3,377	2,699	2,040	2,054	2,026	3,561	29,320	
	研修会・講習会 ③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	9	
	トレーニング室	6,915	8,078	7,683	8,522	7,973	7,694	8,241	7,238	6,804	7,252	8,011	9,029	93,440	
	体力測定	35	47	74	64	64	58	179	61	71	44	55	47	799	
	スポーツサウナ	886	1,565	1,578	1,790	1,756	1,903	2,168	2,120	1,852	2,036	2,097	2,304	22,055	
	小計 ④	11,673	14,425	14,867	15,572	13,720	14,893	19,893	15,015	13,004	13,682	14,794	19,141	180,679	
	団体利用状況	メインアリーナ	49,358	53,908	78,670	31,399	58,321	62,777	42,258	61,848	49,487	10,770	29,387	22,776	550,959
			87	102	106	96	118	104	110	112	102	22	59	110	1,128
		メインアリーナ講堂	2,270	1,760	2,630	1,890	3,080	2,640	3,370	2,230	3,520	1,100	2,240	2,470	29,200
		227	176	263	189	308	264	337	223	352	110	224	247	2,920	
サブアリーナ		6,126	13,060	8,097	7,836	11,300	8,455	5,293	6,261	4,656	5,979	5,162	5,433	87,658	
		203	221	222	229	235	219	220	223	190	202	199	225	2,588	
体育室1		2,340	2,598	1,841	1,642	1,574	1,866	4,251	2,694	1,604	1,634	1,482	1,632	25,158	
		88	90	91	96	95	87	91	94	94	93	87	103	1,109	
体育室2		1,053	933	517	1,048	1,218	1,331	4,104	2,207	1,216	1,702	1,565	1,431	18,325	
		95	88	91	97	97	90	97	95	93	92	95	106	1,136	
研修室1	1,227	640	1,509	1,641	2,084	829	1,135	2,156	668	1,322	1,147	1,011	15,369		
	67	65	81	83	97	71	76	81	61	74	83	87	926		
研修室2	326	357	628	385	1,392	561	1,149	1,318	567	1,432	1,097	829	10,041		
	45	51	71	67	86	60	73	64	43	63	71	86	780		
小計 ⑤	62,700	73,256	93,892	45,841	78,969	78,459	61,560	78,714	61,718	23,939	42,080	35,582	736,710		
	812	793	925	857	1,036	895	1,004	892	935	656	818	964	10,587		
合計利用者数④+⑤	74,373	87,681	108,759	61,413	92,689	93,352	81,453	93,729	74,722	37,621	56,874	54,723	917,389		

※ 団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後1・午後2・夜間を各1件とする。

ただし、片面利用可能施設は片面利用を1件、全面利用を2件とする。

※ 団体利用人数・件数には、館主催事業であるスポーツデー及びスポーツ教室等も含まれる。

(21) 川崎市幸スポーツセンター

個人利用状況	内容別／月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	スポーツデー①	3,344	3,463	3,527	3,352	3,131	3,412	5,703	3,276	2,954	2,881	3,401	4,146	42,590
スポーツ教室②	2,125	1,988	1,307	1,912	1,750	1,086	2,098	2,105	1,024	1,820	1,982	1,267	20,464	
トレーニング室	5,676	6,297	6,340	6,772	6,804	6,450	6,138	5,927	5,644	6,018	6,599	6,932	75,597	
研修会・講習会	227	240	156	259	205	173	202	146	130	113	221	217	2,289	
健康体力相談	10	16	17	30	34	30	29	15	24	34	27	20	286	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計③	11,382	12,004	11,347	12,325	11,924	11,151	14,170	11,469	9,776	10,866	12,230	12,582	141,226	
団体利用状況	部屋別／月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	大体育室	9,073 213	7,916 231	7,683 218	6,430 218	4,899 238	12,506 211	7,614 213	9,501 264	7,264 111	10,238 117	6,109 105	7,838 186	97,071 2,325
小体育室	2,992 125	3,466 130	2,909 120	2,985 130	2,770 141	2,656 128	5,810 140	3,563 132	3,086 39	2,906 39	3,240 35	3,741 107	40,124 1,266	
研修室	3,063 16	915 139	947 141	1,274 169	1,033 170	6,009 201	2,590 198	2,741 599	2,305 128	5,230 174	2,041 148	1,532 170	29,680 2,253	
小計④	15,128 354	12,297 500	11,539 479	10,689 517	8,702 549	21,171 540	16,014 551	15,805 995	12,655 278	18,374 330	11,390 288	13,111 463	166,875 5,844	
合計利用者数 ③+④-(①+②)	21,041	18,850	18,052	17,750	15,745	27,824	22,383	21,893	18,453	24,539	18,237	20,280	245,047	

※ 個人利用のスポーツデー①に、体力づくりコース参加者数が含まれている。

※ 団体利用状況の下段は利用件数。件数は、午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、大体育室は半面利用可能であるため半面利用を1件、全面利用を2件とする。

(22) 川崎市高津スポーツセンター

個人利用	スポーツデー	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	スポーツ教室	4,011	4,264	5,255	3,717	2,905	4,623	4,592	4,019	3,017	3,629	4,255	3,330	47,617	
トレーニング室	5,498	6,071	5,577	6,323	6,594	5,777	5,653	5,506	4,972	5,436	5,458	5,955	68,820		
小計	13,222	13,776	14,837	13,708	13,351	13,896	14,163	13,420	11,528	12,662	13,677	13,453	161,693		
団体利用	大体育室	人数	6,912	10,130	6,747	9,039	8,550	8,474	11,430	7,076	15,127	8,483	9,851	8,278	110,097
		件数	124	143	116	120	133	121	128	125	123	109	110	131	1,483
	小体育室	人数	2,283	3,060	3,279	9,317	1,045	2,589	3,025	1,852	4,463	1,466	1,992	4,050	38,421
		件数	59	66	50	64	58	59	64	59	64	56	48	71	718
	第1武道室	人数	995	706	697	1,834	866	749	1,217	816	993	847	635	971	11,326
		件数	72	70	66	73	71	74	91	75	62	69	64	68	855
	第2武道室	人数	612	689	1,050	1,727	765	971	1,246	726	1,093	1,026	721	849	11,475
		件数	62	61	68	76	61	74	80	65	67	65	61	73	813
	研修室	人数	250	602	313	647	445	373	482	840	893	721	758	640	6,964
		件数	24	34	25	42	25	31	33	46	28	39	35	29	391
	ゲートボール	人数	21	60	76	50	17	21	37	27	9	13	3	13	347
		件数	3	7	9	6	2	4	5	5	1	2	1	3	48
	幼児体育室	人数	340	407	527	294	386	384	397	324	236	317	325	247	4,184
		件数	37	40	52	30	49	39	40	43	34	38	41	23	466
小計	人数	11,413	15,654	12,689	22,908	12,074	13,561	17,834	11,661	22,814	12,873	14,285	15,048	182,814	
	件数	381	421	386	411	399	402	441	418	379	378	360	398	4,774	
利用者数合計		24,635	29,430	27,526	36,616	25,425	27,457	31,997	25,081	34,342	25,535	27,962	28,501	344,507	

※ 団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、半面利用可能施設は半面利用を1件、全面利用を2件とする。

(23) 川崎市宮前スポーツセンター

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
個人利用	スポーツデー	2,335	2,234	2,490	2,262	2,526	2,203	2,435	2,595	2,225	1,711	2,371	2,528	27,915	
	スポーツ教室	2,538	2,934	3,151	2,992	2,448	2,524	3,454	3,391	2,438	2,106	3,229	3,223	34,428	
	トレーニング室	5,015	5,740	5,442	5,659	5,615	5,231	5,533	5,359	4,910	5,427	5,812	6,165	65,908	
	小計	9,888	10,908	11,083	10,913	10,589	9,958	11,422	11,345	9,573	9,244	11,412	11,916	128,251	
団体利用	大体育室	人数	9,941	7,689	7,730	11,215	10,609	13,930	13,068	13,414	5,765	7,696	14,436	9,098	124,591
		件数	213	228	222	225	224	217	238	230	200	181	210	231	2,619
	小体育室	人数	3,364	2,054	1,608	3,004	1,711	3,486	3,661	3,867	987	2,157	3,605	2,421	31,925
		件数	96	100	101	111	101	101	111	105	94	85	97	112	1,214
	第1研修室	人数	686	720	870	1,479	1,002	1,379	961	1,333	538	700	1,421	973	12,062
		件数	61	65	70	87	74	76	87	89	70	68	80	85	912
	第2研修室	人数	480	379	363	392	353	644	656	856	444	339	719	465	6,090
		件数	60	61	74	79	68	77	87	78	71	59	74	84	872
	小計	人数	14,471	10,842	10,571	16,090	13,675	19,439	18,346	19,470	7,734	10,892	20,181	12,957	174,668
		件数	430	454	467	502	467	471	523	502	435	393	461	512	5,617
利用者数合計		24,359	21,750	21,654	27,003	24,264	29,397	29,768	30,815	17,307	20,136	31,593	24,873	302,919	

※ 団体利用状況の下端は利用件数。午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、片面利用可能施設は片面利用を1件、全面利用を2件とする。

(24) 川崎市多摩スポーツセンター

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	利用者数												
スポーツデー													
大体育室	1,917	1,750	1,946	1,500	1,529	1,533	1,710	1,776	1,812	1,768	2,009	2,401	21,651
小体育室	364	340	462	449	289	460	395	302	310	346	341	437	4,495
第1武道室	154	111	151	142	126	148	161	154	134	149	143	185	1,758
第2武道室	67	93	49	61	40	61	63	70	38	73	47	229	891
研修室	7	12	18	11	11	9	9	7	14	16	16	27	157
温水プール	294	267	268	324	200	309	321	297	250	287	274	301	3,392
合計	2,803	2,573	2,894	2,487	2,195	2,520	2,659	2,606	2,558	2,639	2,830	3,580	32,344
スポーツ教室													
大体育室	494	662	860	1,152	634	875	750	461	727	825	725	299	8,464
小体育室	1,144	1,311	1,713	1,078	1,220	1,625	1,572	874	1,499	1,460	1,476	554	15,526
第1武道室	36	35	59	38	43	49	45	31	52	50	49	16	503
第2武道室	134	201	185	132	142	198	167	127	195	198	196	50	1,925
研修室							16	49	47	16	20	15	163
アーチェリー練習場	54	75	74	60	62	77	88	42					532
野球場													
テニスコート	1,407	1,503	1,606	1,193	867	1,382	1,678	1,287	1,550	1,555	1,595	1,496	17,119
温水プール	2,636	2,509	1,947	3,026	1,839	3,276	2,714	2,765	2,082	2,340	2,832	2,313	30,279
合計	5,905	6,296	6,444	6,679	4,807	7,482	7,030	5,636	6,152	6,444	6,893	4,743	74,511
個人利用状況													
テニスコート	1,054	1,154	938	1,059	1,023	847	1,076	962	887	1,039	964	842	11,845
温水プール	4,397	5,133	4,923	7,300	7,606	5,874	5,741	4,373	3,832	4,591	4,928	4,930	63,628
トレーニング室	5,055	5,753	5,617	6,095	5,748	5,656	5,629	5,241	4,639	5,349	5,765	6,056	66,603
合計	10,506	12,040	11,478	14,454	14,377	12,377	12,446	10,576	9,358	10,979	11,657	11,828	142,076
団体利用状況													
大体育室	8,579	15,195	8,421	16,500	6,274	11,725	15,226	11,677	8,145	5,933	5,819	10,259	123,753
	123	145	111	122	127	130	125	129	107	107	108	125	1,459
小体育室	868	1,822	821	3,038	789	1,135	5,467	2,058	892	918	723	1,033	19,564
	65	73	64	73	67	69	73	64	63	61	60	79	811
第1武道室	897	738	1,086	2,020	929	1,044	2,135	1,240	1,114	1,186	1,457	1,266	15,112
	77	71	81	89	79	82	83	75	79	85	84	93	978
第2武道室	630	623	716	1,679	461	687	1,625	1,103	599	798	791	987	10,699
	56	60	59	71	42	61	56	64	52	49	55	66	691
研修室	249	568	342	1,025	538	2,199	1,743	508	730	630	859	1,557	10,948
	11	24	16	36	35	30	30	39	27	37	18	25	328
アーチェリー練習場	979	1,037	925	1,214	1,017	861	975	1,152	1,141	1,330	1,117	1,302	13,050
	103	103	99	103	106	91	98	106	105	108	95	102	1,219
野球場	2,477	2,941	1,506	2,785	1,617	1,488	3,505	3,449	1,089	411	3,422	953	25,643
	47	62	47	57	30	46	69	39	33	32	59	49	570
温水プール	90	820	1,210	574	193	365	1,489	414			24	229	5,408
	2	3	12	6	2	4	10	2			2	5	48
上段利用者数合計	14,769	23,744	15,027	28,835	11,818	19,504	32,165	21,601	13,710	11,206	14,212	17,586	224,177
利用数合計	33,983	44,653	35,843	52,455	33,197	41,883	54,300	40,419	31,778	31,268	35,592	37,737	473,108

(25) 川崎市麻生スポーツセンター

個人利用状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
内容別/月別															
スポーツデー①	人数	3,322	2,993	3,652	3,354	2,394	3,511	3,845	3,250	2,853	3,424	3,484	3,781	39,863	
スポーツ教室②	人数	2,751	2,968	3,500	2,444	849	2,662	3,020	2,787	2,517	2,450	3,197	2,707	31,852	
トレーニング室	人数	5,113	5,584	5,448	5,477	5,517	5,340	5,860	5,644	5,715	6,070	6,391	6,409	68,568	
その他	人数		46	10	81	97	120	105	1,187	63	61	36	101	1,907	
小計③	人数	11,186	11,591	12,610	11,356	8,857	11,633	12,830	12,868	11,148	12,005	13,108	12,998	142,190	
部屋別/月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
団体利用状況	大 体 育 室	人数	5,735	6,075	4,686	3,984	5,291	6,508	7,721	7,363	6,028	6,371	5,981	5,044	70,787
		件数	148	166	131	138	129	139	164	157	143	130	135	126	1,706
	小 体 育 室	人数	962	988	832	939	722	820	935	829	1,328	976	838	1,203	11,372
		件数	54	56	50	53	47	55	57	56	50	54	51	58	641
	第一武道室	人数	1,107	1,025	1,112	903	842	1,152	1,116	1,166	1,046	1,020	1,094	1,186	12,769
		件数	76	76	81	73	63	82	82	85	76	78	78	78	928
	第二武道室	人数	1,691	1,516	1,481	1,591	1,282	1,493	1,607	1,479	1,588	1,389	1,528	1,608	18,253
		件数	86	81	77	83	71	81	94	83	81	79	82	85	983
	研 修 室 他	人数	715	443	665	324	873	840	592	601	517	408	873	400	7,251
		件数	35	30	39	25	29	38	41	38	36	30	46	29	416
	小 計 ④	人数	10,210	10,047	8,776	7,741	9,010	10,813	11,971	11,438	10,507	10,164	10,314	9,441	120,432
		件数	399	409	378	372	339	395	438	419	386	371	392	376	4,674
	合計利用者数③+④- ①+②		21,396	21,638	21,386	19,097	17,867	22,446	24,801	24,306	21,655	22,169	23,422	22,439	262,622

※ 団体利用状況の下段は利用件数。件数は、午前・午後1・午後2・夜間を各1件とする。ただし、大体育室は半面利用可能であるため半面利用を1件、全面利用を2件とする。

(26) 石川記念武道館

ア. 月別 団体利用人数

内容別/月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
柔道場	人数	1,011	948	1,027	965	689	973	917	930	908	939	904	962	11,173
	件数	24	38	37	36	31	36	36	40	33	30	38	41	420
柔道	人数	54	108	52	109	294	390	54	131	74	211	137	136	1,750
	件数	2	3	2	3	9	6	2	3	2	5	3	3	43
合気道	人数	189	151	196	40	92	130	356	160	254	49	171	235	2,023
	件数	10	10	10	5	10	10	13	14	13	7	12	15	129
空手道	人数	496	424	340	599	208	229	265	419	419	411	343	342	4,495
	件数	12	13	10	18	9	8	9	12	10	8	11	11	131
少林寺拳法	人数	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0	35
	件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	人数	272	265	439	217	95	224	207	220	161	268	253	249	2,870
	件数	0	12	15	10	3	12	11	11	8	10	12	12	116
剣道場	人数	949	1,005	925	1,102	1,034	1,303	1,227	1,329	1,115	1,025	1,238	1,387	13,639
	件数	37	37	42	44	42	44	45	48	45	37	45	44	510
剣道	人数	418	411	338	425	329	487	516	435	315	301	359	491	4,825
	件数	14	14	12	14	12	15	17	13	11	11	11	15	159
空手道	人数	86	181	147	147	227	415	186	352	310	240	265	421	2,977
	件数	3	5	9	8	10	12	6	11	12	7	11	10	104
少林寺拳法	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
なぎなた	人数	68	53	51	53	53	54	58	49	55	50	55	44	643
	件数	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	72
合気道	人数	3	4	6	3	3	4	0	0	0	0	0	0	23
	件数	1	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	7
その他	人数	374	356	383	474	422	343	467	493	435	434	559	431	5,171
	件数	12	11	13	15	13	10	16	18	16	13	17	14	168
団体利用日計	人数	1,960	1,953	1,952	2,067	1,723	2,276	2,144	2,259	2,023	1,964	2,142	2,349	24,812
	件数	61	75	79	80	73	80	81	88	78	67	83	85	930

件数は、午前・午後・夜間を各1件とする。

イ. 月別 個人利用人数

内容別/月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
柔道場	1,007	963	1,031	1,126	811	866	1,106	894	897	1,023	976	855	11,555
柔道	295	273	331	266	239	283	321	272	287	243	250	248	3,308
合気道	502	463	482	613	410	442	568	483	445	472	409	434	5,723
空手道	179	196	172	223	132	105	183	111	133	150	159	129	1,872
少林寺拳法	31	31	46	24	30	36	33	28	31	46	69	44	449
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	112	89	0	203
自主事業	695	745	598	464	445	556	749	631	327	614	634	392	6,850
剣道場	749	602	661	831	618	675	910	773	602	690	658	686	8,455
剣道	523	416	458	579	443	465	647	558	444	488	488	502	6,011
空手道	77	70	58	86	61	68	93	83	50	66	43	60	815
少林寺拳法	42	30	40	67	23	28	56	41	24	38	27	33	449
なぎなた	93	76	87	92	79	96	99	82	68	94	94	86	1,046
合気道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	14	10	18	7	12	18	15	9	16	4	6	5	134
自主事業	166	281	152	100	140	172	207	171	106	158	148	91	1,892
個人利用日計	1,756	1,565	1,692	1,957	1,429	1,541	2,016	1,667	1,499	1,713	1,634	1,541	20,010
自主事業計	861	1,026	750	564	585	728	956	802	433	772	782	483	8,742
合計	2,617	2,591	2,442	2,521	2,014	2,269	2,972	2,469	1,932	2,485	2,416	2,024	28,752

ウ. 月別利用人数

内容別/月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
団体利用	1,960	1,953	1,952	2,067	1,723	2,276	2,144	2,259	2,023	1,964	2,142	2,349	24,812
個人利用	2,617	2,591	2,442	2,521	2,014	2,269	2,972	2,469	1,932	2,485	2,416	2,024	28,752
合計	4,577	4,544	4,394	4,588	3,737	4,545	5,116	4,728	3,955	4,449	4,558	4,373	53,564

(27) 視聴覚センター
(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教育文化会館	貸出本数	6	0	3	19	5	4	4	4	5	5	4	6	65
	利用人数	56	0	44	6,397	116	22	73	45	500	230	86	336	7,905
幸市民館	貸出本数	0	7	6	0	5	1	0	1	0	0	0	4	24
	利用人数	0	538	48	0	220	0	0	0	0	0	0	200	1,006
中原市民館	貸出本数	2	5	10	12	9	3	9	4	4	3	1	3	65
	利用人数	180	0	354	3,120	104	429	18,000	176	130	50	39	700	23,282
高津市民館	貸出本数	2	3	0	16	3	0	0	3	0	10	1	0	38
	利用人数	1,200	65	0	1,600	100	0	0	90	0	52	25	0	3,132
宮前市民館	貸出本数	5	2	1	5	0	0	0	2	7	1	1	1	25
	利用人数	415	204	365	11,930	0	0	0	390	310	200	370	35	14,219
多摩市民館	貸出本数	1	0	2	1	7	4	1	5	4	0	3	3	31
	利用人数	0	0	16	30	269	400	15	25	184	0	90	130	1,159
麻生市民館	貸出本数	1	1	0	2	2	8	0	3	0	0	0	1	18
	利用人数	0	30	0	40	20	210	0	140	0	0	0	40	480
総合教育センター	貸出本数	0	0	1	6	0	0	4	0	0	0	11	0	22
	利用人数	0	0	0	1,758	0	0	560	0	0	0	1,656	0	3,974
合計	貸出本数	17	18	23	61	31	20	18	22	20	19	21	18	288
	利用人数	1,851	837	827	24,875	829	1,061	18,648	866	1,124	532	2,266	1,441	55,157

(28) 生涯学習財団

室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
401会議室	50	34	56	53	10	20	52	55	36	44	21	25	456
303研修室	6	15	8	17	4	9	10	16	6	9	15	12	127
301会議室	38	36	49	58	32	33	55	47	37	40	44	35	504
201会議室	33	39	41	48	14	23	48	51	28	31	40	33	429
202会議室	35	36	38	41	28	27	46	46	24	36	42	42	441
203活動室	88	80	116	116	75	118	114	126	97	109	118	114	1,271
101活動室	42	42	35	44	27	45	40	47	29	38	37	37	463
B1実習室	33	34	31	36	26	30	26	26	29	23	24	20	338
402 フィットネス	137	115	149	120	100	127	135	140	116	105	128	131	1,503
302 多目的ルーム	97	103	120	122	82	124	130	143	117	111	130	130	1,409
合計	559	534	643	655	398	556	656	697	519	546	599	579	6,941

会議室は午前・午後・夜間

多目的ルーム、フィットネスルームは2時間単位

(29) 地名資料室

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入室者	72	105	97	426	717	81	75	58	60	164	191	86	2,132

(30) 有馬・野川生涯学習支援施設
(室別・月別利用状況)

室名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	66	66	68	73	68	68	75	71	61	62	67	74	819
	65	62	66	69	65	67	74	66	59	61	63	70	787
和室	44	50	55	64	58	57	58	57	56	51	52	53	655
	41	47	47	55	52	51	52	48	51	47	47	49	587
調理室	9	10	12	11	7	9	13	18	15	7	16	9	136
	8	8	10	9	4	7	12	16	11	6	13	8	112
実習室	31	26	30	34	34	37	34	32	25	28	24	36	371
	23	20	24	28	22	31	29	27	22	24	21	32	303
和室・調理室合併	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
調理室・実習室合併	4	9	8	11	5	8	15	5	16	11	14	10	116
	4	7	7	8	4	6	11	5	12	8	10	8	90
和室・調理室・実習室合併	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
第1学習室	26	31	30	29	35	29	31	32	26	23	24	30	346
	26	30	27	28	29	26	27	28	24	22	21	28	316
第2学習室	19	13	20	16	19	21	15	17	22	18	20	9	209
	15	13	19	15	16	17	14	15	20	17	18	9	188
第3学習室	38	43	43	39	40	35	41	47	45	40	41	42	494
	32	35	37	33	32	32	33	40	36	33	38	35	416
第1・2学習室合併	19	20	22	16	16	18	18	21	21	18	22	19	230
	19	20	22	16	16	18	18	21	20	18	21	19	228
第2・3学習室合併	7	5	7	9	6	6	8	6	7	5	7	11	84
	7	5	7	8	6	6	8	6	7	5	7	10	82
第1・2・3学習室合併	6	2	0	2	2	4	6	2	2	2	1	7	36
	5	2	0	2	2	3	4	2	2	1	1	5	29
合計	269	275	295	304	290	292	314	308	296	266	288	304	3,501
	245	249	266	271	248	264	282	274	264	243	260	275	3,141

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。上段利用コマ数

※ 下段は、利用団体数。

(31) 青少年の家

室名等	利用数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
プレイホール	延人数	886	799	1,440	2,628	3,299	2,149	1,291	2,074	1,323	660	556	2,730	19,835
	延件数	22	18	31	61	60	49	39	44	37	23	13	47	444
音楽室	延人数	407	302	388	900	1,199	999	594	1,150	338	474	238	1,343	8,332
	延件数	22	16	16	30	24	36	31	33	19	22	14	46	309
研修室1	延人数	1,222	555	632	1,115	1,660	1,962	1,024	1,591	645	304	417	1,551	12,678
	延件数	18	11	11	24	31	38	31	49	15	18	17	36	299
研修室2	延人数	1,123	532	920	768	1,555	1,926	1,055	1,484	571	252	261	1,448	11,895
	延件数	16	9	14	15	25	35	31	46	12	11	12	29	255
特別研修室	延人数	41	24	266	107	859	327	658	1,210	185	112	128	831	4,748
	延件数	5	1	7	7	13	9	25	29	6	8	7	28	145
談話室	延人数	569	58	465	46	511	134	550	1,365	421	53	145	614	4,931
	延件数	6	2	9	4	11	9	23	46	14	5	16	19	164
創作活動室	延人数	470	361	541	1,239	1,060	962	829	1,174	530	130	222	1,269	8,787
	延件数	9	11	16	35	24	24	23	40	17	5	9	32	245
園庭	延人数	387	314	902	1,888	1,162	1,119	414	1,575	712	270	267	783	9,793
	延件数	11	8	23	47	38	26	13	48	20	9	15	23	281
プール	延人数				857	762								1,619
	延件数				28	27								55
計	延人数	5,105	2,945	5,554	9,548	12,067	9,578	6,415	11,623	4,725	2,255	2,234	10,569	82,618
	延件数	109	76	127	251	253	226	216	335	140	101	103	260	2,197
来所利用者実数		1,039	873	1,154	2,494	1,987	1,371	1,815	1,894	1,321	1,262	1,318	2,973	19,501

(32) ハヶ岳少年自然の家

団体種別	実利用人数	延べ利用人数	団体数
学校団体	24,174	72,405	174
青少年団体	5,645	15,618	134
その他団体(主催、その他)	723	2,074	12
グループ・家族	1,716	4,273	262
日帰り	889	889	94
総合計	33,147	95,259	676

(33) 黒川青少年野外活動センター

平成28年度月別利用団体数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体	青少年団体	19	20	15	27	16	21	20	19	17	22	15	16	227
	日帰り	11	14	10	15	4	13	12	17	14	15	11	8	144
	宿泊	8	6	5	12	12	8	8	2	3	7	4	8	83
	学校	2	5	5	1	1	1	4	3	0	0	3	5	30
	日帰り	1	4	4	1	0	1	4	3	0	0	2	5	25
	宿泊	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	5
	官公庁	0	1	1	2	0	1	4	6	2	5	3	1	26
	日帰り	0	1	1	2	0	1	3	5	1	5	3	1	23
	宿泊	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
	その他	51	52	53	39	31	42	56	53	45	40	51	50	563
	日帰り	48	50	50	37	29	41	51	48	42	36	48	43	523
	宿泊	3	2	3	2	2	1	5	5	3	4	3	7	40
	合計	72	78	74	69	48	65	84	81	64	67	72	72	846
	日帰り	60	69	65	55	33	56	70	73	57	56	64	57	715
宿泊	12	9	9	14	15	9	14	8	7	11	8	15	131	

平成28年度月別利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体	青少年団体	1,133	1,281	598	1,578	1,323	1,322	936	626	756	1,059	1,085	932	12,629
	日帰り	311	749	244	562	210	540	298	566	460	505	507	447	5,399
	宿泊	822	532	354	1,016	1,113	782	638	60	296	554	578	485	7,230
	学校	211	493	368	25	100	33	164	96	0	0	242	481	2,213
	日帰り	111	443	218	25	0	33	164	96	0	0	182	481	1,753
	宿泊	100	50	150	0	100	0	0	0	0	0	60	0	460
	官公庁	0	8	28	120	0	25	187	339	140	163	97	30	1,137
	日帰り	0	8	28	120	0	25	97	269	20	163	97	30	857
	宿泊	0	0	0	0	0	0	90	70	120	0	0	0	280
	その他	1,075	1,172	1,139	892	891	919	1,050	1,310	1,822	876	1,223	2,121	14,490
	日帰り	979	1,142	999	826	825	881	855	841	1,594	704	1,103	1,688	12,437
	宿泊	96	30	140	66	66	38	195	469	228	172	120	433	2,053
	合計	2,419	2,954	2,133	2,615	2,314	2,299	2,337	2,371	2,718	2,098	2,647	3,564	30,469
	日帰り	1,401	2,342	1,489	1,533	1,035	1,479	1,414	1,772	2,074	1,372	1,889	2,646	20,446
宿泊	1,018	612	644	1,082	1,279	820	923	599	644	726	758	918	10,023	

(34) 子ども夢パーク

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	
利用報告	利用者数	乳幼児	1,153	1,973	1,602	2,019	1,608	1,626	1,602	1,923	831	1,098	1,356	1,964	18,755
		小学生	1,883	1,943	2,075	2,450	2,387	1,753	2,430	2,279	1,331	1,303	1,684	2,725	24,243
		中学生	1,049	976	1,003	892	848	859	1,037	965	692	542	896	1,131	10,890
		高校生	851	644	659	908	718	799	725	658	793	548	833	1,195	9,331
		おとな	1,823	2,735	2,252	2,924	2,002	1,872	1,866	2,906	1,238	1,642	1,835	2,230	25,325
	合計(人)	6,759	8,271	7,591	9,193	7,563	6,909	7,660	8,731	4,885	5,133	6,604	9,245	88,544	
	団体利用(件)	乳幼児	7	13	24	29	6	20	26	25	15	10	25	28	228
		小学校	6	18	14	15	40	39	10	4	3	1	6	16	172
		その他	20	23	34	44	15	12	34	26	24	19	34	17	302
	視察・見学・取材等	団体	4	8	9	5	8	7	9	18	12	13	10	4	107
個人		3	4	1	1	1	5	0	0	0	1	0	0	16	
合計(団体)	40	66	82	94	70	83	79	73	54	44	75	65	825		
スタジオ	スタジオ登録	講習会回/月	3	3	3	3	3	3	2	3	2	3	3	34	
		受講者数/月	20	15	22	11	12	6	13	16	15	3	11	5	149
		登録者(のべ)	3,057	3,072	3,094	3,105	3,117	3,121	3,133	3,149	3,164	3,167	3,178	3,183	37,540
	スタジオ利用	利用可能コマ数	287	293	279	253	281	283	298	267	230	242	261	269	3,243
		利用コマ数/月	145	124	148	146	145	179	121	94	111	102	147	158	1,620
		稼働率	50.5%	42.3%	53.0%	57.7%	51.6%	63.3%	40.6%	35.2%	48.3%	42.1%	56.3%	58.7%	50.0%
		利用者合計	361	269	352	410	375	498	234	179	268	256	382	449	4,033

3. 学校施設開放校一覧表

体育館開放		166校						平成28年度							
	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区								
小 学 校	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 新町小 旭町小 宮前小 川崎小 京町小	幸町小 南河原小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 日吉小 小倉小 南加瀬小 夢見ヶ崎小	下河原小 平間小 玉川小 下沼部小 苅宿小 木月小 東住吉小 住吉小 井田小 今井小 上丸子小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 下小田中小 大谷戸小 新城小	子母口小 橘小 末長小 新作小 東高津小 坂戸小 久本小 下作延小 高津小 梶ヶ谷小 西梶ヶ谷小 久末小 上作延小 南原小 久地小	野川小 西野川小 南野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 平小 白幡台小 菅生小 稗原小 犬蔵小 土橋小	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 東菅小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 南百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 王禅寺中央小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小	20	13	17	15	16	14	15 (計110)	
	中 学 校	大師中 南大師中 川中島中 桜本中 臨港中 田島中 京町中 渡田中 富士見中 川崎中	南河原中 御幸中 塚越中 日吉中 南加瀬中	平間中 玉川中 住吉中 井田中 今井中 中原中 宮内中 西中原中	東橘中 橘中 高津中 東高津中 西高津中	宮崎中 野川中 有馬中 宮前平中 向丘中 平中 菅生中 犬蔵中	稲田中 栴形中 中野島中 南菅中 菅中 生田中 南生田中	西生田中 金程中 長沢中 麻生中 王禅寺中央中 白鳥中 はるひ野中	10	5	8	5	8	7	7 (計50)
	特別 支援 学校	田島支援 田島支援桜校		ろう学校	養護学校				1	1					(計4)
計	32校	18校	26校	21校	24校	21校	22校								

校庭開放

142校

平成28年度

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
小学	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 旭町小 宮前小 宮前小 川崎小 京町小	幸町小 南河原小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 日吉小 小倉小 南加瀬小 夢見ヶ崎小	下河原小 平間小 玉川小 下沼部小 荻宿小 木月小 東住吉小 住吉小 井田小 今井小 上丸子小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 下小田中 新城小 大谷戸小	子母口小 橘小 末長小 新作小 東高津小 坂戸小 久本小 下作延小 高津小 梶ヶ谷小 西梶ヶ谷小 久末小 上作延小 南原小 久地小	野川小 西野川小 南野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 平小 白幡台小 菅生小 稗原小 犬蔵小	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 東菅小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 南百合丘小 百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 王禅寺中央小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小
	20	13	18	15	16	14	15 (計111)
中学	南大師 桜本中 田島中 京町中 渡田中 川崎中	南河原中 塚越中 日吉中	平間中 玉川中 井田中 中原中 西中原中	東橘中 橘中 高津中 東高津中 西高津中	野川中 有馬中 犬蔵中	稲田中 枡形中 南菅中 菅中	金程中 長沢中 麻生中 白鳥中
	6	3	5	5	3	4	4 (計28)
特別 支援 学校	田島支援桜校 1		ろう学校 1	中央支援 1			(計3)
計	27校	16校	24校	21校	19校	18校	19校

夜間校庭開放 6校

幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
塚越中	東住吉小	久本小	菅生中	南生田中	麻生小

特別教室

137校

平成28年度

小 学 校	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 新町小 宮前小 川崎小 京町小	幸町小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 小倉小 夢見ヶ崎小	下河原小 平間小 玉川小 木月小 東住吉小 井田小 上丸子小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 下小田中 新城小 大谷戸小	橘小 末長小 新作小 東高津小 久本小 下作延小 高津小 西梶ヶ谷小 久地小	野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 菅生小 稗原小 犬蔵小 土橋小	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 南百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小	18	10	14	9	13	13	14 (計91校)
	中 学 校	大師中 南大師中 川中島中 桜本中 田島中 京町中 渡田中 富士見中 川崎中	南河原中 御幸中 塚越中 南加瀬中	平間中 玉川中 住吉中 井田中 今井中 中原中 宮内中 西中原中	東橘中 橘中 高津中 東高津中 西高津中	宮崎中 野川中 有馬中 宮前平中 向丘中 菅生中 犬蔵中	稲田中 栴形中 中野島中 南菅中 菅中 生田中 南生田中	西生田中 金程中 長沢中 麻生中 王禅寺中央中 白鳥中	9	4	8	5	7	7
計	27校	14校	22校	14校	20校	20校	20校							

4. 市内所在指定文化財一覧

(平成28年4月1日現在)

国指定文化財 16件 (建造物7、絵画1、彫刻1、工芸2、古文書1、考古資料2、有形民俗文化財1、史跡1)

	種別	件名	員数	指定年月日	所在地	所有者	備考
1	重要文化財	木造薬師如来両脇侍像	3軀	M33. 4. 7	宮前区野川419	影向寺	彫刻
2	重要文化財	清原良枝遺誠	2巻	S34. 9. 1	中原区	個人	古文書
3	重要文化財	鬼瓦	1箇	S35. 6. 9	麻生区	個人	考古資料
4	重要文化財	銅錫杖頭	1柄	S35. 6. 9	麻生区	個人	工芸
5	重要文化財	片口土器	1口	S35. 6. 9	宮前区	個人	考古資料
6	重要文化財	旧伊藤家住宅	1棟	S39. 5. 29	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
7	重要文化財	旧北村家住宅	1棟	S41. 12. 5	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
8	重要文化財	旧佐々木家住宅 附 寛保三亥年家普請 人足諸入用帳1冊 延享四年座敷普請 入用覚帳1冊	1棟	S42. 11. 12	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
9	重要文化財	旧太田家住宅	2棟	S43. 4. 25	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
10	重要文化財	旧江向家住宅	1棟	S44. 6. 20	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
11	重要文化財	旧工藤家住宅	1棟	S44. 12. 18	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
12	重要文化財	旧作田家住宅	2棟	S45. 6. 17	多摩区枳形7-1-1	川崎市	建造物
13	重要文化財	葵梶葉文染分辻が花染小袖	1領	S46. 6. 22	川崎区大師本町10-22	明長寺	工芸
14	重要文化財	紙本著色花鳥人物図	1双	S63. 6. 6	高津区	個人	絵画
15	重要有形民俗文化財	旧船越の舞台	1棟	S51. 8. 23	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	有形民俗
16	史跡	橘樹官衙遺跡群	12, 083, 61㎡	H27. 3. 10	高津区千年・宮前区野川	川崎市他	史跡

県指定文化財 27件 (建造物11、絵画1、彫刻3、工芸2、無形民俗文化財4、史跡4、天然記念物2)

	種別	件名	員数	指定年月日	所在地	所有者	備考
1	重要文化財	木造地藏菩薩立像	1軀	S41. 7. 19	多摩区枳形6-7-1	広福寺	彫刻
2	重要文化財	木造聖観音立像	1軀	S41. 7. 19	多摩区枳形6-7-1	広福寺	彫刻
3	重要文化財	鰐口	1口	S44. 12. 2	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	春日神社	工芸
4	重要文化財	太刀 銘国宗	1口	S29. 3. 31	幸区	個人	工芸
5	重要文化財	旧清宮家住宅	1棟	S46. 3. 30	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
6	重要文化財	旧野原家住宅	1棟	S46. 3. 30	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
7	重要文化財	旧広瀬家住宅	1棟	S46. 3. 30	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
8	重要文化財	旧鈴木家住宅	1棟	S47. 11. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
9	重要文化財	旧三澤家住宅	1棟	S47. 11. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
10	重要文化財	旧山下家住宅	1棟	S47. 11. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
11	重要文化財	影向寺薬師堂 附 厨子1基 古瓦15個 石燈籠1基 塔心礎1個 屋根替銘札2枚	1棟	S52. 8. 19	宮前区野川419	影向寺	建造物
12	重要文化財	紙本金地著色鳥合わせ図屏風	六曲一双	S59. 11. 22	多摩区登戸1416	長念寺	絵画
13	重要文化財	旧井岡家住宅 附 旧柱等部材11丁	1棟	S61. 11. 28	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
14	重要文化財	旧岩澤家住宅	1棟	S61. 11. 28	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
15	重要文化財	旧菅原家住宅 附 祈祷札1枚	1棟	H1. 2. 10	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物

16	重要文化財	木造虚空蔵菩薩立像	1軀	H4. 11. 20	高津区千年354	能満寺	彫刻
17	重要文化財	旧山田家住宅	1棟	H9. 2. 10	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
18	無形民俗文化財	沖縄民俗芸能		S51. 10. 19	川崎区大島	川崎沖縄芸能研究会	無形民俗
19	無形民俗文化財	小向の獅子舞		H13. 2. 13	幸区小向 (八幡大神)	小向獅子舞保存委員会	無形民俗
20	無形民俗文化財	菅の獅子舞		H13. 2. 13	多摩区菅 (薬師堂)	菅獅子舞保存会	無形民俗
21	無形民俗文化財	初山の獅子舞		H13. 2. 13	宮前区菅生 (菅生神社)	初山獅子舞保存会	無形民俗
22	史跡	子母口貝塚	898㎡	S32. 2. 19	高津区子母口54-148	川崎市	史跡
23	史跡	東高根遺跡	12,965㎡	S46. 12. 21	宮前区神木本町2丁目	川崎市	史跡
24	史跡	馬絹古墳	1基	S46. 12. 21	宮前区馬絹994-8	川崎市	史跡
25	史跡	西福寺古墳	1基	S55. 9. 16	高津区梶ヶ谷3-17	川崎市	史跡
26	天然記念物	東高根のシラカシ林	28,748㎡	S46. 12. 21	宮前区神木本町2丁目	神奈川県	天然記念物
27	天然記念物	春日神社、常楽寺及びその周辺の樹叢	7,148.45㎡	H4. 2. 14	中原区宮内字白田耕地614-1他	常楽寺・春日神社他	天然記念物

市指定文化財111件 (建造物18、絵画32、彫刻19、工芸1、書跡2、典籍1、古文書10、考古資料16、史跡1
無形民俗文化財2、民俗資料8、天然記念物1)

	種別	件名	員数	指定年月日	所在地	所有者	備考
1	歴史記念物	絹本着色秀月禅尼画像	1幅	S36. 9. 18	多摩区登戸1416	長念寺	絵画
2	歴史記念物	板碑	1基	S39. 10. 20	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
3	歴史記念物	泉澤寺文書	一括13点	S39. 10. 20	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	古文書
4	歴史記念物	絹本着色愛染明王像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
5	歴史記念物	紙本着色菅公像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
6	歴史記念物	絹本着色弘法大師像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
7	歴史記念物	絹本着色聖童子会図	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
8	歴史記念物	絹本着色仙遊図	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
9	歴史記念物	絹本着色日輪大師像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
10	歴史記念物	絹本着色毘沙門天像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
11	歴史記念物	絹本着色不動明王像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
12	歴史記念物	絹本着色文殊菩薩像	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
13	歴史記念物	絹本墨画梵字両界曼荼羅図	1幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
14	歴史記念物	紙本着色両界曼荼羅図	2幅	S40. 11. 2	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
15	歴史記念物	紙本墨書愛蓮説	1幅	S41. 11. 15	川崎区大師町4-48	平間寺	書跡
16	歴史記念物	木造聖観世音菩薩立像	1軀	S41. 11. 15	高津区千年354	能満寺	彫刻
17	歴史記念物	木造釈迦如来坐像	1軀	S43. 2. 10	中原区宮内4-12-14	常楽寺	彫刻
18	歴史記念物	木造聖観世音菩薩立像	1軀	S43. 2. 10	中原区宮内4-12-14	常楽寺	彫刻
19	歴史記念物	木造十二神将立像	12軀	S43. 2. 10	宮前区野川419	影向寺	彫刻
20	歴史記念物	木造聖徳太子立像	1軀	S43. 2. 10	宮前区野川419	影向寺	彫刻
21	歴史記念物	木造二天立像	2軀	S43. 2. 10	宮前区野川419	影向寺	彫刻
22	歴史記念物	木造薬師如来両脇侍像	3軀	S43. 2. 10	多摩区長尾3-9-3	妙楽寺	彫刻
23	歴史記念物	青銅製鰐口	1口	S48. 3. 14	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	工芸
24	歴史記念物	木造国一禅師坐像 附 胎内納入銘札2枚	1軀	S49. 2. 19	多摩区菅仙谷1-14-1	寿福寺	彫刻
25	歴史記念物	木造十二神将立像 附 胎内納入銘札101枚	12軀	S49. 2. 19	中原区宮内4-12-14	常楽寺	彫刻
26	歴史記念物	木造兜跋毘沙門天立像	1軀	S49. 2. 19	麻生区岡上217	東光院	彫刻

27	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50.12.26	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	古文書
28	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50.12.26	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	古文書
29	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50.12.26	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
30	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50.12.26	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
31	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1通	S50.12.26	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
32	歴史記念物	徳川氏奉行人連署奉書	1通	S57.9.28	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	古文書
33	歴史記念物	絹本着色地藏菩薩・二童子図	1幅	S59.10.30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
34	歴史記念物	絹本着色地藏菩薩図	1幅	S59.10.30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
35	歴史記念物	絹本着色仏涅槃図	1幅	S59.10.30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
36	歴史記念物	絹本着色両界曼荼羅図	2幅	S59.10.30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
37	歴史記念物	絹本墨画文殊大士像	1幅	S59.10.30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
38	歴史記念物	紙本一部金箔地着色柳・白鷺 図屏風	六曲一双	S59.10.30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
39	歴史記念物	紙本金地着色秋草図屏風	二曲一隻	S59.10.30	川崎区大師町4-48	平間寺	絵画
40	歴史記念物	絹本墨画着色盤珪永琢画像	1幅	S60.12.24	高津区新作3-27-1	薬師院	絵画
41	歴史記念物	紙本着色四十七士像	1幅	S60.12.24	幸区下平間183	称名寺	絵画
42	歴史記念物	紙本着色仏涅槃図	1幅	S60.12.24	多摩区菅馬場2-20-1	玉林寺	絵画
43	歴史記念物	紙本墨画着色松寿弁才天図	1幅	S60.12.24	多摩区宿河原3-11-3	常照寺	絵画
44	歴史記念物	石造小林正利坐像	1軀	S60.12.24	中原区下小田中5-3-15	全龍寺	彫刻
45	歴史記念物	板面着色絵馬泉福寺境内相撲図	1面	S60.12.24	宮前区馬絹1719	泉福寺	絵画
46	歴史記念物	板面着色絵馬泉福寺薬師会図	1面	S60.12.24	宮前区馬絹1719	泉福寺	絵画
47	歴史記念物	木造阿弥陀如来坐像	1軀	S60.12.24	麻生区高石2-6-1	法雲寺	彫刻
48	歴史記念物	木造阿弥陀如来立像	1軀	S60.12.24	多摩区登戸1416	長念寺	彫刻
49	歴史記念物	木造釈迦如来坐像	1軀	S60.12.24	中原区上丸子八幡町2522	大楽院	彫刻
50	歴史記念物	木造不動明王及び二童子像	3軀	S60.12.24	多摩区登戸1253	光明院	彫刻
51	歴史記念物	木造増田孝清坐像 附 胎内納入銘札 1枚	1軀	S60.12.24	高津区千年354	能満寺	彫刻
52	歴史記念物	木造薬師如来坐像	1軀	S60.12.24	宮前区神木本町1-8-1	等覚院	彫刻
53	歴史記念物	絹本着色聖徳太子像	1幅	S61.8.28	高津区二子1-10-10	光明寺	絵画
54	歴史記念物	絹本着色浄土七高祖連座像	1幅	S61.8.28	高津区二子1-10-10	光明寺	絵画
55	歴史記念物	絹本着色親鸞聖人像	1幅	S61.8.28	高津区二子1-10-10	光明寺	絵画
56	歴史記念物	銅造阿弥陀如来立像	1軀	S61.8.28	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	彫刻
57	歴史記念物	木造四天立像	4軀	S61.8.28	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	彫刻
58	歴史記念物	豊臣秀吉の禁制	1通	S63.2.19	麻生区	個人	古文書
59	歴史記念物	板碑	1基	S63.11.29	高津区久末375	妙法寺	考古資料
60	歴史記念物	弘法大師道標	1基	S63.11.29	川崎区大師町4-48	平間寺	建造物
61	歴史記念物	手洗石	1基	S63.11.29	川崎区宮本町7-7	稲毛神社	建造物
62	歴史記念物	長弘寺本堂 附 木銘札 1枚 本堂向拝中備龍彫刻 1具	1棟	H2.1.23	幸区南加瀬3-24-16	長弘寺	建造物
63	歴史記念物	長念寺庫裏	1棟	H2.1.23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
64	歴史記念物	長念寺山門 附 棟札1枚	1棟	H2.1.23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
65	歴史記念物	長念寺本堂 附 棟札 1枚 木銘札 1枚	1棟	H2.1.23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
66	歴史記念物	日枝神社本殿 附 棟札1枚 山王社境内絵図1枚	1棟	H2.1.23	中原区上丸子山王町1-1455	日枝神社	建造物
67	歴史記念物	沖永良部の高倉	1棟	H7.1.24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物

68	歴史記念物	蚕影山祠堂 附 棟札 1枚 手洗石 1基	1棟	H7. 1. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
69	歴史記念物	水車小屋	1棟	H7. 1. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
70	歴史記念物	菅の船頭小屋 附 道標 2基	1棟	H7. 1. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
71	歴史記念物	棟持柱の木小屋	1棟	H7. 1. 24	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
72	歴史記念物	紙本墨画淡彩仙女図	2幅	H7. 1. 24	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	絵画
73	歴史記念物	紙本着色閻魔府之図	1幅	H8. 1. 25	幸区塚越2-118	東明寺	絵画
74	歴史記念物	紙本着色五趣生死輪図	1幅	H8. 1. 25	多摩区長尾3-9-3	妙楽寺	絵画
75	歴史記念物	紙本着色地藏菩薩及び十王図	11幅1組	H8. 1. 25	川崎区大師本町10-22	明長寺	絵画
76	歴史記念物	泉澤寺本堂 附 造営文書 2点	1棟	H8. 1. 25	中原区上小田中7-20-5	泉澤寺	建造物
77	歴史記念物	子之神社本殿	1棟	H8. 1. 25	多摩区菅北浦5-4-1	子之神社	建造物
78	歴史記念物	白山神社本殿	1棟	H8. 1. 25	麻生区白山4-3-1	白山神社	建造物
79	歴史記念物	有馬古墓群後谷戸グループ古 墓出土火葬骨蔵器 附 坏 19箇	3組3箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
80	歴史記念物	有馬古墓群台坂上グループ古 墓出土火葬骨蔵器 附 簪状骨製品 1本	3組7箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
81	歴史記念物	生田古墓群生田8601番地古墓 出土火葬骨蔵器 附 鹿角製刀子柄 1本	2組4箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
82	歴史記念物	生田古墓群鴛鴦沼古墓出土火 葬骨蔵器 附 鉄板状製品 1枚	1組2箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
83	歴史記念物	菅生古墓群長沢1822番地古墓 出土火葬骨蔵器	2組4箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
84	歴史記念物	野川古墓群野川南耕地A地点 古墓出土火葬骨蔵器 附 鉄板状製品 1枚 鉄釘 13本	1組2箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
85	歴史記念物	稗原古墓群A地点古墓出土火 葬骨蔵器 附 和銅開寶 1枚	1組2箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
86	歴史記念物	旧佐地家門・供待・塀	1棟	H9. 4. 22	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
87	歴史記念物	細山坂東谷古墓出土火葬骨蔵 器 附 鉄板状製品 1枚 簪状骨製品 2本	4組9箇	H9. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
88	歴史記念物	平川家文書	一括	H10. 2. 24	川崎区	個人	古文書
89	歴史記念物	旧原家住宅 附 棟札 1枚 居宅新築諸職人控・居宅 上棟式諸事控 1冊	1棟	H13. 1. 23	多摩区枳形7-1-1 (日本民家園)	川崎市	建造物
90	歴史記念物	古筆手鑑「披香殿」	1帖	H14. 3. 19	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	書跡
91	歴史記念物	无射志国荏原評銘文字瓦	1点	H15. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
92	歴史記念物	寿福寺大般若経	600巻	H16. 12. 14	多摩区菅仙谷1-14-1	寿福寺	典籍
93	歴史記念物	万福寺遺跡群縄文時代草創期 出土品	一括	H20. 4. 22	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
94	歴史記念物	関東下知状 附 極札 1枚	1通	H21. 4. 28	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	古文書
95	歴史記念物	宿河原縄文時代低地遺跡出土 品	一括	H21. 4. 28	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料

96	歴史記念物	下原遺縄文時代後・晩期出土品	一括	H22. 4. 27	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
97	歴史記念物	梶ヶ谷神明社上遺跡出土品	一括	H23. 6. 14	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
98	歴史記念物	安藤家長屋門	1棟	H24. 11. 27	中原区	個人	建造物
99	歴史記念物	鷲ヶ峰遺跡旧石器時代出土品	一括	H28. 6. 23	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	考古資料
100	習俗技芸	囃子曲持		S53. 7. 7	中原区新城中町4-14 (新城神社)	新城郷土芸能囃子曲持保存会	無形民俗
101	無形民俗文化財	禰宜舞		S59. 10. 30	宮前区平4-6-1 (白幡八幡大神)	禰宜舞保存会	無形民俗
102	郷土資料	獅子頭 附 仲立面 1面	3頭	S36. 9. 18	宮前区初山2-24-16	初山獅子舞保存会	民俗資料
103	郷土資料	獅子頭	3頭	S48. 3. 14	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	民俗資料
104	郷土資料	南河原雨乞獅子頭 附 附属用具一式	3頭	S58. 12. 21	幸区都町4-2	延命寺	民俗資料
105	郷土資料	庚申塔	1基	S63. 11. 29	多摩区長沢1-29-6	盛源寺	民俗資料
106	郷土資料	庚申塔 附 石造鉢形香炉 1基	1基	S63. 11. 29	川崎区堀之内11-7	真福寺	民俗資料
107	郷土資料	庚申塔 (石燈籠)	1基	S63. 11. 29	幸区小倉2-7-1	無量院	民俗資料
108	郷土資料	六字名号塔	1基	S63. 11. 29	川崎区大師町4-48	平間寺	民俗資料
109	郷土資料	大師河原の漁撈具	一括	H11. 2. 23	中原区等々力1-2 (市民ミュージアム)	川崎市	民俗資料
110	史跡	春日神社・薬師堂・常楽寺境内及びその周辺	7, 14 8. 45 ㎡	S44. 12. 4	中原区宮内614-1他	常楽寺・春日神社他	史跡
111	天然記念物	パラステゴドン象歯化石	1点	S48. 3. 14	多摩区桁形7-1-2 (青少年科学館)	川崎市	天然記念物

国登録文化財 4件 (登録有形文化財3、登録記念物1)

	種別	件名	員数	登録年月日	所在地	所有者	備考
1	登録有形文化財	二ヶ領用水久地円筒分水	1件	H10. 6. 9	高津区久地341	川崎市 (管理者建設局河川課)	建造物 鉄筋コンクリート造 (昭和16年)
2	登録有形文化財	川崎河港水門	1件	H10. 9. 25	川崎区港町66地先	川崎市 (管理者建設局河川課)	建造物 鉄筋コンクリート造・鉄筋煉瓦併用 (昭和3年)
3	登録有形文化財	昭和電工川崎事業所本事務所	1件	H11. 9. 7	川崎区扇町5-1	昭和電工(株)川崎事業所	建造物 鉄筋コンクリート造 (昭和6年)
4	登録記念物	禅寺丸柿	7本	H19. 7. 26	麻生区王禅寺940他	王禅寺・個人	動植物・鉱物関係

県選択無形民俗文化財 1件

	種別	件名	員数	選択年月日	所在地	保存団体	備考
1	選択無形民俗文化財	川崎山王祭りの宮座式		H3. 2. 8	川崎区宮本町 (稲毛神社)	稲毛神社氏子総代会	

5. 施設一覧

施設名	所在地・TEL	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設
教育文化会館	川崎区富士見 2-1-3 233-6361	昭和42年3月	3,721㎡	15,137.86㎡	鉄骨 鉄筋	ホール(定席1,961)、会議室 9、学習室6、情報学習室、教 養室4、イベントホール
プラザ大師 教育文化会館大師分館 川崎図書館大師分館	川崎区大師駅 前1-1-5 266-3550	平成7年11月	— (区分所有)	1,032.45㎡	鉄骨 鉄筋	学習室、実習室、和室、談話室、 児童室、図書館分館
プラザ田島 教育文化会館田島分館 川崎図書館田島分館	川崎区追分町 16-1 333-9120	平成4年10月	— (区分所有)	890.07㎡	鉄骨 鉄筋	集会兼学習室、実習室、和室、 児童室、談話室、図書館分館
幸文化センター 幸市民館 幸図書館	幸区戸手本町 1-11-2 541-3910(市民館) 541-3915(図書館)	昭和55年7月	7,560.24㎡	6,073.26㎡	鉄骨 鉄筋	ホール(定席840)、会議室5、 教養室5、ギャラリー、閲覧室、 対面朗読室他
幸市民館 日吉分館	幸区南加瀬 1-7-17 587-1491	平成15年7月	2,230㎡ (日吉合同庁舎)	825.18㎡ (分館共用部分含 む)	鉄筋	学習室、実習室、和室、児童室
中原市民館	中原区新丸子 東3-1100-12 433-7773	昭和49年6月 平成21年4月 改築移転	— (区分所有)	4,007㎡	鉄骨 鉄筋	ホール(通常375)、会議室6、 教養室7、ギャラリー、談話室、 他
高津市民館	高津区溝口 1-4-1 814-7603	昭和49年7月 平成9年9月 改築移転	— (区分所有)	8,373.38㎡	鉄筋	ホール(通常600)、会議室6、 教養室7、児童室、大会議室、 ギャラリー、他
プラザ橘 高津市民館橘分館 高津図書館橘分館	高津区久末 2012-1 788-1531	平成5年10月	1,473.78㎡	1,228.92㎡	鉄筋	学習室、実習室、和室、児童室、 市民活動支援ルーム、談話・ギ ャラリーコーナー、図書館分館
宮前文化センター 宮前市民館 宮前図書館	宮前区宮前平 2-20-4 888-3911(市民館) 888-3918(図書館)	昭和60年7月	6,132.87㎡	8,592.69㎡	鉄筋	ホール(定席910)、会議室5、 教養室5、ギャラリー、閲覧室、 対面朗読室、郷土資料室、自動 車文庫
宮前市民館 菅生分館	宮前区菅生 5-4-11 977-4781	昭和62年4月	840㎡	413.05㎡	鉄骨	集会室、学習室、和室、児童室、 談話室
多摩市民館	多摩区登戸 1775-1 935-3333	昭和47年9月 平成9年1月 改築	6,167.47㎡ (区総合庁舎)	6,438.0㎡ (専有床面積分)	鉄骨 鉄筋	ホール(定席908)、大会議室、 会議室6、教養室6、児童室、 体育室、ギャラリー他
麻生文化センター 麻生市民館 麻生図書館	麻生区万福寺 1-5-2 951-1300(市民館) 951-1305(図書館)	昭和60年7月	8,592.93㎡	6,984.72㎡	鉄骨 鉄筋	ホール(定席1,010)、会議室 5、教養室5、ギャラリー、閲 覧室、対面朗読室、郷土資料室 他
麻生市民館 岡上分館	麻生区岡上 286-1 988-0268	昭和53年3月	1,218.41㎡	800.2㎡	鉄筋	集会室、和室、学習室、体育室、 図書室、児童室他
川崎図書館	川崎区駅前本 町12-1 200-7011	平成7年4月	— (区分所有)	1,178.97㎡	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、郷土資料コ ーナー、雑誌コーナー、対面朗 読・お話室他
幸図書館 日吉分館	幸区南加瀬 1-7-17 587-1491	平成15年7月	2,230㎡ (日吉合同庁舎)	282.45㎡ (分館共用部分 含む)	鉄筋	一般・児童図書室、対面朗読室
中原図書館	中原区小杉町 3-1301 722-4932	昭和35年4月 平成25年4月 供用開始 (改築移転)	7,522.83㎡ (西街区ビル)	4,496.92㎡	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書コーナー、おは なしのへや、市民情報コーナ ー、予約本受取コーナー、多目 的室、視覚障がい者サポート室 他

施設名	所在地・TEL	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設	
高津図書館	高津区溝口 4-16-3 822-2413	昭和40年9月 昭和63年3月 改築	2,652.53 m ²	2,196.38 m ²	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、閲覧室、郷土資料室、対面朗読室他	
多摩図書館	多摩区登戸 1775-1 935-3400	昭和38年10月 平成9年1月 改築	6,167.47 m ² (区総合庁舎)	1,725.20 m ² (専有床面積分)	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、閲覧室、郷土資料コーナー、対面朗読室、お話の部屋他	
麻生図書館 柿生分館	麻生区片平 3-3-1 986-6470	平成15年6月	11,605.52 m ² (柿生小学校)	211.83 m ²	鉄筋	一般・児童図書室	
市民ミュージアム	中原区等々力1-2 754-4500	昭和63年11月	25,358 m ²	19,542 m ²	鉄骨 鉄筋	企画展示室1・2、博物館展示室(考古・歴史・民俗)アートギャラリー、ミュージアムギャラリー1・2、映像ホール、ミュージアムライブラリー、研修室、他	
日本民家園	多摩区枋形 7-1-1 922-2181	昭和42年4月	32,380 m ²	本館 768 m ²	鉄筋	展示建造物25件(国指定重要文化財7件、国指定重要有形民俗文化財1件、県指定重要文化財10件、市重要歴史記念物7件)、本館、伝統工芸館他	
				展示建物 4,208 m ²			木造
				伝統工芸館 203 m ²			
青少年科学館 (かわさき宙と緑の科学館)	多摩区枋形 7-1-2 922-4731	昭和46年8月 平成24年4月 改築	3,854.40 m ²	3,074.66 m ²	鉄骨 鉄筋	自然学習棟：展示室、プラネタリウム、学習室等 研究管理棟：事務室、標本製作室、調査研究室等	
岡本太郎美術館	多摩区枋形 7-1-5 900-9898	平成11年10月	9,468 m ²	4,993 m ²	鉄骨 鉄筋	常設展示室、企画展示室、テーマ展示室、ガイドダンスホール、創作アトリエ、情報コーナー、収蔵庫、シンボルタワー「母の塔」他	
大山街道 ふるさと館	高津区溝口 3-13-3 813-4705	平成4年8月	686.27 m ²	1,092.03 m ²	鉄骨 鉄筋	展示室、イベントホール、第1・2会議室、和室他	
東海道かわさき 宿交流館	川崎区本町 1-8-4 280-7321	平成25年10月	655 m ²	1,013 m ²	鉄骨	展示室、休憩・交流スペース 第1・2集会室、談話室	
とどろきアリーナ	中原区等々力1-3 798-5000	平成7年8月	20,564.51 m ²	21,677.61 m ²	鉄骨 鉄筋	メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、体育室、研修室、スポーツ情報コーナー他	
川崎市幸 スポーツセンター	幸区戸手本町1-11-3 555-3011	昭和60年6月	8,376.51 m ²	3,430.19 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、研修室3、トレーニング室、健康体力相談室他	
川崎市高津 スポーツセンター	高津区二子 3-15-1 813-6531	平成9年7月	8,075.2 m ²	4,572.18 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室2、研修室、トレーニング室、健康体力相談室他	
川崎市宮前 スポーツセンター	宮前区犬蔵 1-10-3 976-6350	平成18年4月	4,033.35 m ²	3,991.01 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、トレーニング室、研修室2、区民サロン他	
川崎市多摩 スポーツセンター	多摩区菅北 浦4-12-5 946-6030	平成23年3月	屋内施設 9,797.87 m ²	6,899.44 m ²	鉄骨 鉄筋	大・小体育室、武道室2、ランニングコース、屋内温水プール、トレーニング室、アーチェリー練習場、研修室、軟式野球場、テニスコート他	
			屋外施設 約20,000 m ²				
川崎市麻生 スポーツセンター	麻生区上麻生3-6-1 951-1234	昭和61年6月	4,290.48 m ²	3,728.67 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室2、研修室、トレーニング室、健康体力相談室他	
石川記念武道館	幸区下平間 357 544-0493	昭和51年12月	1,000 m ²	1,002.74 m ²	鉄骨 鉄筋	柔道場、剣道場、ロビー他	

施設名	所在地・TEL	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設
ふれあい館 桜本こども文化 センターと併設	川崎区桜本 1-5-6 276-4800	昭和63年6月	869.52 m ²	630 m ² 内こども文化 センター330 m ²	鉄筋	会議室2、学習室、和室文化交 流室、資料室 他
生涯学習プラザ 生涯学習財団 総務室 事業推進室	中原区今井南 町28-41 733-5560 733-6626	平成3年1月 財団設立 平成17年4月 名称変更	1,999.272 m ²	3,356.33 m ²	鉄筋	会議室3、活動室、研修室、多 目的ルーム、フィットネスルー ム、実習室、事務室他
八ヶ岳少年 自然の家	長野県諏訪郡 富士見町境字 広原 12067-482 0266-66-2011	昭和52年8月	356,691.41 m ²	9,980.80 m ²	鉄筋 木造	センターハウス：プレイホール、 食堂、研修室、事務室 宿泊棟：集会室、研修室、浴室、 宿泊室
青少年の家	宮前区宮崎 105-1 888-3588	昭和38年4月 昭和63年7月 改築	9,811.09 m ²	4,569.41 m ²	鉄筋	研修室棟：音楽室、創作活動室、 食堂、研修室、事務室他 ホール棟：プレイホール、オリ エンテーションホール 宿泊棟：宿泊室、浴室
黒川青少年野外 活動センター	麻生区黒川 313-9 986-2511	平成3年8月	16,120.79 m ²	998.67 m ²	鉄骨	宿泊棟、集会室、厨房棟、工作 室、野外炊事場、グラウンド他
子ども夢パーク	高津区下作延 1500-6 811-2001	平成15年7月	9,871.76 m ²	1,827.57 m ²	鉄骨 鉄筋	全天候広場、スタジオ2、学習 交流・創作・屋根裏スペース、 サイクリングロード 他
アリーノ (有馬・野川生涯 学習支援施設)	宮前区東有馬 4-6-1 853-3737	平成21年5月	1,452.21 m ²	1,618.95 m ²	鉄筋	集会室、学習室3、教養室3、 フリースペース、児童室、地域 図書室 他

社会教育要覧 No. 64

平成 29（2017）年 10 月発行

編 集 川崎市教育委員会事務局
生涯学習推進課

発 行 川崎市教育委員会
川崎市川崎区宮本町 6
電話 044(200)3303

印刷 (株)ホクシン